二月七日發行
昭和八年二月八日 第三種郵便物認可

勸告案の原則として滿洲國不承認を決定
きのふの十九國委員會

【ジュネーヴ六日發】本日午前の十九國委員會は四日の會議で決定した第三項による日本への新提案と、別に之が敗れた場合公表すべき第四項による報告内容中、その勸告の部分を討議し特にその基礎となるべき原則として左の諸點を決定した

一、滿洲國を承認せず且つ之と協力せざること
二、滿洲國の隣接國並に九國調印國に對し聯盟と協力するやう聯盟の勸告を通告すること
三、聯盟に代り極東の情勢に常に接觸を保つべき小委員會を組織する

而して勸告の部分の具體的原則としては左の諸點を決定した

一、不戰條約、九國條約、聯盟規約の三條約の尊重
二、リツトン報告書第九章一項より十項まで、卽ち所謂解決の十原則
三、滿洲國非承認主義、所謂スチムソン主義

而して全體的勸告の起草に際しては起草委員會に代表者を出してゐる各國の提議を歡迎する旨をも決定、且つ右全體的勸告の案文を起草せしむるため、九國起草委員會に對し七日會合すべきことを、更に本日の十九國委員會における討議の趣旨を基礎とし、起草に當り追つて開かるべき總會の本會議開會に先立ち更に一日十九國委員會に成案を報告するやう指令するに決した、この結果、第四項による報告書起草は七日午前十時三十分から開く九國起草委員會に再度附議されることになつたが、既に滿洲國の不承認其の他重要なる諸點につき十九國委員會の議が纏まつた譯だから、九國委員會は右勸告案の起草から第四項による報告書が完成するまでには、此上の會合を必要とせず、その間日本案による和協手續きが達成されず、形勢が一變せぬかぎり來月中に第四項による報告可決の總會に至らん

勸告と日本の陳述書
リ報告に對する意見強調

【ジュネーヴ六日發】勸告草案審議の十九國委員會は十日頃開會と事務局では豫想してゐるが、十九國委員會から此の旨を内示されゝば日本代表部は和協が進行せぬ限り勸告案に對し第十五條第五項に依る當事國のステートメントを作り總會に提示すべき順序となるが、その内容は勸告案の内容次第だが、大體は在來の理事會に提出せるリツトン報告書に對するわが意見書が無視されてゐる點多きに鑑み、右意見書の趣旨を重ねて強調し、更にリツトン調査團視察旅行後滿洲國の形勢に重大なる變化が生じ居り、今や聯盟が如何なる勸告を爲すも動かし難き立派な獨立國の面目を整へつゝある所以を指摘し注意を喚起する方針である

【註】聯盟規約第十五條第五項、聯盟理事會に代表せらるゝ聯盟國は何れも當該紛爭の事實及之に關する自國の決定には陳述書を公表することを得

英佛も不承認を主張
第四項反古を見越してか

【ジュネーヴ六日發】本日の十九國委員會では英、佛大國も旺んに日本に不利な議論を行つた、英代表エデン氏は率先して滿洲國不承認を力説し

滿洲の現政權は承認に値すべき資格を具備してゐない、余は滿洲國不承認決議に贊成するものだ、列國は名譽にかけてこの勸告精神に反する行動を執り得ざるべく、然らずんばこの決定の効力は全然失はれるに至るだらう

次いで佛代表マッシグリー氏は進んで滿洲國との非協力を決定すべきを主張し、更にチエッコ代表ベネッシュ氏は滿洲國不承認に關する聯盟の勸告案に、米露の指示協力を求むるため「兩國に對し聯盟の勸告を通告すべし」との方針案を提議、會議は全員一致を以て之を承認した從つて第四項に基く報告書成文中に米、露兩國に對する通告案が挿入されることは確實と見られるに至つた、次いでスエーデン代表ウンデン氏

勸告の作成可決後における進展に對し或る種の證左を續けることが望ましい、從つて余は勸告の實行狀態を監視するため或る種の委員會を任命せんことを提議する

右提議に對し委員會は何等反對しなかつたが、之が實行は多大の困難を伴ふことは各員の等しく認めるところであつたので、右提案に對する具體的方法審議は今後の會合に持ち越されることになつた、本日の會議で十九國代表が全員一致滿洲國不承認の思ひ切つた勸告原則を支持したことは、各方面から異とされてゐる位で、規約擁護一點張りの小國代表も、從來比較的穏健論を唱へて來た英佛等大國代表が案に相違の強硬論を主張したのは、聯盟の紛爭事件審議始まつて以來の現象であつたとされてゐる、しかし之は既に日本との和協交渉が相當好望を取り第四項の勸告が反古となるを見越したものといはれてゐる

コムミユニケ

【ジュネーヴ六日發】六日午前の十九國委員會は左のコムミユニケを發表した

十九國委員會は六日午前ノルウエー代表ランゲ氏を委員長として會合した、席上事務總長は委員會に對し氏の委囑された任務、卽ち日本代表部に對し最近の日本提案に關する委員會の見解並に委員會が採用するに決した手續を通告する任務を如何に事務總長が果したかを報告し、更に委員會に對し支那代表部は一月廿日委員會が日本政府の見解に應ずるため決議並に理由書原案に對し考慮する用意を有する事を通告されてゐる事を想起されたしと求めた、事務總長は更に日本代表部が委員會の新提案を審議中であると信ずべき理由を有する旨附言した、委員會は事務總長より報告された情報に徴すれば、その後未だ何等情勢に變化ないとの結論に達した、依つて和協手續が結局不成功に歸した場合、第四項の下に總會に提出さるべき報告に關する原則上の諸點につき討議を繼續するに決した、以上意見交換の結果委員會は起草委員會に對し報告書最終部分の豫備成文を準備し委員會に提出すべき事を命じた、起草委員會は明日午前會合する筈である

ス長官書翰の精神に酷似

【ジュネーヴ六日發】イギリス筋より確聞するに十九國委員會の滿洲國不承認に關する意向は昨年二月二十五日國務長官スチムソン氏から上院委員ボラー氏に宛てた書翰の精神に類似したもので、滿洲の現狀は不戰條約、九國條約と一致せざる旨を漠然ながら表示せんとするものであると

報告、勸告を見た上愈よ最後の決意
我代表部悲壯の緊張

【ジュネーヴ六日發】我代表部は午後七時より會議を開き先づドラモンド、杉村兩氏より示されたる新方式に對する本國政府の回訓内容を檢討したが、結局右は請訓趣旨を尊重し、若干の變更を加へたこと明瞭となつたので、これを以て和協に對する我最後案を提出に決した、席上、一代表は十九國委員會が一種の精神錯亂狀態に陷り、純理論に心醉して俄に不承認主義より非協力主義まで猛進せんとしつゝある際、日本から斯かる意思表示をなすは無益であるから聯盟が反省する迄日本の提示を見合せては如何

との意見が出たが多數の意見は日本の主張が滿洲國の進歩と東洋平和維持確保の事實に適應せるものなることを、後の世界の識者に認めしむるを得ば、我外交史上無意義でない、もし聯盟が和協を放棄すれば我は既定方針に邁進し報告と勸告の實物を見た上で最後の決意を具體化するのである

といふこととなり悲壯の緊張を見せてゐた、斯くて我回訓案はドラモンド總長を經て十九國委員會に提示を依頼することに決定し午後八時二十五分散會した

勸告無視の場合の聯盟側の制裁
多數は穏和手段希望

【ジュネーヴ六日發】六日の十九國委員會において日本が第十五條による勸告を無視し、戰爭に訴へる場合、第十六條による制裁を爲すべきや否やも議題となつたが、第十五條無視の結果、自動的に第十六條の援用如何は純理論にして十九國委員會の多くは第十六條に據らず、第十條又は第十一條に據る穏和な制裁による意見有力であるが、一九二七年の總會では第十一條の「聯盟は國際平和を擁護するため適當且つ有効と認むる措置を採るべきものとす」を解釋し、被制裁國から聯盟各國の外交官引揚げ、海軍による被制裁國封鎖等の方法を意味し、第十六條による制裁の豫備手段と看做すべきものであると定めた例がある

（註）聯盟規約第十條聯盟國は聯盟各國の領土保全及現在の政治的獨立を尊重し且外部の侵略に對し之を擁護することを約す右侵略の場合又は其の脅威若は危險ある場合に於ては聯盟理事會は本條の義務を履行すべき手段を具申すべし△第十一條（一）戰爭又は戰爭の脅威は聯盟國の何れかに直接の影響あると否とを問はず總て聯盟全體の利害關係事項たることを茲に聲明す、仍て聯盟は國際の平和を擁護する爲適當且有効と認むる措置を執るべきものとす、此の種の事變發生したるときは事務總長は何れかの聯盟國の請求に基き直に聯盟理事會の會議を招集すべし（二）國際關係に影響する一切の事態にして國際の平和又は其の基礎たる各國間の良好なる諒解を攪亂せんとする虞あるものには聯盟總會又は聯盟理事會の注意を喚起するは聯盟各國の友誼的權利なることを併せて茲に聲明す

興安省要覽

【新京電話】興安總署では近く興安省要覽を出版し廣くこれを配布し正しい認識まで一般人の蒙古知識のレベルを高めやうとする計畫である

第四項に對する用意
松岡代表宛の回訓に附加

【東京七日發】内田外相は昨日午後既報の要旨を松岡代表宛に回訓したが、新方式は帝國政府の最終案たるべきを以つてこれ以上の讓歩的見解を有せず、特に滿洲國主權に關する條項は我承認に疑惑を生じ曖昧化す如きものを存置するを許さず、十九國委員會が新方式を容認せず、和協手續が失敗するとも帝國政府の責任ならず第四項に對する用意ある旨を責代表は了知されよと附け加へたのは注目されて居る

新方式に同意通告
代表部、總長に

【ジュネーヴ六日發】代表部會議は午後八時二十分散會後、佐藤代表は電話を以て杉村次長に對し、政府より新方式に同意し來た故、之をドラモンド總長へ傳達されよと申込んだ、杉村次長は多分七日の起草委員會終了後傳達し、ドラモンド總長は適當な機會に十九國委員會に諮る順序である、因に回訓中には若干の變更の箇所あつたが、これは單に參考のための注意書に過ぎぬ故、代表部の參考とするに止めしめ請訓案通り同意し來つたと通達することゝなつた

勸告案は十日採擇
總會は十四五日

【ジュネーヴ六日發】確聞するに七日午前十時三十分より再開豫定だつた九國起草委員會は事務局の準備間に合はぬため八日午前十時三十分まで延期に決定した、聯盟側の目下の豫定は八日の起草委員會會議で一氣に勸告案を仕上げ、若し出來なければ九日更に再開し十日十九國委員會を開いて勸告の假採擇を行はんとしてゐるが總會は十四、五日の豫定である

勸告受諾期日制限
一委員より提議

【ジュネーヴ六日發】六日午前の十九國委員會で一委員が四項に依る勸告中に兩紛爭國が右勸告を受諾すべき期日の制限を附すべしと提議したが、この問題はそれ以上討議されなかつた

社員會幹事長後任選定難
現郡幹事長は失格

滿鐵社員會評議員選擧は六日各地一齊に擧行され、七日續々社員會本部に結果が報告されてゐるが、全部の決定を見るのは十日ごろとなる豫定である、今回の選擧で最も興味を以て見られてゐる點は

幹事長の人選であり、投票前には郡幹事長の再選說、粟屋常任幹事說等が有力であつたが、この兩氏とも今回の評議員には選擧されず、從つて幹事長は評議員中より選擧すの規定によつて當然被選擧權がなく全然不可能となつた、而して實際問題として幹事長は當然大連在住評議員から選出される筈であるが、七日午前中に事務所に到着した大連關係の評議員選擧結果報告によれば明らかに幹事長選任難を物語つてゐる、卽ち前記郡、粟屋

兩氏失格があり、目下のところ幹事長有力候補と見られる新評議員は總務部審査役伊藤武雄氏唯一人であり、但し、午前中に到着の分は大連關係は約半數に過ぎず、埠頭の大平、鐵道部の平數地方部等は未だ何等の報告はないが、大體この形勢には變化のない模樣であり、殊に最近社員會の取扱つた問題等から推して將來とも社員會としては現業關係の重大問題が増加することは容易に諒解し得ることであり、從つて今後の幹事長は特に現業方面と何等かの關係或は經驗を持つ人を選ぶべきであるとの說が

相當有力であり、且つまた伊藤氏としても幹事長就任を受諾するかは相當難色があり、かくして今回の幹事長決定は極めて困難な問題とされる形勢にある

恭親王赴京

【新京電話】舊滿朝の恭親王は五日夜新京着の「はと」にて溥儀執政の誕生日お祝のため來京扁額樓に投宿した

井上司令官
けふ滿鐵を訪問

井上獨立守備隊司令官は七日午前滿鐵本社を訪問、林總裁等と約三十分懇談を遂げて辭去した

吉田顧問招待會

滿鐵では七日正午來連中の關東軍特務部顧問吉田大將を滿洲館に招待午餐會を催した

人事

▲伊藤成章氏（滿鐵々道部經理課長）七日午前八時着列車で歸任
▲三柴茂氏（滿洲中央銀行大連駐在員）七日午前中央銀行大連支行設置挨拶の爲市内各方面歷訪
▲王學濬氏（滿洲中央銀行奉字支行經理）同上
▲猪子一到氏（滿鐵運輸課長）七日午前八時列車で歸任
▲上村哲彌氏（滿洲國文教部學務課司長）同上來連
▲郡新一郞氏（滿鐵工務課長）同上
▲小關眞藏氏（關東廳劍道範士）同午前七時着列車で來連
▲小須田常三郞氏（奉山鐵路顧問）同上
▲河邊義郞氏（吉長吉敦鐵路局技師長）同上遼東ホテル投宿
▲武部治右衞門氏（滿鐵商事部長）七日朝發鳩で新京へ

蛇角

◇雪、雪、雪の萬壽節、天公意あり、慶祝々々。
◇滿洲國の獨立は事實だ、歷史だ、嚴として動かすべくもない。
◇この事實を、歷史を、無視し抹殺せんとするものは、盲者か然らずんば狂者である。
◇蛇角子は、十九國委員會なるものゝ、盲勇振り、乃至その精神錯亂振りを憐れむ。
◇日本に感染して滿洲でもゴールド・ラッシュ〜、尤も強盜拉致なら滿洲の方が
◇エロカフェの夜顔、曉方の雪を誘ふ、茲にも天公意あり。

「滿蒙の戰傑」休載

生命線滿洲と「經濟統制方針」
衆議院豫算委員會における永井拓相の答辯……(3)

砂田君 そこで私は——これは攻擊をする意味ではない、拓務大臣に愼重なる御考慮を願はなければならぬ、滿洲移民については、今日まで幾度やつても失敗に終つて居る、殊に先刻のお話によると「トラクター」を食すといふお話もありましたが、滿洲における農業が、今日まで滿鐵其他が移民計畫をやつて悉く失敗したのは、文明の利器を持つて行くといふことであつた、初めは皆これで行けば非常な成功を收める如く思つてやつて見たのが皆失敗に終つた、機械を買ふ利息だけあれば人間が使へる國なのである、斯ういふ狀態の國であるから、今迄の日本の理想で以て日本で考へるやうな頭を以て行つた者は、悉く失敗に終つて居る、現に一番好い例は、滿洲に產業を起す計畫を以て、あの杞柳を植ゑつけた、卽ち柳行李にする杞柳を植ゑつけた、さうして安い勞銀の支那人に之をやらして、日本人が投資をして盛んにやつた、初めの間は非常に宜かつたが、三年もすると支那人悉く之を覺えてしまつたから、自分で作つて自分でやるやうになつて、今日日本の柳行李の產業といふものは、根柢から潰れてしまつた、斯う云ふものが非常に澤山にある、これは一つの例であるが、さういふ實狀にある處へ持つて行つて、山の中、人も居ない、何等の娯樂機關もない處へ而も勇氣凛々たる青年を送り出すといふことは、非常に結構ではありますが、これが永久にその土地へ土着して遣るといふのには、大體少くとも前途にこれだけの希望があるといふ產業施設が出來て後に斷行すべきことである、何が出來るか分らぬ、希望も何もない人の居ない處へ武裝して行つて働けといつて送り込むのでは、眞に過剰勞力を活用せんとする意味に相成らぬと思ふ、斷つて私はこの點については追窮するのではありませぬが、十分の研究と御考慮を煩はされなければならぬと思ふのであります

×

それから先刻、滿洲において肥料を安くする爲に硫安を造らせるといはれた、これは一昨日も太田君に商工大臣がお答へになつたが、私は之を商工大臣に伺はんと思つた、有無相通ずるといふ意味なれば、硫安窒素肥料といふものが何故に滿洲の地に適當なりやといはなければならぬ、硫安窒素肥料といふもの、原料は空氣であります、滿洲の空氣と日本の空氣の間に差異のある筈はない、原料がこの空氣より外に何も要らない、其硫安窒素肥料を有無相通ずるといふので、日本で少いから外國で造らせる、茲に私共は非常な疑問を持つ、それに附け加へて更に進んで鑛工業をやります、卽ち原料が向ふにあるから今度やる、これは長い間の懸案であるから、仕方がありますまい、今までにやる計畫が出來上つて居るのである、「アルミニウム」工業もやるのだ、原料があるからやるといふなれば、先刻の永井君のいはれた、綿が出來るやうになれば紡績會社を滿洲に造る積りであります、原料が向ふに出來るやうになれば、之を滿洲で造らせる積りであります、此處が拓務大臣のいはれる事と、農林大臣のいはれる事と、商工大臣のいはれる事と、此間の答辯が全く矛盾して居る

×

硫安窒素を滿鐵會社が計畫し出したのを私は聞いて居ります、併しながらこれはドイツの特許權を買つて來て、非常な高い特許料を拂つてやるのである、今日日本で硫安窒素といふものを造るのには、外國の特許が一つも無くても、日本の工場において全部の機械は出來る、これが私共が陸海軍の豫算に贊成するのも、斯ういふ點から出發して居る、熟練したる職工をして造り上げさせる事は、日本の產業を將來永遠に向つて活躍せしむる事になるのである、此前海軍が大勢の人の首を縊つた、色々の機械を造る最も熟練した人を馘にした、其人々が民間の工場に入つたから、今日は「スチール」を造る機械でも、或は硫安を造る機械でも、總てのものが悉く日本人の手に依つて造れるやうになつて居る、而も日本においては、此等の工業會社が盛んに起りつゝある、それを故らに滿洲に持つて行つて日本の肥料を安くする爲にといふ、これが私には分らない

×

日本の肥料を安くする爲に持つて行く、滿鐵は今迄に於て硫安を造つて居りますが、これは安くする爲に持つて來たといふ事は一遍もない、安くするどころでない、安くなければ外國へ持つて出る、而も日本の統制の下には、どうしても置けない、これは矢張外國なんです、さういふ點が先刻お話になつた點と全く矛盾した事が恐らく今日起つてゐる、これが將來に亘つて、若しお話の如く綿が出來出す、さうすると此工業を起し、勞銀の安いものを使つて、日本でやるよりは外國でやつた方が安くつく、非常な安い人間が使へることになつて茲に資本家は其方を喜ぶであります、資本家は喜ぶに違ひないが、其爲には日本全體の勞働者の職は奪はれてしまふ、茲に重大なる關係があるから、之は確乎たる方針をお定めになつて進まないと、所謂殖民地と申しましては語弊があるかも知れませぬが、日本が日滿條約によつて援けることになつたその國を援けるために、日本の國民を犠牲に供するといふことは容易ならぬことである、現にその例が朝鮮——日本における農產物の上に明らかに現れて來てゐるのである、さういふ點については十分にお考慮を煩はさなければならぬと思ふのであります、併しながら私はこれ以上深く追窮する意味ではありませぬ唯政府の方針のある所さうして確乎たる方針をお定めになつて進まないと、容易ならざることが再び起るといふことをこゝに御警告申すのであります

執政府に參集して萬壽節を祝賀

喜び溢るゝ雪の新京

【新京電話】七日は滿洲建國後最初の萬壽節といふので全國民は双手を擧げてその喜びに浸つてゐるが、時節柄お祭り騷ぎは面白からずとの執政の意を體し賀禮簡單に執り行ひ原則として賀辭を受けず、たゞ判任官以上の滿洲國官吏のみの賀を受くることゝなり、午前十時までに禮裝の高官は白皚々たる雪景色の中を執政府に參集、十時半一同執政に敬虔の禮をもつて萬壽を祝ひ執政を中央に記念撮影をなし次いで立食の宴が催された、なほ武藤大使は午前十一時二十分執政府に赴き接待役たる鄭國務總理、謝外交部總長等立會の下に執政に賀辭を述べて日滿國交の親善に寄與するところがあつた、因に官廳、市民は各國旗を掲揚して祝意を表したが前日來の大雪は全滿を潔めて平和な萬壽節を表徴してゐた

東京で祝宴

【東京特電七日發】七日は日出度き溥儀執政の誕生日なので麻布の駐日滿洲國代表公署では日滿大國旗を入口に交叉し午前十一時より賓客ながら鮑代表が中心となり祝賀會を開き執政の萬壽を祈念遙拜式を行つた上祝宴を開いた

滿洲から王道政治

五色旗の意義を闡明

【新京電話】滿洲國國旗の意義に關して從來色々な説が行はれてゐたが六日の閣議で國旗の部を占める黄色は中央、青は東、白は西、黒は北、赤は南で滿洲を中心として王道を布く意義を強調するといふ見解に一致をみた

環境の整理が最も必要だ

滿鐵學校長會議第二日に

林總裁から訓示

滿鐵學校長會議第二日は初等中等合同會議で七日午前九時二十分より始まつた、林總裁を始め山西理事、中西地方部長、有賀學務課長、關東廳より田邊學務課長、滿洲國より文教部上村學務科長及び小學校長三十三名、中等校長十四名出席別項の如く林總裁の約三十分に亘る訓辭あつて次に中西地方部長の訓辭あり直に會議に移つた、今會議々案は十六項あるが第十二項までは滿洲國建設後の滿洲における教育根本方針確立方法に就いての議案であり十二項を一括して各提案者の説明を行つたが正午に至り説明を終つて一先づ休憩した、豫定より遲れた爲め該新教育方針に就いては午後より協議することゝし午後一時二十分より再開する

三人寄れば文珠の智慧と云ふが斯く專門の而も經驗家が集つて研究するのであるから非常に立派な結果が生れる事と思ふ、理想案を具體化するのは容易でないが近き將來に實現するやう努力せられたい、最近教育の問題に色々な議論が出て居るが從來は智情意の中で智育のみが教育と考へられて居つたが、教育と云ふものは人格を修養しなければならぬ、人格も色々見方があるが今日では人間性とか人と云ふやうな概念に向つて來て居るやうである、滿洲に於ては東洋平和確保のため種々な利權を得て居るが、この趣旨に於て教育を徹底させなければならぬ。教育に最も必要なことは環境である、獨創々々と云ふが、模倣を離れた獨創は意味を成さぬと同樣環境を離れて個人の教育と云ふものは完全には出來ない、環境の整理と云ふことが最も必要である、自由教育が一時喧しかつたが自由と云つても唯々生徒

大同自治會館と改名し自治組織

滿洲國官吏の獨身宿舍

【新京電話】滿洲國官吏の獨身宿舍である新京倶樂部は百七戸百數十名の日滿兩系男女官吏の一大世帶であるが、今回これを自治組織とすることゝなり大同自治會館と改名し、七日萬壽節の佳辰をトし午後一時よりこれが發會式を鄭國務總理始め關係者多數出席の上擧行するが、自治會は庶務、經理、學藝、運動、娛樂、衛生、保安の七部に分れ先づ手始めとして近く語學講習及び講演會開催の豫定である

精神病院は解氷を待ち着工

結核療養所は委員で研究

社會事業協會で協議

滿洲社會事業協會では六日午後四時より大連滿鐵社員倶樂部に於て委員會を開催
一、精神病院設立の件
一、結核療養所設立の件
を協議したが精神病院は既に關東廳より

年額 二萬圓づゝ三年間、滿鐵會社よりは年額一萬圓づゝ三年間、何れも補助を受くる事にほゞ諒解を得たので聖愛病院の支出額一萬圓、合計十萬圓の工費を計上し風光明媚にして閑靜な傅家庄海岸に設立を計畫、八年度解氷を待つて初年度補助額に不足の分はこれを一時他より融通を受け全部を完成すべく工事に着手する事に申合せた、結核療養所は貧困階級を主たる目標とするもので協會としては患者百名位を

收容 し得る療養所を紫外線の多い大連近郊の海岸に設立の外奉天、新京にも患者各五十名位收容し得る療養所を設立する希望の下に種々討議したが百名位の收容力ある療養所を設立せんとせば工費約七萬圓、五十名位の收容力ある療養所を設立せんとせば工費約三萬圓、合計十萬圓ばかりを要するのでこれが財源が問題となり議論の結果滿洲結核豫防會と

連絡 をとり實行委員を擧げてプランを樹てる事にして散會した

因に精神病院完成の曉これが經營方法は公營とするか官營とするかまだ決定せざるも多分聖愛病院が從來の行き掛り上移管經營に當るべくなほ結核患者は大連一圓で現に警察を受けてゐる者三千八十七名で死亡は昭和七年中日本人二百十三名、滿洲人二百八十二名合計四百九十五名であると

……に勝手なことをさすと云ふのでは天才以外にはその目的は到底達せられない、アメリカでは六六、三三主義が唱へられ、我が國でも年限縮小が論ぜられて居るが先づ問題は教科書の完備である、外國語に對しては日本許りでなく各國共惱んで居るが要は教員養成問題である、教授法其の他に就て一層の研究が必要である、歐洲大戰後非常に生活が萎縮して來たのは悲しむべきことである、人々の慾望に應じて供給が考へらるべきである、內地、滿洲の教育もその通りで萎縮して了つて居る

感激の四少年が血染の日の丸を

山海關の兵隊さんに贈る

六日午後五時頃四人連の少年が聖德街の派出所を訪れ「私達は今日學校で山海關事變のお話しを聞きまして、日本の兵隊さんの强いのに大變感心しました、これを山海關の兵隊さんにあげて下さい…」と小さな紙包みを置いて行つたので、これを沙河口本署に送り、松津警務主任が開いて見ると中からハンカチーフに血を以て日の丸を描き更に「新皇軍之奮闘」と血書し、聖德街四丁目田中裕（一四）上村保雄（一三）澄田敏治（一三）關武夫（一三）と四名の氏名を連署したものが現れ、これと一緒に指を切つたと思はれる小刀一挺と少年らしい感激に滿ちた手紙が包んであつたので沙河口署でもこの少年達の志しを無にせぬため七日午前中に大連兵站支部を通じて山海關派遣軍へ右三品の遞送手續をなさつた（寫眞は血染の日の丸）

新生 基督教の無料奉仕の仕事です、御用下さい、悩える人は御利用下さい、規則書進呈　東亞新生會滿洲部　大連薩摩町双葉學院內

難産になやむ大連醫師會

愈々大連署乘出すか

新に發令實施された關東州醫師取締規則に基く醫師會の構成上開業醫と公私立病院に奉職してゐる非獨立醫師との間に利害相反する種々なる法文上或は實際上の問題を生じさきに醫師會に於て紛糾を釀し爾來辻、楠原正副會長はオール大連の醫師を包含する會を組織すべく奔走中であつたが依然藥價協定、會費などの點で開業醫と勤務醫との利害一致せず、今後なほ波瀾が豫想されるのでいよ〳〵大連署衛生主任蜂須賀警部が兩者の間に乘り出すことゝなつた模樣である、右に就き蜂須賀衛生主任は語る

兩者の話が纏まらぬ場合は乘り出してもいゝと思つてゐる、第三者から見ても獨立してゐるものと奉職してゐるものが同樣の權利義務を負擔して會を組織することはむづかしいことであるから結局は會員を甲乙又はAB の兩種類に分けるやうな便法を執ることになるではないかと思ふ、强ひて利害の相反するものが一緒の會に加はらなくてもよいが取締官廳としては統一上一つの會に纏めたい方針である

ナヒモフ號引揚戰

三ツ巴となる

【東京七日發】かのナヒモフ號引揚げに就き例の一億圓の噂の金貨を繞り片岡弓八、藤井達二兩派が爭奪戰を演じてゐるが、これ等の睨み合ひの外に又復一のダークホースが現れた、これは京橋區築地二の二常盤に事務所を持つ福島君之助、市毛護郎氏等の一派で六日午後ナヒモフ號引揚げ問題會の看板を掲げたがこゝでナヒモフ號引揚げは完全に三つ巴戰を演ずる事となつた譯である

然かもこの福島一派は昭和二年八月から引揚げ作業を始めたと言はれこの一月九日午前八時半に艦體の一部である同艦通風筒を引揚げてゐるが福島は優秀潜水夫九名を從へ七日午後零時四十五分東京發現場に急行したが十日頃から實際に金貨引揚をやるとの事である

ダンス問題から

轉任させたのでない

官紀振肅に絡まる二警官の轉任問題に就き大連署警務主任楠田警部は左の如く語る

當署の署員監督は嚴格すぎるといふ怨嗟の聲が擡頭してゐるといふが、警察官が公私の生活上一般人より嚴格な樣式を强ひられることは當り前のことで官吏服務規律に縛られることを覺悟で官吏となつてゐるのであるから自由な生活がしたければ官吏を辭めるより外はない、嚴格なのが當然であつて嚴格すぎると不平をいふのは間違つてゐる、しかし今回當署より二巡査が奉天署へ轉任したが、これはダンス問題に關聯して轉任させたといふのでは全然ない、兩巡査もこれがため非常に迷惑がつてゐるが當署としては全く事務上の都合に外ならない

鐵嶺附近に砂金ザク〳〵

愈よゴールド・ラッシュ時代

【奉天電話】北に南に滿洲は今やゴールド・ラッシュ時代を現出せんとして居るが、こゝに又新しく砂金がザク〳〵轉つて居ると云ふ景氣のいゝ話、場所は鐵嶺東北約二十支里の遼河上流柏家勾といふ部落一帶である、滿洲採金事業調査部では先般來調査中であつたがその結果、果して砂金が多數採掘出來將來有望といふ打診を下したので、いよ〳〵解氷期を待つて採金開始に着手することゝなつた、從業員は昨年十二月凱旋した第○師團の除隊兵中から選拔されその結果戰功赫々たる宍戸曹長以下四十二名が榮ある最初の採金に當ることゝなつた、一行は一月一日より採金に必要な學術を關東軍囑託早稻田大學理工學部教授山際滿壽氏から直接指導を受けてゐる、なほ近く百名の從業員が增加され同樣教育されることゝなつた

ロシア捕鯨船三隻を沒收

船舶法違反で罰金

【東京七日發】浦鹽へ廻航の途中去る一月三日小笠原二見港に入港要塞地帶測量の嫌疑により横濱に抑留された赤露捕鯨船アバンガルト、トウルドフロント、エンツジヤスト（各二六〇噸）及母船アレムト號（五〇〇〇噸）の處置に就いては告發に基き東京檢事局馬場檢事係りで取調べをなした上外務農林並に軍部側と協議の結果二見港入港の小舟三隻の船長を船舶法違反として起訴各罰金一千圓に處し右三隻を我國にて沒收するに決定した

同船は五ケ年計畫に依り浦鹽を根據に遠洋捕鯨の爲め派遣されたもので二見港入港は石炭補給の爲めで要塞地帶の不開港とは知らなかつたと稱してゐるが水深を測つた嫌疑濃厚なので檢事局は取調べの結果要塞地帶法に依る起訴を見合せ前記處分に附したものであり平時法律に照し外國船を沒收した事は我國最初の事である

建國記念の懸賞募集

愈よ十日締切

【新京電話】かねて建國一周年記念大會中央委員會に於いて募集中のポスター宣傳標語作文などの各作品は締切期間切迫につれて續々殺到しつゝあるが豫定通り二月十日を以てこれを締切り十三日審査の上ポスター及び標語は直に印刷に附して全國に配布し大會當日使用する手筈になつて居る

この懸賞募集は滿洲國建國以來最初の試みで滿洲國人側の應募は頗る旺盛で吉林、黒龍江省奧地及び內蒙古方面よりも應募するもの多く締切りまでには相當數に上らうが日本人側は極めて少數で中央委員會では作品は滿洲國語でなくてもよく滿日露英など何國語にてもよく多數の應募を希望してゐる

噂程でないエロ女給

今曉カフエー一齊臨檢

熱狂的なダンスの流行に壓倒されて次第にさびれゆくカフエー街が何んとか昔日の

人氣 を挽回しようと惱み拔いた揚句が例のエロ戰術、エプロンガール達も收入の多からんことを望んでネオンの下に戀を囁くそこで一九三三年のうらぶれたカフエー街に俄然兎角の風紀問題が擡頭し、警察當局の惱みの種となつた、○○カフエーは私娼窟だ——○○カフエーは魔窟だ——といつた投書が毎日のやうに大連署に舞ひ込み、當局の神經をいやが上にキリの如く揉み、遂に同署では七日午前

一時 を期し伊藤、杉浦兩警部補が總指揮となり派出所員を動員し管內カフエーの一齊臨檢を行つた、先づ保安係のブラツクリストから拾ひ上げたエロカフエー大洋、乙女、上海スタンド、ミスOK、リリー、銀座、綠水、クロネコ、ビリケン、滿洲、嵩誠の十一軒を中心として女給の外泊無屆使用、申告の漏れ等に就き鋭い眼をギヨロつかせたのだから正にカフエー街にとつては時ならぬ嵐だつた、その結果

女給 の無斷外泊は一般に噂ほどひどくはなく單に一、二件を發見したのみで、中には最近內縁關係を結んで未だ警察への屆をしてゐなかつた者、客を送つて出て飛んだ濡衣を着せられたナンセンスものもあつたが兎も角この點では比較的良好であつたが、女給の無屆使用は可成り多く某カフエーの如きは十二三人の女給のうち許可のある女給はたつた一名で他は全部無斷稼業といふひどいカフエーもあり、同署では目下臨檢の結果を整理中で近く最もひどいのは

告發 し、嚴罰主義を以てカフエー街の淨化を計ることゝなつた

ヘロインの密造工場

向陽臺で發見

大連署司法係では去る五日午後一時ごろ市內向陽臺一番地にヘロイン密造工場ありとの聞き込みを得春日部長以下刑事隊が踏み込み下寺定（四二）西野留市（四二）高田勇（三七）の三名を取押へヘロ製造器具多數を押收して引揚げた

右は昨年十二月二日から下寺が出資し西野、高田兩名を使ひ阿片を加工してヘロインを密造してゐたが其後原料阿片が騰貴し採算がされなくなつたので密造を見合せてゐたことが判明、下寺外二名を宅下げし引續き取調中である

一年四十五回試合案を保留

【東京七日發】東京大學野球部聯盟では六日午後七時から東京會館で理事評議員聯合會を開き過般學校當局と文部省との間に成立せる一年四十五回試合案を聯盟の正式承認を求めたが種々議論あり結局最後決定を一週間保留し理事のみの會議を開き態度を決定することゝし十時半散會した

密輸阿片遺棄

水上署では六日午後より七日朝にかけて殆ど徹夜で全署員總掛り、長平丸デッキパッセンジャー五百餘名を取調べたが取調べ終了後の廊下に風呂敷包が二個遺棄されてゐるのを發見、開けて見ると阿片五貫目包みと三貫目包み合せて三千數百圓程度の物が包まれてある、滿石の水上署も飛び込んで來た樣な意外な獲物に吃驚したが取敢ず現品は沒收、犯人は何者か不明だが水上署の物々しい取調方に發見されるを恐れたものらしい

戰傷病兵凱旋

戰傷病患者四十五名は十日午前七時大連驛着十二日午後四時九番バースより照國丸にて內地に歸還する

全滿俳句大會

平原社主催の全滿俳句大會は二月十一日午前十一時より蘇家屯昭和通り料亭「喜鶴」にて開催する會費は金一圓二十錢（晝食つき）兼題は梧桐五句、なほ當日は大連より三昧沙美朱城道實幸義無願より北鳴古城子その他多數の出席ある筈

訂正 七日附本紙夕刊第二面原憲原少佐に關する記事中「ハイラル憲兵分隊長から」とあるは「ハルビン憲兵分隊長から」の誤りにつき訂正す

天氣予報　八日　北西の風（曇）後晴

各地溫度　七日午前十一時
大連零下四　奉天零下七
旅順同四　新京同一四
營口同六　新義州〇

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一三三圓九〇錢

當會社代表社員勝本永次郎儀大阪自宅にて死去致候に付八日午後四時若草山東本願寺に於て追悼會相營み可申此段謹告仕候
昭和八年二月七日
大連市連鎖街銀座通榮町角　合資會社　勝本商會

妻ミツ儀病氣の處二月七日午前八時三十分死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は途中行列を廢し明後九日午後二時出棺東本願寺にて告別式相營可申候、倘午勝手故人の遺言により供花放鳥は堅く御斷り申上候
夫　栗間房吉
親戚總代　德丸德一
友人總代　宮尾久太郎

國難日本刀 (236)

高桑義生作 京極佳夕畫

危機日東國（一）

夕まぐれ。

神奈川の宿を出た二挺の宿駕籠が、東海道をひたすらに、江戸へひた走りに走る。駕籠かきは屈强の手揃ひ、かけ聲も威勢がいゝ。

鶴見をあとに川崎。

そこで、新手の駕籠に乘りつぐので、あらはれたのは、松平主税助と中濱萬次郎だつた。

駕籠かきは瀧のやうな汗を拭つてゐた。乘人の二人も、びつしより汗にまみれながら、

「お疲れであらう」

と主税助がねぎらふと、

「あなたこそ……」

と萬次郎は答へた。二人はよほど火急の用件を帶びてゐるものだらう、汗も拭はず、わづかに一杯の茶に咽喉をうるほしたばかりで新たな駕籠の人となつた。

品川にさしかゝつた時、駕籠は幕吏に遮られたが、主税助のいち言は、たちまち彼等を平伏させた。そして宿場で、更に乘り替へて、まもなく神田駿河臺、小栗上野介の屋敷に乘りつけた。

主人上野介に對面した主税助と萬次郎は、

「大事でござる」

といつた。

「ウム」

上野介は冷徹な瞳を澄まして、うなづいた。當然變事を豫想しなければならなかつた。

上野介等徳川幕府の恩義に生きる者が、幕府の頽勢を挽回し、昔日の威力にかへすために、策動してゐる事、幕府の敵――それは朝廷の背後に、最も大きな力となつてゐる長州征伐――その軍資金が幕府にないので、何處からかそれを仰がなくてはならなかつた。ひと頃フランスとの協調が進んだがレオン・ロセスの信頼すべからざる事を知つて、望みを失つてから、例の銃砲火藥の購入に奔走した竹本淡路守の意見に從つて、アメリカから借入れることにした――それは前にも述べた通りだ。金額は一千萬弗、老中板倉周防守が、サンダースンと會見したのも、その交渉の爲めだつたのだ。

幕府の威權回復策――といふべき人々は、小笠原長行、小栗上野介を中心とする譜代と恩顧の幕臣である。ところが、長行はイギリスに償金交附を獨斷でやつた事から、朝廷に强要された幕府から處罰されて、現在はその中心運動から除かれてしまつた。長行の處罰も、背後からの長藩の策動に據るのである。從つて、上野介が筆頭の人物となつてゐる。

彼は、アメリカからの借入一件が、不調になつたのではあるまいか、少なくもそんな事が突發したために、二人が急遽歸京したのではあるまいか――と思つた。

「上野殿、例の借入は、止めにいたすほかはありませんぞ」

と、だしぬけに主税助はいつた。

「なるほど表面無條件といふ事になつて居るが、彼の遠謀、今、われ〳〵に恩を賣りつけて、次にはそれを楯に、幕府を脅かし、さうして最後に、日本國を自己の權力下に置かうとするものです。如何ともすることが出來ないであらう。手も足も出ないであらう。唯々諾々として彼に屈服するほかはないであらう。けつして彼は白紙の好意を、親切を示すのではなくて、實に左樣な恐るべき野心を包んでゐる。われ〳〵がそれを知らずに、彼の甘言に惑はされて居つたのは、かへすがへすも迂闊であつた。上野殿、さうではあるまいか」

「ほう、突然のお言葉――何を以て左樣にいはれるのでござるか？何か左樣な疑ひを感じさせる事實がありましたのか？」

「されば……」

キネマと演藝

片岡千惠藏 復歸か

日活を脱退した片岡千惠藏は郷里で[illegible]して第一回作品の準備を進めてゐるが日活側では日興の石井氏が兩者の間に立つて過日來奔走中であつたが、日活としても常設館方面の切なる希望もあり千惠藏を復歸せしむるの有利説が俄然擡頭し來たので杜重支店長は千惠藏に會見を申し入れたところ千惠藏に於ても四圍の情勢より見て自分の面目がたつならばと云ふことになり杜重、千惠藏兩者の一回交渉が行はれたが兩者の主張は意外に接近したもの丶如く或は急轉直下復歸するのではないかと見られてゐる

隱密七生記

澤田清主演作品 日活館上映

完結篇十卷とにかく息もつかせぬ筋の疊み、展開法等相當小氣味のいゝスピードをみせてゐる、物語は或る遺言狀を繞る隱密の暗躍を描いたもので追ひつ追はれつのスポーツ的興味をふんだんに盛つた吉川英治の原作を八尋不二が脚色し清瀬英次郎が監督したもの

……◇……

大衆的に傑出してゐるといふので日活賞を貰つた作品だ相だが事實讀んで面白い、伊藤大輔の作品をグツと大衆的にしたやうな感じ、最後の結末が多少變な處へ持ち込んだ嫌ひはあるが「海鳴り」への字幕で誤魔化して救つてゐる。

……◇……

俳優は澤田清が主役となつてゐるが海江田讓二が相手に相當重要な役に立廻つてゐる、澤村國太郎はラストに一寸顔を出すだけ、女優の鈴村京子の進境は一應認めてやつていゝだらう、最後に酒井宏のカメラのよさを特記して置く。

伏見は單に特別出演

昨年末日活を林信子と共に退社し木内興行部に入り淺草金龍館に出演した伏見直江は、その後日活側からの懇請により、日活復歸を傳へられてゐたが、最近入洛し横田日活社長宅に於て横田社長、杜重關西支店長と會見したが、伏見は日活復歸の形式をとらずフリーランサーとして大河内と共演で前篇を製作した二映畫――「三萬兩五十三次」と「國際飛脚」――の後篇に特別出演する事に決定した

うわさ話

▲讀賣記者で内地淺道の久松清をきつかけに解説界が多少策動し▲既報の如く日活館に入つた栗田君は昨夜つるやで關係者を招いて顔つなぎをするし▲中央映畫館のトロ愛光君は肋膜を患つて以來健康勝れず四日限り退館して暫く靜養する▲その穴は帝國館の支那芝居が今月一杯延期になつたので香川警華君がスケる▲常盤座で封切した問題の名映畫「街の灯」は十四、五日樂天で上映する豫定は嬉しいニユース

財界の好轉を反映 會社成績向上

上半期百社の業績

本社經濟部調査

昭和七年度、下半期における滿洲事業會社(滿鐵傍系會社を除く)の成績を昨年度上半期に比較すると、連年不振狀態に推移した諸會社も滿洲國の經濟的建設の進捗、インフレ景氣等の好影響を受け業績好轉の兆を示し、配當復活又は增配せる會社も尠からず、從つて配當平均率は著しく向上を示してゐるので所謂インフレ景氣によつて株式市價も可なり騰貴をみたるも株式利廻り平均は昨年上半期よりも好利廻りを示してゐるが、本年度上半期決算を終つた在滿會社百社につき本社の調査した成績を示せば左の通りである

配當會社は

百社中三十一社

繰越二十九、缺損四十

本社調査による在滿株式會社百社の內、昨年度下半期決算において株主配當を行つた會社は三十一社、全然利益繰越の會社二十九社、全然缺損續きのもの四十社であるがこれを事業別にみると

▲銀行(六行) 配當三、繰越〇、缺損三

▲取引所及信託會社(十社) 配當六、繰越二、缺損二

▲商事信託會社(十五社) 配當一、繰越七、缺損七

▲電氣運輸會社(八社) 配當四、繰越四、缺損〇

▲紡績、製粉、製糖會社(七社) 配當二、繰越二、缺損三

▲土地、建物、倉庫會社(十三社) 配當四、繰越三、缺損六

▲飮食料製造會社(十社) 配當二、繰越三、缺損五

▲石、木材、窯業會社(十三社) 配當三、繰越三、缺損七

▲諸製造工業會社(十二社) 配當四、繰越四、缺損四

▲雜業會社(六社) 配當二、繰越一、缺損三

右の通り最も不振狀態にある會社は無盡業の信託會社と、好況時代に濫設された證券不動產信託會社であつて、配當を行ひ得る會社は僅か澁來無盡の一社のみで(尤も第一無盡會社は配當を行ひたるも本社調査會社以外なるを以て玆に除く)其他は殆ど整理會社として殘骸を止むるに過ぎない、次いで成績不良の會社は土地、建物、倉庫、石木材、窯業、鑛業、紡績、製糖等で比較的業績良好の會社は取引所及取引所信託會社、運輸、電氣、製造工業、飮食料製造會社の一部に屬してゐる、しかして右諸會社中主なる株式銘柄三十四種につき配當及び利廻りをみるに配當株の市價平均は二十八圓六十三錢に對し、配當率平均は七分五厘利廻り平均は七分六厘七毛で、之れを昨年度上半期に比較すれば株式市價平均は二圓八十九錢の値上りを示し、配當率平均は一分四厘を增加し、株式利廻り平均も六厘七毛の向上を示してゐる、今大連株式市場において賣買が行はれてゐる株式銘柄三十四種の拂込株式市價、配當率、利廻りを示せば左の如し

各社の配當利廻り表

銘柄	拂込	時價	配當	利廻
正隆銀行	五十圓	二一、〇〇	三分	〇・七一四

(以下各社、大連取引所、大連機械、大連工業、ベイント、大連製氷、星ケ浦土地、郊外土地、滿蒙毛織、滿洲製麻、滿洲興業、蓬萊無盡、車夫合宿、金福鐵路、滿鐵、公主嶺取引、長春取引、安東取引、奉天取引、開原取引、鐵嶺、新京、豆信、五品、商業銀行、丙、乙、滿洲銀行、同新 等及四平街取引、配當會社平均)

(二月六日現在本社經濟部調査)

貨車繰り順調で沿線滯貨激減

舊正前の半額に減少

滿鐵各鐵道部配車係では舊正(一月廿六日)後の搬込閑散期に全力をあげて滯貨の一掃につとめてゐたが、結果は豫想以上の好成績を收め一月二十日三十萬六千餘噸の滯貨を見てゐたものが、六日現在では約半數の十六萬餘噸に減少した而して配車係では十日ごろには滯貨は十五萬噸までに減ずるものと見て居り、從つて輸送は特別な事情の發生を見ない限り今後は極めて順調な輸送を見ると豫想されてゐるが、更に滯貨の殆ど全部を占める混保大豆の滯貨狀況を見るに去月二十三日の一萬六百二車(約三十一萬八千噸)は七日現在では四千七百七十八車(約十四萬四千噸)に激減した、なほこの混保大豆の滯貨激減も前記の理由が最大の原因であることは勿論であるが例の中央銀行の奧地大豆買付による逆輸現象から最近搬込が減少したことも、一つの理由であり、今後とも中央銀行の態度如何は相當滿鐵の輸送に影響するものと見られてゐる、左に七日現在混保滯貨の數量を各線別に示せば(單位車)

▲奉鐵二一▲京鐵一、一九九▲吉長一、一四九▲東支三六一▲齊克六八▲洮昂二一四▲四洮一二▲瀋海一、四四二▲吉海三二二▲計四、七七八

支那の對外貿易激減の內容

二十年來の大不振ぶり

上海稅關發表の統計により一九三二年中における支那の對外貿易を見るに(單位海關千兩)

	一九三二年	一九三一年	前年對比割合
輸出	四九二、六四一	九〇四、一七一	五二三
輸入	一、〇四九、四五六	一、四四八、八六七	七二一
合計	一、五四二、〇九八	二、三五三、〇三八	六五五
入超	五五六、八一五	五四四、六九六	一

を示し前年に比し輸出は四割六分七厘、輸入は三割七分五厘、總貿易額に於て三割五分強の大激減を示し十年來の

最低

記錄を現出してゐる卽ち一九二二年の貿易額十六億五千九百九十餘萬圓に次ぐ大不振で殊に輸出に在りては一九一八年世界大戰以後十五年來の不振を示し銀價低落以來の計算から行けば二十年來の不振、卽ち輸出は一九一三年の六割八分、輸入は七割八分といふ慘澹たる有樣である、而して一ケ年を通覽すれば上半期は稍良好なりしも下半期に於て顯著なる減退を示してゐる、內容の消長を見るに半期の入超は七月以降の滿洲國の海關接收に基く大連港外滿洲國諸港喪失の結果によるものであることが窺はれる、而して入超に就て見るも一九三一年度より三千二百六十餘萬海關兩增の五億五千六百萬海關兩に達し、殊に上半期の入超は三億八百十八萬九千海關兩、下半期は輸出稍增加し、二億四千八百四十一萬六千海關兩にて

結局

前記の入超で止まつたがこの入超額を一九一二年(民國元年)のそれに比すれば實に五倍で、歐洲大戰當時卽ち一九一九年(民國八年)の入超最低記錄に比すれば三百四十四倍に達してゐる、かく貿易不振の原因は前記滿洲國海關接收並に上海事變による打擊も一因たるを失はないが主要なる原因は長江沿岸奧地の水災による打擊の未回復並に世界的經濟恐慌によるものと思はれる

電燈廠と滿電合同 新に電氣會社計畫

資本金總額一千萬圓

【新京電話】新京特別市電燈廠と南滿電氣との合同問題は全滿電氣統制の根本案が確立せざるため電燈廠、滿電當局の下相談のみで何等具體化せず、そのまゝ推移し今日にいたつてゐたが、いよ〱新國都建設第一期五ケ年計畫と共に

新建設地

の電氣瓦斯設備案確定、五ケ年七百五十萬圓をもつて電氣瓦斯設備を完成することゝなつた、その施設並に營業權は特別市政公署行政區域のことゝて電燈廠に歸屬するものであるが、年額十五萬圓の電氣施設は事實上不可能であるので建設局、實業部並に市政公署において具體的協議を進めた結果、急速に懸案たる滿電と電燈廠との合同を促進し、本年秋までには附屬地の電氣事業を滿電より分離せしめ新たに資本金一千萬圓程度の日滿合辦株式組織の新會社を設立新京特別市行政區域內の電氣統制を斷行 新首都の電氣瓦斯施設の完璧を期することゝなつた、因に新會社の正式成立までは新國都建設地の電氣施設は滿電の手で行はれる筈であるが就て具體的協議を遂げることになつたが、その規模は前回の博覽會に於けるよりも大きく豫算にも十萬圓を計上しその事業計畫に就ては大體前回と大同小異であるが內容は時勢に順應可成り變化がある模樣である

八年度賣炭計畫 商事部愼重硏究

採炭は七百萬瓲內外か

炭況回復の結果滿鐵商事部の八年度賣炭計畫は更正の必要に迫られ更正數字の確實を期するため、南支および日本市場の情報を蒐集中だつたが、他方炭礦の採炭計畫をも更正せねばならず、この方は準備に相當の時日を要するので

これ以上

遷延を許さゞるに至り、六日午前および午後に亘り商事部長室に十河擔當理事、武部商事部長、弟子丸輸出、前田地賣の兩課長ら參集、協議した結果商事部案を決定、武部部長はこれを携へて、七日午前九時發列車で撫順に赴いた、撫順においてはこの案を基礎として久保部長、大垣次長、その他の關係要員參集して八年度採炭豫定數量を決定し、さらにこれを鐵道部にも移牒して關係三部それ〲

八年度の

石炭採掘、輸送販賣の計畫を確定する筈、しかして六日の商事部會議の結果は秘密にされてゐるが、採炭豫定量七百萬噸に決定したものゝごとく、七年度の更正採炭豫定量五百八十萬噸に比すれば百二十萬噸の增加で從つて撫順炭礦においては機械設備、人員その他の增加を要する筈

撫順炭成績

一月中 地賣炭四割五分

撫順炭の一月販賣數量は左のごとくである(單位千噸)

	七年度	六年度
社用	一一八	八九
地賣	二三九	一三三
朝鮮	三八	三〇
內地	一五七	一八三
海外	八一	六四
船焚	六八	五一
計	六九六	五五〇

卽ち昨年同期に比し十四萬四千噸增である、しかして內地向を別として各仕向先は全部顯著な增加を示してゐるが、就中地賣は四五%

博覽會協贊會 九日開催

今夏開催の大連市催滿洲大博覽會をして所期の目的を達成せしめ、その成功を期するため大連商工會議所が中心となつて日本人側の協贊會を設立これが委員十五名の銓衡は既報の如くであるが、其後高田會頭、市理事者の數次に亘る會合により大體機構も判明したのでいよ〱九日午後三時半より各委員の參集を求め、諸委員會の陣容、協贊會の規約、事業計畫等に

實施後の影響を理由に陳情運動

爲替管理法案を前に

上京中の古澤氏が專ら奔走

【東京特電七日發】既報爲替管理法案は近く議會に提出され、相當論議の上結局兩院を通過するものと觀られてゐるが、これが實施の曉には在滿金融業者は多大の打擊を受くることゝなり、殊に大連錢鈔市場の如き頗る脅威を感じたので古澤事務の上京中を幸ひ滿洲における金融の實情を詳府に具陳し滿洲事情の許す限り特例を設けられんたき旨懇請するところあり、上京中の山理財課長を上京せしめ、西山局長は目下政府委員として上京中の財務局長にも同樣陳情斡旋方を請ふたが、右につき在滿業者を直接壓迫せざるやう特種資料を中央政府に提供、種々作ることに努力する方針の如く目下極秘裡に大藏當局と打合中である

特產買付問題を長官總裁に陳情

重要物產組合が主動となり

書面は高田會頭が持參

滿洲重要物產組合では七日午後二時より組合樓上會議室に役員會を開催、滿洲中央銀行の特產買付問題に對し大連側當業者の對策を決定する筈である、卽ち全滿主要市場に於ける中央銀行の買付の實情については大體情報を蒐集し得たので、關係要路に對する陳情文の原案を役員會に諮り字句の修正を行ひてこれを決定し、大連油房聯合會、重要物產取引人組合の贊成を求め、特產三團體の組合長連名を以て武藤長官及滿洲中央銀行總裁に對して陳情書を提出の筈で、右は大連商議としても重要なる關係があり、幸ひに高田會頭が十二日新京に開催の民團懇話會に出席するので高田氏がこれを携へ詳細陳情することになる模樣である

實行委員を選定運動に邁進

中銀の特產買付につき

【新京電話】新京商工會議所委員會では去る四日午後三時より同所において永原會頭以下委員列席の上開催されたが低利資金融通請願運動に關する報告に次いで目下問題化されて居る中央銀行の特產買付に關し一國の紙幣發行銀行が廣大なる資金を有して時價を無視し特產物の買付を行ひ民業を壓迫するが如き業務をなすは不合理なりと實行委員五名を選げてこれが停止方を軍部及び總領事館を通じて交涉する一方輿論喚起のため各地の商工會議所と聯絡を保ち當路を歷訪陳情することゝなつた、因に實行委員は永原岩雄、石崎廣治郎出島定一、山中佐吉、福田右一の五氏である

關係者を歷訪低資融通を陳情

千葉豐治氏の談

【東京特電六日發】在滿邦人の農業者代表田邊前滿鐵理事、千葉豐治氏等は此程上京永井拓相、大藏當局、滿洲關係代議士を訪問し低利資金融通の陳情に奔走中であるが千葉豐治氏は右に就き語る

永井拓相にも會ひよく事情を具陳した、…一、將來の邦人農業發展のため根本策として滿洲拓殖銀行ともいふべき滿洲の實狀に卽したる金融機關の設立を切望する

滿洲中銀支行大連に新設

四月早々開業

滿洲中央銀行は創立以來旣に半歲を經過、着々內外兩方面に亘つて陣容の整備、舊制の改革に邁進して來たが、內容の充實と共に愈々積極的活動を行ふこととなり、大連にも從來の滿洲中央銀行本字支行、江字支行、吉字支行の三支行を合併した滿洲中央銀行大連支行を設置することゝなつた、事務所は山縣通水銀通の改築目下工を急いでゐるが、三月中には完成し遲くとも四月早々より開所の運びに至る模樣でそれまで敷島町公濟樓に假事務所を置き執務して居る

前週中の手形交換高

大連手形交換所における前週中の手形交換高は金手形五千五百三十三枚、金額二千六百五十九萬七千六百二十七圓、銀手形一千二百七十枚、金額一千〇三十萬一千百五十三圓であるが、これを前々週の交換高に比較すると

	枚數	金額(圓)
金	六六六(增)	一五、六〇〇、七四四(增)
銀	六〇(減)	四、六七、三四七(增)

右の通り金手形は枚數、金額共增加を示し銀手形金額も增加を示せるは銀、特產市場の舊正明け立會開始により手形の流通增加を來したためである

黄塵

◇…滿洲中銀の特產買付に對する防止運動が日を趁うて熾烈になつて行く模樣だ。

地元の新京では永原商議會頭はじめ交涉委員達が銀行當局を訪れて卽時停止の談判をしたやうだが、銀行側はどう答へたか。

◇…もと〱銀行側として今度のことが本義に戾つてる位のことは承知してるのだから何れは何等かの緩和方法を取ることだらうが、斯樣な全滿的運動に對しては獨り銀行側のみならず政府筋でも何とか對策を講じて貰ひたいと當業者では希望してる。

◇…ここは雪が足りないと奧地の農民は非常に困つてるとはなし、といふのはこの程度の降雪量では地下はイクラも濕はない、從つて播種季に大きな支障を見るからださ、滿洲では雪は正に豐年の兆らしい。

市況(七日)

特產

銀高と買氣薄で大豆低落

今朝の定期は大豆は買氣薄にて低落を辿り豆粕も相伴ひて低落を示し、豆油も軟弱、高粱は…の强調に軟調を辿つた

◇定期前場(銀建)

(大豆、豆粕、豆油、高粱の限月別寄付・高値・安値・大引相場及出來高、現物前場の大豆、普通、混保、包米、豆粕、豆油 等の相場表は省略せず判讀困難)

豆

けさ大豆は買氣薄の折柄銀高を眺めて一氣に下り低落を辿り▲豆粕、豆油は大豆安に伴つて軟弱、高粱も銀高に押されて軟調を…

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	九六・一〇	九七・一〇	九六・九〇	九六・九〇
遠期	九六・二〇	九七・五〇	九六・八〇	九六・八〇

出來高(期近三百二十四萬圓 遠期七百十三萬圓)

化な眺めて却つて小堅りを呈した銀塊は倫敦八分の一安、紐育同事…洋九十七圓四十五錢

當市弱保合

北滿定期の前場寄は大株十錢安、大新一圓五十錢安、鐘新一圓安と軟調、東京短期の東新は一圓…

市場電報(七日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一六片一六分三
同 先物	一六片八分七
紐育銀塊	二六仙八分七
スチール	三六弗八分七
アナコンダ	六弗八分七
英米爲替	三弗四〇仙一分二
米日爲替	二〇弗三〇仙
米支爲替	二六弗二分一

神戶日米

第一回	三弗三分一
第二回	三弗三分一
第三回	三弗三分一

棉花

●米棉

限月	
現物	六仙〇〇
一月	五仙九六
三月	六仙〇六
五月	六仙一四
七月	六仙二三
九月	六仙三六
十一月	六仙五五

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戶期米

東京期米

大阪棉糸

大阪棉花

印度麻袋

橫濱生糸

上海爲替情報

爲替相場

奧地市況

錢鈔

公設市場だより

各地特產到着高

大連埠頭到着高

商品

綿糸軟弱 麻袋保合

株式

◇現物前場(單位錢)

錢鈔

聯盟脫退で當市小堅り

滿洲日報

委員會の決定に對し 外務當局は樂觀
他奇なき公電の內容

【東京七日發】六日の十九ケ國委員會に於ける勸告案審議の經過並に結果は新聞電報は極めて不利な原則決定せる如く報じたが右につき議會議終了後帝國代表部が聯盟首腦部に質し、七日朝外務省に達せる公電によれば同日決定を見たるものは

一、聯盟規約、不戰條約、九ケ國條約に揭ぐる原則を遵守すること
二、千九百卅二年三月十一日總會決議を再確認すること
三、リツトン卿報告九章の十原則を採用すること

の三原則を採擇したものなる事明らかとなつた、從つて從來の經過に徵するも何等新しきことなく當然の徑路を辿りつゝあるものとし外務當局は樂觀的意向をもらして居る

日本の不利說は誤報

【東京七日發】外務省着の公電によると昨日の會議で日本に不利に傳へらるゝのはジユネーヴ發行のジユルナール・ド・ジユネーヴ紙の誇大なる報道が誤報されたので實際は聯盟規約、不戰條約、九ケ國條約を嚴守することゝ三月十一日の決議確認、リツトン報告の十原則再認の件が確立したのみで從來と變りはないと

勸告案に同意し得ず
來週初め最後處置敢行か

【ジユネーヴ六日發】聯盟內部の權威ある第三者の批評によると六日十九國委員會が起草委員會に明示した如き方針で勸告案を作成すれば右は到底日本の同意默認を求め得るが如きものでないのは明かと見られ、滿洲國の現狀を以て聯盟規約、不戰條約、九國條約、リツトン報告第九章、三月十一日の決議精神に總て反するものと解する點は最も日本の感情を刺戟すべく、右は「滿洲の現狀に對して」と明白に斷つた點で、彼のスチムソン氏がアメリカ上院外交委員長ボラー氏に宛てた書翰よりも遙かに强く、且別個の解釋の存在を許さぬ如き形式で我行動と國策を否定して居り、且報告第二部に「支那は九月十八日以後の事態に關し責任なし」と斷定せる點をも併せ考慮する時は、明らかに我に罪ありと非難せんとする意思を含み居るものである、これが如何なる程度に卓案に實現されるか、我代表部は和協が放棄され且右案が具體的に示される筈であるが、右が纏まり內示された後は內容次第で既定方針により斷乎たる最後的決意をなし、回訓を待つて斷行すべくその時期は多分來週初めと解さる

聯盟會議の決定を批判する力はない
スチムソン氏言明

【ワシントン六日發】ジユネーヴにおける六日の十九國委員會會議において米露兩國に對しても滿洲國に對する不承認且つ非協力の宣言に參加すべき事を要請するの原則が採擇されたとの報道に關し米國國務長官スチムソン氏は左の如く言明した

左樣な要請は無論國務省には到着してない米國政府は國際條約干犯の結果得られた如何なる成果も承認しない、從來の政策は變更してゐないが米國は聯盟國でなく聯盟のやつてゐることを批評することは差控へたい

荒木陸相參內し重要軍務を奏上
御下問に奉答退下

【東京七日發】荒木陸相は七日午後參內し鈴木侍從長を通じて天皇陛下に聯盟の情勢並に陸軍のとるべき方針その他軍務上重要問題につき約三十分に亘り奏上し、御下問に奉答し退下した

帝國は即時聯盟を脫退せよ
緊急國民大會の決議

【東京七日發】對國際聯盟緊急國民大會は全國一致各派聯合會主催で七日午後一時より日比谷公會堂に開催聽衆は午前十一時既に蜿蜒長蛇の列を作つて公園廣場からはみ出した、大會は定刻の一時より國歌合唱に開會し、內田良平氏の挨拶あつて後、士方寧氏座長となり宣言決議をなし直に大會の名を以てジユネーヴの我代表に打電、一方石光中將外四名の代表は議會に齋藤首相を始め外相、陸相を訪問した、各派代表演說は燃える熱と愛國の至誠に滿場の拍手に續き田邊安之助氏發聲の萬歲に同四時三十分盛大を極めて散會した

決議 帝國は即時國際聯盟を脫退すべし

松岡代表總長會見內容
委員會で報告

【ジユネーヴ六日發】松岡代表は四日ドラモンド事務總長と會見の際

若し聯盟が和協に失敗するやうなことになれば、日本は遺憾ながら脫退を餘儀なくされるであらう

といふやドラモンド總長は聯盟が日支紛爭事件に關しその行動を遲延する每に極東の情勢が惡化したのは遺憾であると答へ松岡代表は

それは日本の責任ではない、寧ろ極東の情勢が然らしめたのだ

と說明し、この會見の內容はその儘六日の十九國委員會にドラモンド總長から報告された

樞府會議に外相出席
聯盟經過報告

【東京七日發】八日午前十時より樞密院は定例會議を開くが內田外相はこれに出席聯盟の經過と政府の態度を說明することゝなり七日午後一時堀切法制局長官は二上樞府書記官長を訪問打合せをなしたなほ選擧法改正法案も政府側の希望もあり審議を開始することゝなり同日倉富議長より精査委員の指名をなす筈であるが委員長は金子堅太郎子が推さるゝものと觀らる

余の忍耐は盡きず飽までもやる覺悟
首腦部會議後 松岡代表談

【ジユネーヴ六日發】首腦部會議後、松岡代表語る、

今日の會議では政府の訓令を研究し、之が實行に關する決定を行ひその結果、明七日杉村次長にドラモンド總長と折衝して貰ふ事となつた、政府の訓令は代表部原案に多少修正を加へて來たが、大體は原案通りだ、自分は最善を盡す決心だ、余の忍耐は決して盡きてゐない、飽迄もやる覺悟だ

滿洲國參議 田邊氏の橫顏
我遞信事業の偉大な功勞者

◇…【奉天電話】滿洲國新參議田邊治通氏は六日午後一時安奉線にて奉天驛着同三時五分新京へ向つた、髭顏のムツツリした長軀の田邊新參議がヤマトホテルに小憩中を訪ふと「別に土產話もないよ」といつてアツサリしたもの「でも貴方には大變期待をかけてゐますよ」と水を向けると「そいつは……だが、來たからには大いにやるつもりだ」と意氣込みが面上に現れる

◇…氏は非常にとつつきは惡いが話してゐる間に次第に味が出て來る、信望も厚く、後輩の面倒もよく見る、今を時めく今井田朝鮮政務總監等も氏に認められ、支持されたものだ、氏は今年とつて五十四で官運には餘り惠まれなかつた、明治三十八年東大の佛法科を出て遞信省に入つたのが官界への振出し、それからずつと遞信省に腰を据ゑ、その間に動かすべからざる勢力を省內に植ゑ付けた、三十七歲の若さで勅任官になつたのは遞信省內では氏が最初であつた

◇…大正十年に東京遞信局長となり、次いで遞信省通信局長に榮轉したが、大正十二年省內に捲き起つた遞信閥と、官船閥の抗爭の犧牲となつて遂に官を退いた、その間氏の殘した業績は實に偉大なものがある、今の簡易保險局を創設したのも氏だ、郵便法、電信法等現在行はれてゐる遞信關係の法規は殆ど氏の手によつて創案されて居る、昭和二年田中內閣の成立と共に出で、大阪府知事となり氏の行政手腕を遺憾なく發揮したが昭和四年例の選擧運動事件の責を負うて、鈴木內相に殉じ、再び氏は浪人生活に入つたのである

◇…氏は鈴木政友會總裁とは姻戚に當るが大の政黨嫌ひである、氏は寧ろ平沼派に屬し國本社の理事として終始皇室中心主義に立脚活動してゐる、軍部の受けも非常に良く關東軍の將星とは親密の間柄、滿洲國の參議としてこの上もない適材であらう、林產に、放牧に、棉花に、內地では行ひ得ない生產事業をこの滿洲に勃興させたいといふのが氏の念願である、日滿兩國非常時に際し果して如何なる業績をこの新興滿洲國に樹立するか、今後の氏の活動こそ我等の大きな興味である、氏の夫人は東京芝區白金三光町の自宅で今年目白の女子大を出る令孃の敎育に當つてゐる(寫眞は田邊氏)

田邊參議着任

【新京電話】新任滿洲國參議田邊治通氏は六日午後七時五十分日滿要人の出迎へを受けて着京、直に中央ホテルに入つたが往訪の記者に語る

滿洲の治安が想像以上に確保されてゐたことはむしろ意外だつた、この狀態ならもう安心して建設事業に着手することが出來る、寒さも存外少い、この程度の寒さなら家が見つかり次第家族も呼び寄せる考へだ、今日の日程は別に公式なことはなくたゞ舊友を訪問する位に止める積りだ、滿洲に對する抱負もあるが着任早々今日具體的には述べ得ない事情の判り次第ダン〳〵實行に移る積りだ

秦氏の逝去に弔辭を議決
意匠、貨幣法案委員附託
衆議院本會議(七日)

【東京七日發】七日の衆議院本會議は午後一時十一分開會劈頭秋田議長は「秦豐助君の逝去は哀悼に堪へぬ」と報告し之に關し田中隆三君(民)登壇

田中隆三君(民) 秦君の逝去は痛惜に堪へぬ院議を以つて弔辭を贈りたい

と前提し同君の經歷功績を述べ動議の說明をなし議長より弔辭案文朗讀、滿場一致可決次いで日程に入り質問を延期して

一、意匠法中改正法律案(政府提出)
一、貨幣法中改正法律案(政府提出)

を上程何れも委員附託續いて私鐵に關する二法案を委員附託の後午後一時三十分散會した

檢事直屬の司法警察官設置
目下事務當局で打合

【東京七日發】衆議院豫算第一分科會で小山法相は檢事直屬の司法警察官設置問題に關する政友會岡本一巳君の質問に對し、左の如く答辯しその必要を痛感し目下事務當局間で打合中なる旨言明した

檢事直屬の司法警察官の必要は以前より痛感してゐた、殊に選擧廓淸の趣旨においてその必要を認めたので、之が設置に同意したしかし目下事務當局で打合をしてゐるから今直ぐ實施するまでには至つてゐない

恩給法改正內容
愈よ近く議會に提出

【東京七日發】政府では恩給法改正成案を得たので昨日各省に廻附したので、近日中に閣議で決定し議會に提案されるが、改正案が實施さるれば十年後には恩給總額一億八千六百萬圓となるべきものを一億三千九百萬圓に喰ひ止め十年後には四千七百萬圓減ずる譯だ、要項左の通りである

一、普通恩給を給せらるゝ最短年限を二年延長す、下士以下の軍人は一年延長、現受給者にして此際滿十五年に達したものは除外する
一、受給者の俸給年額は大正九年前の一ケ年の俸給を基礎とす、大正九年前三年以上昇給せざる者には此の限りでない
一、低位傷病恩給制定
一、特殊扶助料增加
一、一時恩給最短年限繼續在職三年とす
一、多額所得者の恩給停止 恩給外の所得五千圓以上を有する者には六千圓を超える金額の二割停止
一、失權失格の原因整理
一、法務員にして納金制度無き者は俸給の百分の一、納金制度の有る者は百分の二の納金新設
一、植民地加算金、總年數變更 從來の三年で加算せるを四年とす

國同明糖問題決議案提出

【東京七日發】國民同盟は七日午前十時より院內に總務會を開き明糖問題に關する黨の態度協議の結果濱瀨一郎氏が十三日豫算案の議了を俟つて政民兩黨に交涉し明糖問題につき決議案を提出する筈

次の夕刊大衆小說

東天紅
田中純作 林三一繪

目下連載中の直木三十五氏作の『滿蒙の戰慄』は、大好評のうちに近く完結するので、次は田中純氏作の『東天紅』を揭載いたします、挿畫は林三一氏に委囑し、本紙夕刊紙上に生彩を添へることにしました、その作、その繪は必ずや讀者の期待に背かぬものと信じます

作者の言葉

今度、滿洲日報のために小說を書き始めるに當つて、僕の特に深く愉快に感ずる點が三つあります。

第一は、前作者直木三十五君が、僕の二十年來の親友であり、その傑作「滿蒙の戰慄」の後を受けて、僕が登壇し得るといふことです。同じく貸家に引越すにしても、前住者の素性が知れてれば、何となく安心して引越せるといふもの。僕は、前作者の備へて置いて吳れた舞臺の上で、思ひ切り大膽に踊れるわけです。

第二は、この新聞の配布地滿洲には、僕の少青年時代の友人が多數居住して、現にその新國家のために活躍して居ることです。僕は、每朝、これらの舊友に呼びかけることによつて、元氣を新にすることが出來ますし、それらの舊友はまた、僕の名を思ひ出すことによつて、幾らかの慰めを得て吳れるでせう。勿論、僕は、それら友人のためにこの小說を書くわけではありませんが、しかし、最初から、讀者との間に深い親和を感じて着筆し得ると云ふ幸福な機會は、僕の一生の中にもさう度々は來ないことでせう。

第三は、この小說が、これ迄夢想さへしなかつた多數の新しい讀者、殊に、新獨立國滿洲の國民諸君によつて讀まれることを期待し得ることです。權に依つて結ぶものは、また權によつて別れるかも知れませんが、文に依る交りは永遠に亘ります。それは、魂と魂とを結びつけるからです。僕は、この作品が滿、日兩姉妹國大衆の結合のために、何ほどかの貢獻をなし得ることを祈りながら、この稿を起すことに無上の喜びを感じてゐます。

【寫眞は田中純氏】

滿洲の經營目標は樂土基礎建設
荒木陸相質問に對して答ふ
貴族院本會議(七日)

【東京七日發】貴族院本會議は午前十時三分開會、國務大臣に對する質疑に入り

津村重舍君(研) 前回の首相の答辯は曖昧である、首相の兩黨總裁訪問は如何にしても不可である、現在沈滯せる官界の綱紀振肅のため老朽淘汰新進拔擢の意志なきか、文相へは滿洲國への方策、陸相には藥品の自給自足、商相には國產自動車工場の確立につき問ふ、又諸改正案に當つて執るべき方策如何と質し

齋藤首相 兩黨總裁訪問の際內閣の進退については絕對に觸れなかつた、官紀振肅は良いが熟練者は排斥する理由はない

荒木陸相 滿洲の經營目標は日滿兩國共榮による滿洲樂土を築くにある、我は之が基礎建設の第一線に當つてゐる、利權漁り等風說のため誤解を受けるものがあるかも知れぬが健全なる資本家の進出は妨げぬ

鳩山文相 和漢藥研究のため早くから之を認め、富山藥專その他において目下頻りに研究を重ねてゐる

中島商相 自動車工業の發達については大規模の企業統制方針により企業合同を圖り國產中型貨物乘合車の製造獎勵に力を盡してゐる

代つて金杉英五郎君(研)學童榮養問題に入り各國の缺食兒童に對する國費給食狀態を述べ總額百萬圓を超過する學校採食事業校、各官給食は合理的に行はれてゐるか

文相 給食事業として食物に非ざるものを食用せしめ居ることなし、昨年九月から實施したこの事業は實績未詳なるも喜ばれてゐる、方法は兒童の自尊心を傷つけぬことゝ及び榮養の點に誤りなきを期してゐる

と答へ斯くて午前十一時五十五分散會

滿鐵總會
廿八日開く

【東京七日發】滿鐵は八億圓の增資案につき目下大藏當局と折衝中の處三月上旬には增資案の議會上程通過の見込ついたので來る廿八日鐵道協會で臨時株主總會を開き增資に關する件を附議承認を求めることゝなつた

秦前拓相葬儀

【東京七日發】前拓相、政友會顧問秦豐助氏の葬儀は七日午後二時より芝增上寺に於て道重大僧正導師の下に嚴かに執行された、此日天皇陛下には特に午前十一時大金侍從を勅使として御差遣御弔問あらせられ靈前に祭粢料を賜つた、葬儀には鈴木葬儀委員長以下多數參列午後三時より告別式に移り齋藤首相以下各閣僚、若槻民政黨、安達國民同盟總裁等數千の參列者あり盛儀を極めた

けふの議會

衆議院【東京七日發】本會議を休み、委員會は午前十時より豫算二、四、六分科會、午後一時三十分より豫算一、三、五分科會及び午前十時より建議案委員會、請願三分科會、鐵道敷設法委員會、司法代書人法中改正法律案委員會午後一時請願四分科會

貴族院【東京七日發】本會議を休み、午前十時より決算一、三、四、五の分科會を開催する

公債額
借換得べき
富田局長の說明

【東京七日發】衆議院豫算第三分科會にて中島彌團次君(民)より現在の公債總額中借換へ得べき公債は幾らあるかとの質問に對し富田理財局長は左の如く說明した

現在內債總額五十一億五千萬圓外債總額十三億九千八百萬圓其の內据置期間中のものと借換へ得べき狀態にあるものとを內譯すれば次の通りであつて、借換へ得る公債は內外債合せて五十一億圓である

(內債)据置期間中のもの六億五千萬圓、借換へ得るもの四十五億圓

(外債)据置期間中のもの七億九千萬圓、借換へ得るもの六億圓

同分科會にて中島彌團次君は更に鮮銀增配、東拓外債兩問題につき質問した

九年度軍費

【東京七日發】大藏當局が七日衆議院赤字公債委員會に提示したところに依ると八年度兵備改善に伴ひ九年度に當然必要とする陸海軍經費は左の如く三千二百萬八千圓なる事判明した(單位千圓)

陸軍省所管

一、新兵器の運用等に必要なる準備敎育に要する經費六、二四七
一、諸制度改善に要する經費一〇、九七三
計一七、二二〇

海軍省所管

一、航空兵器維持費の增加七、九〇〇
一、航空隊編成替及び維持費等に要する經費六、四九四
一、艦船部隊定員增加に要する經費三四九
一、學校定員增加に要する經費四四
計一四、七八七
合計三二、〇〇八

尙滿洲事件費は當然必要なるも目下豫定なし

家庭

タタール人小學兒童の眼に映じた日本軍

ここに掲げたいたいけな作文はハイラル回教協會のアリヤクジヨフ協會議長から服部少將にあて送つて來たもので、タタール人小學兒童の眼に映つた日本軍の規律正しいこと、やさしいこと、強いこと等々…がありのまま綴られてゐます、なほタタール人といふのは蒙古族でハイラル附近のタタール人は多分にロシア文化を呼吸してゐます

仲よくなつた日本の兵隊さん

一番始め停車場で日本の兵隊さんを見ました、その後私のところに來ました、それで仲善くなりました、彼等は私を非常に愛して居ります、私は彼等に露語を教へ私には日本語を教へてくれました、私は大砲と自動車が氣に入りました

日本の兵隊さんは大層善良です、今私は日本語を知つてゐます「サイナラ」「アリガト」「クンニチワ」「ウイデナサイ」「クダサイ」彼等は働くことが好きです

十一歳(女兒) バイチリヤ・クツナエワ

忘れられないやさしい日本兵

私は日本の兵隊の歩き方が好きです、彼等は働く事を嫌ひません、私の所に居た時には始終露語を勉強し、私等に日本語を教へました彼等は非常に善良です私は決して日本の兵隊を忘れません、日本の兵隊は良好です、彼等の持つて居る自動車、飛行機、裝甲軌道車は私の氣に入りました、私にお土産を呉れました。

(女兒) アフイフア・キルシエワ

☆

私は道で日本の兵隊さんと知り合ひになりました、私は風呂に案內してやりました、其の後私の所に來ました、彼等は私を大變可愛がりお土産を呉れました、私は日本の軍隊が好きです、大砲、飛行機彼等は私達を大變可愛がります、だから私達は決して彼等を忘れません、私はたくさんの日本語を知つて居ます、日本の兵隊は大變壯健です、日本人は働く事が好きで強い國民です、だから私は日本人を愛します。

(男兒) アブラル・アギシエフ

☆

私は道で日本の兵隊を見たばかりです、私は未だ日本人の友達を持つて居りません、それで私は日本兵に露語を教へた事はありません日本兵の歩き方が氣に入りましたそれから日本兵が子供を愛するのが氣に入りました、彼等は善良です、私は決して忘れません、日本兵は働く事が好きで器用で勇者でそして又善良です。

(女兒) キリケエワ・アシマ

別れる時「私は泣いた」子供達を可愛がる

アビツウラ・チウリシン(女兒)

日本兵は私達子供を非常に可愛がります、私は私の處に泊つて居る兵隊にタタール語を書く事を教へました、私は日本の馬が氣に入りました、私は日本兵を愛します、彼等の服裝は上等です、彼等は私の處に永く泊つて居りました、さうして兵營に引越す時に私は泣きました、私は彼等が家より出て行く事を非常に悲しく思ひました、私は日本兵が大好きです、私は十歳です、日本軍は強くて頑固です。

日本軍が來て安心

日本軍の兵隊は私の氣に入りました、私は日本軍兵營に行きました所が大層秩序良く生活して居ます日本軍が來た時吾等は皆安心しました、そして各々安心して自分の仕事をする樣になりました、日本軍の總ては私の氣に入りました

十歳 アニウエル・キリケエフ

日本兵は善い人

日本の兵隊さんが私の所に居つた時兵隊さんと仲善くなりました、兵隊さんは私に日本語を教へました、そして自分も一生懸命に日本語の勉強を始めました、日本の兵隊さんは善い人です、私は日本の兵隊さんの歩き方がすきです、日本の兵隊さんは非常に丈夫です、私は皆が氣に入りました

十一歳(女兒) ハリルーラ・フーミン

また新しい空のスポーツ

最近ロンドンで又新しいスポーツが非常な勢ひで流行して來た、「フエザー・プレエン」といふ簡單な飛行機を使つてやる競技であるが、これはグライダー(無發動滑走機)とは大部趣きを異にしアマチユアーにも充分こなせ得る程簡單な飛行機であるといふ(寫眞はその第一回大會がハシウオース飛行場で英國の著名な飛行家によつて行はれた時のもので飛翔中のフエザー・プレエン)

大連技藝で針供養

昔は毎年二月八日御事の日には一般の婦女も裁縫を業とする人も、春夏秋冬晝となく夜となく人間のためにほとんど休む間もなく働いてくれる針の勞をねぎらふために、この日一日針の業をやめてその勞苦を感謝し、折れたり曲つたりして使用に堪へなくなつた針はこれを集めて淡島神社に納め供養をするのが一般の風習でした、近世になつてこの床しい風習はほとんどすたれましたが內地の所々の裁縫學校や技藝學校では今なほこの針供養の儀式を學校で行つてゐるやうです、大連では技藝女學校が例年行つてゐますが本年も今日がその日に當りますので講堂に祭壇を設けて折針を祀り、神官を聘し全職員生徒參列の上盛んな針供養をするさうです。

お台所のカギ

罐詰の買ひ方上手

◇…罐詰の品質の良否は開いて見なければわかりませんが新鮮か否かは外部から叩いて見て、ゆるんだ音がしたりブリキのお茶筒を叩いた時のやうな音のするのは腐敗した品です。又蓋を押へてペコペコするもの、或は反對に膨脹したものも腐敗してゐるか餘程古いものです。又罐の錆たのも勿論古く、罐を叩いた時の音はよくても脫氣孔が二つも三つも見えるのも不良の品です

◇…なほ罐の內容物の多少は重さや振つて見た感じでわかります。しかしレッテルに內容が正直に記載されてゐるもの、推奬マークのあるものを信用ある店でお求めになれば先づ失敗はありますまい。

鰹節の使ひ方

◇…新しく鰹節をお求めになりましたら六七分間微溫湯につけて外側がやはらかになつた時亀の子束子でよく擦つてかびやよごれを落し、黑い肉の部分や不潔な部分を削り去つて用ゐます

◇…おいしい煮出汁をとるにはこれをよく切れる鉋で薄く削り沸騰した湯に入れ鍋の蓋をしないでよく煮立たせますと上に泡が浮きますからこれを掬ひとり汁のよく出た時分を見計らつて火から下します。二三分たつて少し冷めた所で絹漉にしますとすき透つたおいしい一番煮出汁が出來ます。更にその滓に水を加へてよく煮立て、前の樣に絹漉にしたのが二番煮出汁です。

ミッタンポコン

ハシモト・キヨシ案・並畫

ビシヨヌレニナツタケレド、セントウカンガ、タスカツタ。サア、コノツギハ、ナンニ、デアウカナ。ボツボツ、デカケルトシヨウ。

クライナミノ、アイダカラ、ヒトノコエガ、キコエル。ポンコガフネノサキニデテミタガナニモミエマセン。トニカク、コエノシタホウヘ、ハシレ、ハシレ

タスケテ、ヨシダノハ、テキノセンスイカンニ、ノツテヰタ、タマゲールチュウイデシタ。ダンダン、ツカレテキテ、イマニモ、シヅンデシマヒサウデス。

ヤウヤクミツタントポンコガ、コレテ、ミツケマシタ。オヤオヤ、テキノヤツダ、ソレデモ、カワイサウダカラ、タスケテヤラウ

金 金 金 ゴールドラッシユ氣分

(5) 世の中の耳は金へ金へ

難波生

就中差迫つた兩國の慾望は金です、商工業が發達しても、爲替關係からいへば通貨の價値は減じ、物價騰貴で財政も窮迫すれば、農村も疲弊する一方であります、縱し爲替は下落しても、內に資源を豐富に有する國柄であれば餘り苦痛ないが工業材料を外から仰がればならぬ立場ではドウにもならぬ所要原料を安價に得るか通貨の基礎たる金を多量に取入れるか、この二つの課題が今や焦眉的課題を離れて、大衆の氣分を支配して居ます、殊に今までの自給自足問題は、兎角重きを食料に置かれて居たが、現在では食料以外の原料が必要程度を激増し、優秀な技術を有したこの民族が、爲替關係や、關稅障壁などの障碍に依つて、文明國として當然の繁榮を期待し難いのであります、之が爲に起つた日滿經濟統制、植民問題でありますが、その中機械文明から見た林業鑛業の資源開發が渇望され出しました、唯だ林産にせよ、鑛産にせよ、資本的に開發されればならぬ者と、大衆の興味と努力とに俟たればならぬものとがあります、木材や、石炭、鐵、その他の工業用鑛物は前者に屬し、同じ鑛物でも貴金屬に關するものは、大衆的人氣を無視することは出來ません何れも結局は資本と組織との力を要しますが、金坑開發の如きは當初個人の冒險心に本づくことが少くない、それがゴールド・ラッシユの氣運であります

◇

かく言へばとて、私は決してゴールド・ラッシユを無條件に禮讃する者ではありません、併し人類移動の大勢を見ますと、その原因は決して單純でない、食はんと欲して進むのか、食を忘れて富を追求する力なのか、幾んど判別に苦しむのが人生の實相であります、人口過剩に苦しむ日本の植民問題がさうであります、大地を選んでその地に安住する、それが遂に衣食と富とを最も率直に取入れ得る定則であります、併し實際は十人中の九人までが、心のドン底に出稼根性を棄て得ない、新郷土建設は結果であつて當初の動機でなかつたのが非常に多い、それはそれでも好いのであります、要は移動の流れを成るべく活潑に多端ならしめることです、年々幾十萬の北支那移民が、寄せては返す波濤のやうな勢ひを示す、春來た者の大部は冬になればなだれを打つて歸省する、所謂富の追求者でありますが、さうする間に幾割かづゝ出稼地に落着くのです、日本からの海外移住も同樣であつて、大衆が自發的に進出する目的の範が廣くならねばならぬ、それが眞の自力を發揮さす所以であります、殊に滿洲のやうな風土氣候の異る地域は、實際永く住まつて見れば非常な沃土であるが、遠くから想像すると如何にも殺風景です、それを他力本願で引出さうとする、何等か特殊の恩典がなければ人氣は動かぬ、滿鐵に入る、官吏になれる滿洲國でも種々就職口があるといつても、それがドレだけ數の問題を解決し得ませうか、現にルンペンが都市生活を重苦しうして居るのみではありませんか、農業移民にしてが、初めから國家の補助を原則としての動向しか現れて居ないのであります

◇

かうした趨勢の打破はゴールドラッシユにある、二たびこの潮流が激成されると、數千、數萬の大衆集結は容易であります、ウラルの僻陬に多數の部落が散在し、北緯五十度六十度のアラスカにパイオニヤが入込んだのも、その先を倡ふたのはゴールド・ラッシユであります、前述加州の開發や、南阿の建設なども又たその結果であります、林産にしてもさうです、ペルウとブラジルとの界地に、リベラルタがあります、海岸を距る幾千哩の未開地だが、そこに四百に餘る日本人が集結してゐます、一時は千人以上といはれたが、この地域に同胞の入込んだ動機は護謨採取であります、南洋ゴムの未だ盛んでない頃の南米ゴム熱は、ゴムの用途激増と共に非常な人氣を野生原料の採取に高めました、隨つて資本の有無に拘らず、富の追求者を彼地に引寄せた、間もなくブームは冷却したが、差引き四五百の同胞を現地に定着させて居ります、ラッシユの動機は異ふが成行きは同樣であります、況んや日滿今後の經濟關係は、直に兩國の不可離的意義を基調とするもので開發の餘慶と、それに依る種族の交錯狀態とは、數と量と互に相提携させねばならぬものであります、それには既墾地に於ける產業の改善は勿論、未開地開發の人的細胞を多からしめねばなりませぬ、其處にラッシユの光明面があると思ひます

滿日各地版

逃走した三勝部下 首魁一名を逮捕す
列車中で格鬪の上引摺り降し 警乘員濱巡査の殊勳

【鞍山】鞍山守備上田○隊の三勝部下武裝解除を快よしとせず銃器所持の儘逃走した匪賊が鞍山附屬地當内に侵入し何事か劃策しつゝあるを探知した鞍山警察署では各所に嚴重なる手配をなし警戒中五日午後四時千山、立山間の警乘の任務に在つた濱巡査が千山驛より乘車せる擧動不審の一滿人を發見し立山驛着と同時に降車せしめんとした處抵抗の姿勢に出たので燗眼鋭く勇敢に飛び付き格鬪の上デツキまで引摺り出し飛降り逸早く捕繩を以て縛し派出所に於て手提鞄を取調べた處モーゼル拳銃及自衞團の大隊長正服、怪書類を隱匿して居たので本署に送り嚴重取調べ中であるが此奴は三勝部下全勝事齋世榮(二)といひ今回の武裝解除に反對の首謀者であることが判明した鞍山署の大手柄である

滿工專を以て滿洲學生航空聯盟を組織せんとする計畫は軍當局の練習用機プスモス十二機がこの三校に貸下げられる模樣がありその結成は既に具體化し滿洲醫大では最に法政大學々生から一機を讓り受け之に力を得て既に自動車を以てガソリンエンジンの操作を練習中であるが、滿洲醫大航空研究會々長松井博士は近く赴旅工大、工專を訪問し聯盟結成の下相談を行ふ由

三角地帶討匪歌
步兵〇〇、二大隊

（その一）征途

一、時しも昭和七年の 師走の月の半ば頃 滿蒙天地に出動の 大命降下に勇み立つ

二、空すみ渡る十五日 腰に秋水肩に銃 父母兄弟の激勵を 胸に刻みて今しばし

三、國の干城と覺悟して しばし妻子に別告げ 繋も古き此の軍旗 足並輕く堂々と

四、御神柱に詣でては 武運長久祈りつゝ 轟々崩るゝ歡聲に 母國の市後にせり

五、沿道何處も國民の 熱誠溢るゝ聲援は 銃後の憂ひなからしめ 我等の意氣ぞいや擧る

六、關門過ぎていつしかに 朝鮮釜山に上陸し 防寒服の出立ちに 一路國境安東に

（その二）討伐行軍

一、二十日の未明安東に 汽車の勞れもどこへやら 三角地帶の討伐に 下車もどかしく出動す

二、酷寒零下二十餘度 三十臺のトラックに 分乘するや勇ましく まだ見ぬ匪賊夢に見て

三、龍王廟や大孤山 嶮峻惡路踏破して 食糧難に苦しみつ 匪賊や見えぬ悲しさよ

四、高粱飯やキビだんご うえた凌ぎて支那民家 武裝も解かじ夢まくら 犬の遠吠夢破る

五、旅を重れて岫巖城 殘虐に泣く良民は 我等を神と迎へけり 皇軍の武威此處も在り

六、御國を離れて十餘日 起き伏す里に家もなく 道なき道をたどりつゝ 士氣や益々旺んなり

（その三）轉涓湖附近の戰鬪

一、黎明告ぐる鷄鳴に 三十日の大晦日 岫巖西方五十粁 轉涓湖の狹谷地

二、達せし頃や十時半 巨岩絶壁そびえ立つ 據る岩影に敵五百

三、頭上の彈丸はコダマして 地の利を占めて我を射つ 據るべき地物更になく 嶮崖氷河の我が兵は

四、降る敵彈に應戰す 折しも早く我が曲射 上等兵の宮里は 山頂目がけて發火せり

五、巨砲の響き谷に滿つ 敵兵膽をつぶせしか 東方さして逃げ出す すは今なりと我が兵は

六、あしゆ羅の如くよぢ登る 唯天運に任せつゝ 危機一髮の此の苦戰 植村、佐藤、中俣は

七、名譽の負傷遂げにけり 敵の死傷や數知れず 又立つなきに散り〳〵に 行李も無事に我が隊は 田中大尉の指揮なるぞ

（その四）莊河警備

一、三角地帶の敵匪賊 鳴りをひそめて影もなく 新春輝く十九日 日滿國旗やひるがへる

二、莊河市民の慶祝會 銀翼光る大空に 東洋平和を謳りつゝ 親交深き日滿旗

三、莊河警備の任受て 縣公署に屯する 西も東も步哨立て 良民保護の昨日今日

四、使命や重し此の任務 大和兵士の特長は 仁義に依りて民護る 心安かれ莊河縣

五、印象深き三角地 踏破の道ぞ幾十里 健脚誇る日滿の 名も高千穗の峰の雪

東邊道各地の 經濟調査
省公署主として着手

【奉天】東邊道各縣における經濟調査は未だ不充分にして現下の情勢においては實地踏査の上適確なる資料を蒐集し以て將來のため對策指針を樹立する事は日滿兩方面における重要なる事業であつて將來の施策の基礎を得る可く省公署を主體として滿鐵並に安東商工會議所、同輸入組合も之に參加して二月中旬より約一ケ月の豫定で南部東邊道各縣の交通、工業、農林、鑛業一般經濟、教育、衞生、宗教の概括的調査を行ふ事となつた

遼河匪賊討伐 慶祝大會

【奉天】遼河地帶の匪賊討伐は于芷山軍の手によつて決行せられ所期の目的を達したので八日頃盛大なる慶祝大會を開催する由である

萬壽節に 各機關休業

【奉天】七日は滿洲國執政溥儀氏の誕生日に付き滿洲國側各機關は一律に休業し尚同日より三日間奉天各劇場に於いては休場した

商議々員選擧 無競爭再選か

【鐵嶺】來る二十二日施行される當地商工會議所議員選擧の有權者名簿は六日から會議所内に備へて一般の閲覽を許してゐるが一級議員補缺には宋廣榮二氏が起ち、有權者九名議員九名で無競爭となり二級は有權者七十名中失權者十名あり結局六十名で九名の議員を選擧する事となるが例によつて何等の競爭も行はれず現議員の再選と補缺二三名の新顏が出るに過ぎないと見られてゐる

不逞鮮人の殘黨 沿線に潛入
秘かに組織再建計畫

【撫順】興京を中心に事變前まで東邊道鮮人間に隱然たる一大勢力を有し良民を苦しめてゐた國民府及朝鮮革命軍は事變後匪賊と合流一層反日行動をとり過般の日滿軍の大討伐により根據を覆へされて黨員は四分五裂となつたが、最近傳へらるゝところによれば生き殘つたる殘黨は目下秘に再建計畫を立て隊員募集其他策動してゐる由であるので在興京軍隊は更に殲滅を期し討伐しつゝあり蟠居の餘地なき彼等は昨今避難民を裝うて沿線に潛入してゐると

盤石地方鮮農 撫順に避難

【撫順】瀋海線盤石地方は目下五六名組の小匪賊頻りに横行して良家を苦しめつゝある由で同地鮮農二十七家族七十九人は居住に堪へず解氷期を目睫に見ながら耕地を捨て、五日奉天撫順方面に避難して來た

學生航空聯盟 結成の準備

【奉天】旅順工大、滿洲醫大、南

協和會鞍山分會
各方面の名士參列し 五日盛大に擧行さる

【鞍山】鞍山地方住民の協和親睦の實を擧げ地方文化の向上と產業の發展を期すべく先日より日滿有志間に計畫されてゐた滿洲國協和會鞍山聯合分會の發會式は鞍山中學校講堂に於て五日午後一時より擧行された

出席者は富永製鐵所長、泉警視岡本憲兵隊長、林地委議長、久留島分會長、上田驛長、齋藤庶務係長、新聞記者等にして滿洲國側は奉天市政公署秘書長恩麟協和會中央事務局紀井兩氏を始め劉二堡、唐馬寨、騰鰲堡、七嶺子其他各區長、村長、鄉務、商務其他五百五十餘名出席し定刻發起人古田傳一氏開會の辭として楊遼陽縣長、上田大隊長三郞氏を聯合會長に推薦し顧問富永所長、泉署長を推薦し鞍山分會長龐永源夫、劉二堡分會長柳隆堂、唐馬寨分會長金牧文、七嶺子分會長張星橋、遼中縣南部分會長裴濟生氏等を選擧し評議員は林議長、加藤協會長、小野寺所長、問野院長、矢澤校長、日向校長、上田驛長、長井、梅根、矢野各課長等を選擧し新任久留島聯合會長の就任挨拶あり、鄉總理、謝外交部總長の祝辭代讀あり富永所長の發聲にて滿洲國萬歲協和會萬歲を三唱して閉式し 階下の體育館に於て祝宴を催し和氣藹々裡大盛況を以て午後三時散會した

可愛い少女から 慰問の手紙
奉天守備隊員の感激

【奉天】酷寒の滿洲で鐵道警備に匪賊討伐に奮鬪しつゝある奉天獨立守備隊に對し内地の少女より左記の如く慰問の手紙に慰問金六圓の爲替を同封して來たので同隊でも非常に感激してゐた

滿洲の兵隊さん

大變お寒さが嚴びしゆう御座いますがお變りは御座いませんか私達は元氣で勉強致し居ります大變寒いので毎日こたつに這入つて居ります、此の樣に安心して居られるのも、皆な兵隊さん達の御蔭で御座います、お送り致しました品はほんの心持で御座いますが色々のやくに立ちましたら何にでも御使ひ下さい、此の爲替は私達の小使にためたものでほんの少しで御座いますが何かのたしにお使ひ下さい、呉々も御寒い折り御身體を御大切にして益々御國の爲めにお盡しになる事を御祈り申上げますさよなら

横濱市神奈川區南輕井澤三番地 尋常四年生 榎倉玲子

同市同區桐畑二十四番地 尋常四年生 山口榮枝

不完全な自動車取締り

【奉天】奉天署では交通事故防止のため六日から全市の自動車々體檢査を開始したが過般行はれた交通取締りの際漏れたものもあり不完全な自動車が相當ある見込で之等不完全な自動車はその營業主に對し直に完全なものとするやう嚴命する筈である

貨車に轢かる

【撫順】五日午後三時頃古城子露天掘汪良屯ボタ捨場で石炭を拾つてゐた當地明星公司拾炭夫李小三の弟李小四(二○)は折柄ボタを滿載して進行し來たる貨物列車の前方を横切らんとしたが列車に捲き込まれ腰部を轢斷即死した

稻葉氏の藥草 講話會

【熊岳城】醫學者にして藥草研究者としての泰斗稻葉氏の藥草に關する講話は五日午後六時よりクラブ日本間において開催されたが、その弱年時代より實驗治療した實績によつて極めて有りふれた路傍の草葉根より極めて簡易に諸種の難病をも根治し得らるゝ家庭必須の知識にて殊に子を持つ母親には調理の上にも將又救急法としても是非心得て置くべき有効の藥草講演とて聽衆に多大の感激を與へた因に稻葉氏は將來滿洲に於ける藥草研究のため今後暫く滿洲に留まることゝなつた

【鐵嶺】來る十九日奉天において開催される全滿段外者團體優勝旗爭奪柔道大會には鐵嶺からも六名の選手を選拔して全鐵嶺軍を組織し出場せしむる筈である

柔道選手選拔

撫順の變死者が 昨年中百人
邦人は男十二女六

【撫順】昨年中撫順警察署管内で自殺他殺或は天災其他により變死した者は總數百人に上りうち邦人は男十二人女六人で滿洲人八十二人邦人は九月の匪賊襲擊事件で意外に多かつた變死原因を見ると左の如く自殺は精神錯亂や病苦が主で縊死者が一番多く他殺は匪賊に虐殺された者天災其の他では坑内の落盤壓死其他の事故による死亡者が多く餓死者も日滿人各一名あつた

精神錯亂五、病苦五、貧窮二、病悄一、壓世一(以上自殺原因)縊死六、入水一、銃一、服毒三瓦斯中毒一(以上自殺)匪賊虐殺八、窃盜一、怨恨一、切諫一、(以上他殺)行旅病死二、餓死二轢死六、坑内壓死四八、其他一九(以上天災過失)

奉天の實業野球團 早くも大飛躍計畫
新陣容確立に着手

【奉天】春色新なると共にファンの熱血を唆る野球シーズンが日一日と近づきつゝある時奉天實業野球團では知名士數氏を幹部に又創立以來の幹部等と協力して新春劈頭大飛躍を圖る計畫を樹て、ゐるがその選手の顏觸れも亦超彎級を網羅する新陣容を整へつゝある、卽ち往年長岡、大槻のバッテリーで州外野球大會に覇權を獲得した時以上の黃金時代を再現せんと意氣込んでゐる尚同野球部選手を希望するものは實力さへあれば詮衡の上どし〳〵入れることゝなつてゐるので希望者は左記へ申込まれたいと

滿洲オフセット印刷株式會社高橋氏、濵速通二一本永隆輝氏、彌生町七酒井貞雄氏

地方部長巡視

【遼陽】中西滿鐵地方部長は初度巡視として十一、二日頃來遼の豫定である

旅順放送

▲黃金臺井上理吉氏長女良子孃は今回今井順吉、野崎正治兩氏夫妻の媒妁に依り目下大阪市の野村銀行勤務中である金谷宗一氏と婚約なり五日鮫島町出雲教會所に於て式典を擧げた、因に新郞新婦は八日大連出帆のうすりい丸にて赴阪

▲明治町四六中澤常吉氏方では二十二日四男昭正君が出生

▲丸龜町陸官三七荒木貞雄氏方では二十六日三女キミ孃が同上

▲鮫島町一〇五森工黨道氏長男良元(二四)君は五日死去

各地片々

◇遼陽　錦州飛行第○○隊の木下中尉は熊瀛三角地帶掃匪の際岫巖附近に於て左大腿部に重傷を負ひ大石橋を經て遼陽飛行場に着陸衞戍病院に入院治療中であるが六日同聯隊長及中隊長は飛行機で見舞の爲め來遼衞戍病院に同中尉を見舞ひ卽日歸錦した

◇撫順　撫順最初の公認ダンス教師島村雅夫氏は撫れて改築中の西四條通福合樓隣の教授所が竣工したので六日からエルダ・ダンススタヂオの新看板をかけて本格的にダンス教授を開始したが當夜五時から記者團其他を福合樓に招待披露した

◇撫順　撫順縣當局は既報の如く稅收少く財政難で職員の俸給さへ支拂へぬ狀態であるので先般二名組四班を縣下各區に派遣したが今回更に二名組十二班を再派し徵稅の徹底を期してゐる

會と催し

●石岡所長招宴【遼陽】遼陽地方事務所長石岡武氏は八日午後六時から新聞關係者を正遞家に招待する

●遼陽實生會組織【遼陽】遼陽の實生會は見坊地方事務所長離遼後教師の招聘も止め同好者のみ時々會合練習を續けて居たが今回大連の片桐師を毎月二回滿鐵社員俱樂部と電燈公司俱樂部に聘し研究することになり十日其の第一回を開催すと

沿線往來

▲石岡遼陽地方事務所長　六日鞍山往復

▲渡邊德重氏(遼陽地委議長)同上

▲中村信氏(同副議長)同上

▲米澤遼陽小學校長　五日赴連

青年熊岳城の首途（1）
第二次市民運動の烽火揚り 八年度からの新躍進

熊岳城支局　谷　秀一

少年熊岳城が日露役直後野草茫々たる原野の中に呱々の聲を上げて以來正に卅星霜、總ての陣立ても總ての設備準備も成つた今日、幾多天產物を埋藏する背後地を有しながら、幾多生產品の寶庫を有しながら、將又南滿唯一の天惠の温泉を有し、作物や魚貝類の限り無き生產區域を有しながら、如何なる支障のめか遲々として大正二、三年以後その發育の滯滯を見、全智全能の活動を阻害せられ沿線各地の目覺しき發達に遲れ、旅大奉撫の發展に落ち發育不良の少年に過ぎない觀があつた

◇―◇

しかるに市民は今や滿蒙新國家の發展の緒に就ける今日、血となり肉となりて北滿各地に今後大いに活躍を期待せらるゝ日東青年男女の第一戰線に於ける身心の慰安所療養所として、慈母の立場に於ける使命を全うすべく眞の樂天地温泉場を活かし、生活必須品の供給所生產者の立場に於ける全滿的使命を全うする名もなごやかな熊岳城の青年期に入るを期待し希求せらるゝの秋、痛ひ立つて先づ市民自ら熊岳城の眞價を發揮し宣傳し、その筋の理解と後援とを待つて全滿居住民の批判と之に依る聲援とを求め完全なる全滿的大使命に向ひ躍進せんとしてゐる

◇―◇

昨年内に第一着手として警察署礎地を作り、續いて滿鐵地方事務所の擴大を計るべく居住民發展の第二次運動に入らんとするのである、此の運動の爲めには地方居住民の代表者である地方委員一同は勿論、區長、日滿各要路者を始め全居住民の獻身的活動の烽火將に上らんとする新年劈頭、緊褌一番大いに市民の眞實なる覺悟と熱烈なる信念とを披瀝し何が故に全滿居住民の理解と贊助と聲援とを乞ふかを明かにし今後十年計畫完成の首途に向ふ事になつた

◇―◇

抑々熊岳城は昔時遼の熊岳縣を置いた處で其の城跡は停車場の西方十餘町、熊岳河の右岸にあり城廓の周圍二十五町、東北の二門及び現在尚其の面影を偲びに足る南門を有し、千餘の戶數及び住民四千餘、城壁は今や頹廢して見るべきものもないが南門の邊りは稍舊影を止め、河を隔てゝ之を望む景色は又格別である、然し文化の惠澤交通の恩澤に遠ざかる城内は、現代商人の輸送取引に適せずとして此の驛が我が軍の手に歸するや潮の如く驛前に建築して移り住むに至つた、今では此の驛前を呼んで熊岳城と稱し往昔から湧出する南滿唯一の溫泉場と稱するに至つた（寫眞は昔の面影を偲ぶ熊岳城南門附近）

ハルビンの一年前を回顧（上）

神藏特派員發

二月五日は皇軍の哈市入城の一周年記念日だ、當時の在留同胞三千は入城直前の緊張しきつたあの光景を思ひ出して嚴肅な氣分に立ちかへつてゐる、北滿の同胞にとつては永久に記念すべき祝日だらう

記憶を新にして當時を回顧して見やう

吉林政府から任命された于琛澂新護路軍司令の指揮する吉林軍に對し護路軍司令丁超、二十六旅長邢占淸、依蘭鎭守使李杜等が聯合して露骨な挑戰的態度を示したのは一月下旬だつた、叛軍聯合軍は反滿洲國の色彩を明かにし吉林から派遣された要人の一團を追ひ返し二十六日四千の部隊を傳家甸に集結し愈々要心堅固な陣形をとつて同日火蓋をきつた、この日から火事場のやうな所謂ハルビン事件が始まつた、民會評議員や總領事、警察署長等は鳩首協議をこらした、在留邦人の男子が召集され義勇團が組織されそれ〲配備についた、總領事からは邦人保護のため至急出兵ありたしと急電が關東軍司令部や中央政府に發せられた、一方英米佛伊その他の領事團はこゝ重大と見て緊急領事會議を開き吉林政府と反吉林軍司令部に在留外人の生命財產を確實に保護し得るやうと詰問的警告が發せられる、市中は着劍の反吉林軍兵士が右往左往し邦人は生きた氣もない

◇

これが事變のその前夜昭和七年一月二十六日のハルビンだ

この日始めてわが偵察機がハルビンの碧空高く夕日を映じて飛來した、邦人中の婦人や子供は危險も忘れて外に飛び出したりバルコニーに出たりして熱心にハンカチを振つた、皇軍が確に來るとの信念が邦人の腦裡に深くきざまれた偵察機は幾回となく在留民の頭上を旋回し同胞の安全を充分確めて歸つた

二十七日は更に危險は刻々と加はり傳家甸東方では兩軍交戰の銃聲が聞え淸水少佐の偵察機が敵彈を浴び故障を生じて不時着したことは單身特務機關にかけつけた福井大尉の報告に依つて知つた、即刻義勇團から五名の決死隊が選ばれた、淸水少佐及び飛行機保護のため危險を犯して急行した、だが遲かつた、飛行機を保護して現地に踏み止まつた淸水少佐は反軍の騎兵數十名の襲擊を受けて戰死した後だつた、當時目擊した一露人の談によると反軍は飛行機を占領すべく唯一人の淸水少佐に對して一齊射擊を浴せた、少佐は身を躍らして機關銃臺に飛び乘つたが突嗟の出來事で敵の背後には鮮滿人の群衆がまだ立ちふさがつてゐたので「早くのけ〲」と日本語で叫んだが敵はこの機に乘じて益々猛射を浴せ少佐の最後の應戰も効なく全身蜂の巣のやうになつて壯烈な戰死を遂げた、義勇團は淚を揮つて少佐の死體を收容して引揚げて來た

◇

二十八日前會許議員が如何にして傳家甸の在留民を救出するか對策を協議してゐた甲斐もなく同地の國際倉庫には爆彈を投ぜられ鮮村洋行は掠奪され內地人一名、鮮人三名は發見されて虐殺された、平野國際社員は逮捕されて袋だゝきにあひ最早手の下しやうなき狀況だつた、正金、東拓、鮮銀、國際、警官派出處、滿鐵、領事館に收容された婦人や子供はたゞ胸をとゞろかせる丈けで皇軍の入城を今か今かと神かけて祈る許りだつた、男はなれない銃を抱へて不眠不休で連日警備についた、東支南部線は鐵道、電信、電話も不通となりわが軍の狀況が判らない、一刻千秋の思ひである、密偵の情報が來た、反吉林軍幹部は日本人義勇團の武裝解除についてしきりに協議してゐる、馮占海一派は強硬論を唱へてゐるが丁超は反對してゐる、然し宮長海の如きは日本人全部をやつゝけてしまへと激昂してゐるとのことであつた……それも覺悟の上だ、賊の手に捕へられるよりも在留民全部華々しく最後を飾らうと悲壯な覺悟を決めた、孤立無援の間にあつて義勇團の意氣正に天を衝く槪があつた（寫眞は入城直後停車場前に於て皇軍の示威大分列式）

柔道は鐵嶺　劍道は開原優勝

兩警察署對抗試合

【鐵嶺】鐵嶺警察署對開原警察署の柔劍道試合は六日午前十一時より鐵嶺に於て開催されたが會場たる警察練武館には加藤開原長山鐵嶺署長を始め石塚領事於保少佐沿線各方面の觀戰者多く頗る緊張した試合で特に柔道は肉彈相搏ち火華を散らし開原軍力戰苦鬪したが遂に及ばず六對三を以て鐵嶺軍斷然優れ劍道は開原軍劈頭香山石井の二勝者を出し意氣鋭く見えたが米川山部相ついで退き龜山、岩松再び二連勝して頹勢を挽回せるも渡邊、逆瀨川退いて一進一退最後の大將組鐵嶺藤井、開原木野勝敗を双肩に擔つて起ち木野一本を先取し優勢に見えたが藤井又巧に小手を一本取つて同點となり優劣容易に決しなかつたが木野の最後の一擊見事に極つて遂に最後の凱歌を擧げ五對四鐵嶺軍惜敗した戰績左の如し

▲柔道之部

開原		鐵嶺	
木戸	×	○	岡本
片桐	△	△	萩原
濱越	×	○	大村
小幕	×	○	井川
堀飛	×	○	毛利
後藤	○	×	坂元
三重	×	○	乾
坂下	○	×	大島
宮田	×	○	森本
柴田	△	△	福井
福島	○	×	平岡

▲劍道の部

開原		鐵嶺	
香山	○○	××	植田
石井	○×○×	○×	卜部
米川	××	○○	生駒
山部	××	○○	勝目
龜山	○○	××	吉田
岩松	○○	××	平尾
渡邊	××	○○	佐藤
逆瀨川	××	○○	豐増
木野	○×○×	○×	藤井

終つて署構內廣場に於てヂンギスカン鍋の饗應あり來賓共に六十餘名盛宴を張り開原選手は三時發歸開した

青年同志會の鮮人救濟

【安東】過般成立した安東青年同志會はその社會事業の第一着手として東邊道一帶の貧困鮮人救濟を計畫し在安各學校生徒を通じて古着その他の寄附を募集中であつたがその第一回約三千人分の古着を安東朝鮮人管內の貧民に施與し一般鮮人から多大の感謝を受けてゐる

武士は相身互ひ　日滿兩軍の友情

三角地帶討匪挿話

【安東】安東守備隊が去る一月中旬三角地帶討匪中糧秣輸送のため友軍である奉天軍第一旅のトラツクを借用したが守備隊ではその御禮として金一封を第一旅に贈つたところ第一旅は「武士は相身互ひである」と固く辭して受取らず、守備隊の懇請で已むなく一應受領したが五日改めて右金一封を守備隊に慰問金として贈つたので日滿兩軍の美しい友情の現れとして一般に深い感銘を與へてゐる

小倉石油の新京進出

【新京】小倉石油會社では新京の發展性と今後の石油需要增加を見越し新京並に隣接地區に同會社の販賣所を設置するに決定し既に新京では三笠町四丁目丸加洋行を北滿總代理店に指定積極的に活動を開始した、從來新京には德士古及美孚の兩石油會社の販賣所があつたが兩者間の猛烈なる競爭の爲めに德士古は敗れ目下營業を繼續してゐるのは美孚だけでありこの間小倉石油の進出は期待されてゐる

滿洲國協和會が同情週間開催

各機關と協力貧民救濟

【新京】三月十日の建國記念日を有意義ならしむるため滿洲國協和會では二月五日より二十日に至る十五日に亘つて同情週間を開き一般日滿有志の同情を仰ぎ寄附金品を滿洲國貧民救濟に當てることになつた、之がため協和會では市政公署、首都警察廳、商務會、農務會等と連絡をとり要救濟貧民の調査をなすと共に大々的に寄附の募集にかゝつた、建國記念日を迎へて協和會の今回の擧は飢と寒さに惱む貧民にとつて一大福音である

斷髮支那服で現はれた淸香

金波樓の逃亡藝妓

【鐵嶺】昨年十一月十九日行方を晦まし巧に逃走した當地金波樓の抱藝妓淸香は其後杳として消息を絕ち北滿の人跡疎らな山中に潛伏してゐるとの噂もあり樓主も最近は殆ど諦めてゐたところ五日朝斷髮に支那服といふ異樣な服裝でヒヨツコリ鐵嶺に現れ而も一枚一千數百圓といふ札束をポンと投出し前借解決の交涉を開始したので樓主もビツクリ逃走後警察の手數を煩はしたので本署に屆出で目下取調中であるが前借さへ拂へば問題なく解決するらしいが淸香は再び北滿で稼ぐらしく現在チチハルの北方名も無い部落に居るさうで逃走潛伏中の述懷を聞くと矢張り脛に傷持つ身は寸時も安心が出來ず日本人の姿さへ見れば鳥の羽音に驚くやうな恐怖を感じ夜もおち〱眠られないと言つてゐるさうな

王子製紙飛躍

共榮企業會社及び鴨綠江製紙と提携

【安東】王子製紙會社はかねて滿洲進出を企圖しつゝあつたが今秋十一月頃より建築用材及び木材パルプ內地供給を目的として事業を開始する共榮企業會社及び最近事業著しく好轉しつゝある鴨綠江製紙會社との提携なり、王子製紙は右兩社との間に原料パルプ供給と製品販賣に關し相互扶助的契約を取結ぶことになつた模樣である、右に伴ひ鴨綠江製紙はパルプ增產のため吉林若くは鏡泊湖、牡丹江附近に分工場を設置する計畫である

町名番地改正臺帳縱覽

【鐵嶺】滿鐵地方部の所管整理に伴ふ當地附屬地內で町名や番地の變更されたところがあり改正帳簿は來る十日から二十日まで當地圖書館內に備へつけて一般の縱覽を許す由町名番地の變更とは例へば從來松島町に編入されてゐたものが五條通りに編入された地區があるなどである

原口氏離鳳

【鳳凰城】既報大連鐵道部庶務課に榮轉せる鳳凰城驛長原口吉次氏は五日午前八時の急行にて日滿官民多數の見送りを受け赴任した、なほ後任驛長星野幸吉氏は五日午後三時着列車にて着任したが驛頭には多數の出迎へがあつた

新京夜話

この頃の新京、四溫でなく僅く暖かさがつながつたが六日未明から珍しい大雪、七日にも續きさうな模樣だ▲この暖かさの祟りで猛烈な寒威が襲來しようとの豫想ではある▲滿洲國の再生弘報處噂だけは古いことだが生れ出る惱みは人選難かごうぢや▲いつもながら新京のタクシー不足には何れもが惱まされてゐるのに補助交通機關の馬車、人力車も最近影が少く不便は全く徹底した形だ▲カフエーや小料理店では依然として拳銃の誤發傷害事件があり、吞むにもウツカリ出來ないワイ▲新京隨一の食道樂やよい、部屋も綺麗で料理も極上、大入滿員は新京景氣の一證サ▲七日は萬壽節でお休みの滿洲國、全滿大官連の慶賀上京目出度い限りである▲交通部總長丁鑑修氏の駐日第一次大使內定は日滿兩方面に頗る人氣がよい、丁氏後任に金璧東氏擧げらる▲旅館組合の五十錢値上げ問題はこの際値下げが人氣を呼ぶといふものだ値上げよりサービスの改善、御馳走や設備の改善をやるべし▲新京視察で五六日以上の滯在者は安い下宿屋を大歡迎して旅館より遙かによいとはよく聞くことだ

眼病を治し 目を美しくし 紫外線の害を防ぐ

眼科藥の最高峰＝販賣高東洋一

特製 大學眼藥

醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 吉田義治氏
醫學博士 山中崔之氏
醫學博士 豐田正達氏
推奬

日本内地では
「誰方でも一つお持ちの」

新發賣
人造 鼈甲ケース付
新裝品

優美な様式……
高雅な色調……
モダン・ケースの誕生!!!

『安打です、歡迎です、大歡迎です。』

特製「大學眼藥」の新らしい飛躍！

モダン・ケースは、流行界に目藥界に素晴らしい新記録を作りました。今の時代は、人々が時計を必要とすると同じ程度に目藥の必要を感じる時代に迄、進んで來て居ります。

家庭では……お祖父様からお孫さん迄
會社では……社長様から小使さん迄
銀行では……重役様からタイピストさん迄
學校では……校長様から一年生の生徒迄
百貨店では……店長様から賣場の娘さん迄

あらゆる階級の人が、あらゆる場所で……街頭で、芝居で、映畫館で、運動場で、教室で机の前で、鏡台の前で……

この**鼈甲ケース**を取り出して、二段蓋を引きあけ、特製「大學眼藥」を點して居られます。

目を大切にせなければならない近代人のこの姿が、街から街へ氾濫して、其處に新らしい日本の姿を知る事が出來るのです。

特製「大學眼藥」はいつも手離せません。

▼寒い風が目を痛めます、御歸宅になつて……是非一滴！
▼勉學の好機、讀書の季節です就寝前に忘れず…是非一滴！
▼秋の紫外線、冬の白雪の反射が目の大敵です…是非一滴！
▼スポーツの觀戰、スキーヤー演劇、映畫の觀賞等、目の疲れた時こそ……是非一滴！
▼細い仕事や強い光線で眼病を起さぬ様に……是非一滴！

トラホーム、其他あらゆる眼病を早く治すには勿論の事、常に特製「大學眼藥」で目を守り下さい

人造 鼈甲ケース付	
一瓶入	三十戔
二瓶入（ケースは一個）	五十戔

ケースなし	
小瓶	二十戔
大瓶	三十戔
德用	五十戔
（小兒用）	二十戔

各藥店にあり

一劑にて三作用を兼ねる

驚くべき藥効の進歩

＝痛まず、シマズ、心地良くキク＝

1 治病作用

第一に……眼病を治す藥効に於て、學問上最高標準の卓越せる効果があります。而も「**氣持よく早く治す**」といふ事が、他に比類なき特製「大學眼藥」の特色であります。

シムとかイタムとかカユイとかいふ感じは少しもなく目に見へてズン／＼眼病を治して行きます。

（一瓶毎に「**大學洗眼藥**」といふ目を洗ふ錠劑が添へてありますから、合理的治療が一層早く完全に行屆きます）

適應症

○トラホーム ○結膜炎 ○角膜炎 ○やに目 ○ほし目 ○光線による眼炎 ○凝り目 ○疲れ目 ○突き目 ○血目 ○たゞれ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○打ち目 ○なみだ目 ○はれ目 ○麥粒腫 ○くもり目 ○雪目

2 美眼作用

第二に……目を美しくパッチリさせる働きがあります。

どんよりと濁つた眼や細い醜い眼も特製「大學眼藥」を一滴點せば忽ち涼しく冴えていき／＼となります。

その上、眼の中が爽快を感じ、目性がよくなり、目が疲れない様になります。

3 紫外線防止作用

第三に……光線中の紫外線を防止して目を保護する力があります。

強烈な光線の直射や反射によつて目を痛めるのは、光線の中の紫外線の爲めであります。光を見て眩しいと感じる時は既に紫外線の害を受けてゐるのであります寒國で雪目に罹るのは、雪の上にキラ／＼反射する太陽光線の紫外線によつて目が害されるからであります特製「大學眼藥」を點眼すれば、紫外線を防止して目を保護しますから、丁度色眼鏡を掛けて光線を遮るのと同じ効果があつて、而も色眼鏡を掛けた時の様に鬱陶しい暗い感じは少しもありません。

以上三作用が一つになつて働く

以上の治病、美眼、紫外線防止の三作用は、別々に働くのではなく、互に相伴ひ相助けて強大なる複合的藥理作用を營み、病眼者にも、健眼者にも、申分なき効果を現はします。この獨特の働きこそ、特製「大學眼藥」を眼科藥の最高權威として自他ともに許し、眼科學の泰斗たる五大博士が口を揃へて推奬せらるゝ所以であります。

小兒の眼病には特製小兒用大學眼藥

特製小兒用大學眼藥は、頑是ない十才以下の小兒の眼病に對して痛がらせず早く治す獨特の調劑に成るもので、小兒用目藥の元祖として多年深き御信用を受けて居ります。

參天堂株式會社

大阪市東區北濱二丁目

熱河省境に出動の雑色軍約十萬
湯玉麟が學良に悲鳴

【新京電話】張學良の兵力移動は既に完結し灤州及び熱河省境方面に出動した雑色軍の兵力は劉震、馮炳勛、沈克、高桂滋、宋哲元を合して約十萬に達してゐる、最近南京からの使者は二百萬元の軍費を携へて北上したがその大部は雑色軍の懐柔費に利用するためであるといつてゐる、しかし雑色軍の中にも勝算なく戰鬪の先陣を承ることの愚なることを悟つて不滿を抱くものも少くない

【錦州特電七日發】目下熱河省内は北方より入る雑軍と南方より入る學良系正規軍のために省内は充滿し被服、食料は缺乏し夜明けに鷄鳴を聞かぬはまだしも日沒に犬の遠吠えすら聞けぬ有樣で殊に凌源、平泉、赤峰附近の住民は山間に彷徨ひ續々關内に向け避難中であるが湯玉麟はこれがため張學良にこの上の軍隊入境は見合せて貰ひたいと盛んに泣き付いてゐるとのことである

學良が西北方へ根據地移動
最後の場合對策として

【奉天電話】張學良は過般南京に蔣介石を訪問した際蔣より二百萬元の軍費支給をうけて歸來しまた蔣は學良軍以外の雑色軍に對しても相當軍費を支給してゐる事實あり、學良は滿洲に對してなほ

積極行動を續け殊にその義勇軍の如きは依然前線において活動を續けるのみならず義勇軍李春潤の如きは新に東邊道に在る一部朝鮮革命軍司令梁瑞鳳等と結託して擾亂をはかるべく平津地方において中學卒業以上の有識青年中より東北義勇軍特殊連絡員なるものを募集し既に四千名の應募者を得たといはれてゐるが最近學良は馮玉祥並に閻錫山に對してその

根據地を西北に移すことに關して諒解を求めた事實がある

右は最近熱河においては軍隊義勇軍民團軍その他の武裝團體充滿し物資は極度に缺乏して住民の省外へ避難するもの續出し一方軍隊等に對する給與不足のため各軍の行動敏活ならず、さきにわが軍のため追はれて黑龍江省から熱河省に逃げ込んだ李海青の如きは再び關營附近から元の黑龍江省に向つて移動を開始し高力板において滿洲國の張海鵬軍と遭遇してその前進を阻止されてゐる狀態であるに鑑み

張學良は最後の場合における對策としてその根據地を西北地方に移すことを決意したものゝ如くである

湯玉麟正規軍
凌源一帶に進出

【奉天電話】張學良の正規軍の熱河侵入により後退してゐた湯玉麟の正規兵は最近又もや凌源、凌南朝陽附近に現れ反日滿的氣勢を揚げてゐる

何柱國軍が九門口破壞準備
わが第一線部隊警戒

【山海關六日發】張學良より最後的の命令を受けた何柱國は九門口破壞準備に移れるものゝ如く、石河右岸地區の何軍陣地は五日夜來戰に緊張の色を呈し、山海關、九門口のわが第一線部隊は嚴重に警戒してゐる

九門口の蟷螂は鄭桂林軍

【新京電話】鄭桂林は一月下旬に北平から九門口西北方一里半に在る賀家庄に歸來し學良から一週間以内に九門口奪回を命ぜられたと稱し義勇軍の主力を同地に集めてゐるが過日來屢々九門口のわが警備隊正面に來襲しその都度損害を受けて擊退されてゐるのは鄭桂林の部隊と思はれる

馮、老兩匪軍阜新を荒らす
住民わが飛行機を待望

【新京電話】開魯下窪に蟠居してゐた馮占海軍はわが軍の爆擊を恐れて數日來阜新に流れ込んで來たその數は四千にして大部分は騎兵であるが素より維持統制の行はれる筈なく小銃とわづかな彈丸を所持してゐるだけで給料は八ケ月間不渡りと稱し盛んに掠奪を行ひ附近住民を苦しめてゐる、また于芷山の率ゆる滿洲國軍に追はれた老北風匪も目下阜新縣に逼入し老は自ら義勇軍司令と稱し兵力一萬五千と號して最近移動の目的で縣內の馬車を全部徴發した、住民は日本軍の飛行機が匪軍驅動の目的で飛來し來ることを希望してゐる

護國少年團の在滿將兵慰問

淺草區吾妻橋に本部を置く護國少年團では最近沖口團長以下代表者十數名が在滿將士慰問のため慰問袋數百個をトラックに滿載して陸軍省を訪問し恤兵部の手を經て關東軍へ贈與方を願ひ出でた、十歲前後の可憐な小軍人の心からなる贈物に當局では大いに感激してゐた（寫眞は陸軍省にて）

成層圏

齋藤首相の級友

非常時日本を背負つて立つ齋藤首相と兵學校時代机を並べたクラスメートで、日本海の海戰直前に死の濃霧の重圍から我が上村艦隊を無事に鎭南浦の根據地へ先導した殊勳の船長、勳五等淺井潔氏が名も宣篤と改めて東京瀧野川の東京養老院に餘生を送つてゐることがこの程明かになり世の同情をひいてゐる、同じ一つのクラスから一人は今を時めく總理大臣に、一人は侘しい養老院に……その餘りに甚だしい境遇の變化が人々の口の端に上つてゐる、この老船長は安政六年生れ、今年七十五歲だが「もう一度船に乘りたい、齋藤さんですか？さあ學校の成績は餘り良い方ぢやなかつた」……と元氣はいゝ

奇怪な僞名受刑者

同一の犯人が前科十五犯を三人の名前で受刑したといふ探偵小說にでもありさうな奇怪な窃盜常習犯が居る、岡山縣上房郡高梁町生れ住所不定三宅銀次郎（四二）といつて松山市でスリを稼いで居るところを逮捕されたのだが當時から小寺岩吉と僞名し檢事局までその名前で押し通したが愈々公判となつてこの事實が露顯した、この男今まで中山筆吉、大槻幸太郎、三宅銀二郎等々親族知己の氏名を巧に僞名し前科十五犯の內には曾て福岡、鹿兒島及松山地方裁判所で大膽にも中山筆吉、中山春太郎等の名前で判決を言渡され受刑してゐたことさへあつた、今度の公判でそれが判つたのだが僞名發覺の端緒は保存してあつた受刑者の指紋が一致してゐたのと本籍地に身許照會したところが僞名の本人が死亡してゐたゝめだつたとの事である

七丈の大佛建立

四十年の政界生活をサラリとやめて、今は山形縣天童に引込んでゐる西澤元代議士がドエライ計畫を立てたといふのは海拔四百五十尺の舞鶴山頂上に、奈良の大佛さんより一丈六尺五寸も高い七丈の大佛を建てるんだとある、但し五ケ年計畫の由

產調リングを發明

多產に惱む婦人に捧げるニュース——即ち効果まさに百パーセントといふ產兒調節用器具が京大產婦人科研究室の醫學士太田武夫（三四）氏によつて發明された、今までに產調器具として種々雜多なリングが市場に販賣されてゐるが、どれも絕對的に保證出來ないものばかりで、最も完全とされてゐる獨逸のグレーフエンベルグ氏創製にかゝる產調リングさへ失敗の例があることから、太田醫學士は京大助教授[illegible]內收理學博士の援助によりグレーフエンベルグ氏の產兒調節用リングを改良して、理論的にも實際的にも効果觀面の器具の發明に成功したのであつた、これを子宮に挿入するのは至極簡單で、挿入後すぐ步行出來るし[illegible]取り外しも出來るし下り物の心配も絕對に不必要だといふから多產婦人には全く晴れやかになる發明に違ひなからう

校金横領事件判決言渡し
被告は不服直に控訴

教育界の不詳事件として斯界にショックを與へた大連日本橋小學校事務員熊野喜代若（三九）下藤小學校事務員田代金次郎（四八）兩名にかゝる校金一萬數千圓の横領費消及び文書僞造並に變造行使詐欺事件の公判は七日午後一時大連地方法院長島裁判長係り開廷、同事件は被害者たる學校及び保護者會側から法院に提出した上申書によつて果して横領罪が構成するや否や法律上頗るデリケートな疑義を生みその判決を注目されてゐたが長島裁判長は斷然有罪と認定、被告熊野に對し懲役一年二月、田代に對し懲役六月の判決を言渡した、これに對し兩被告は不服とし寺島（田）長兩辯護士を代理に直に控訴の手續を執つた

稻川大連驛長の名を騙る
立山の青年驛員

七日午後四時頃、市内滿鐵消費組合本部の大扉が正におろされやうとする寸刻前、滿鐵々道員の正服を着た一青年が、あわたゞしく飛びこんで來て、大連驛長稻川利一氏名義の組合通帳を差出し驛長の代理で來たとコダック寫眞機定價六十圓を購入せんとしたが、係員は青年の態度に不審を抱き、念のため電話で驛長に眞僞を正したので、驛長はびつくりし、直に組合本部に赴き、青年の首實檢をしたところ、曾て驛長の下に働いたことあり、現在立山驛に勤務する黑川某と判明、驛長の名を騙つて詐取せんとしたこと明白となつたので懇々將來を戒めたが、黑川某は數日前無斷缺勤の上來連し市內〇〇寮に止宿してゐたもので、立山を發つ前立山配給所より稻川驛長名義の通帳の下附を受けたものらしく組合本部では本人か否かを確めず通帳を下附した事務上の手續に疑念を抱き直に立山配給所へその調査方を電命した

春と共に苦力軍
奥地行き激增

最近の上海、天津航路船には解氷を目差して奧地に向ふ苦力軍、舊正に歸鄕してゐた奧地商人の歸還等の爲にデッキパッセンヂャーが滿載されて入港してゐるがこれ等の支那勞働者商人の奧地行激增のため奧地行列車の三等車は鮨詰の活況を呈し、七日午後四時三十分發急行列車は特に一輛增結したにも拘らず、目白押しに押しかけてくる三等客に遂に滿員札止といふ始末、乘車不能となつて急行券を握りながら出て行く列車を恨めしげ氣に眺めてゐた取殘され組六十數名、かういふことは近年稀な現象で驛では首をひねつてゐる

門田代議士毆打犯人送局

【東京七日發】門田代議士毆打犯人福岡縣人元明大學生壬進四段許斐氏利（三二）及び關係者赤坂區一ツ木町城南寮主元明大學生齋藤三男（二二）同顧問大和宣次郎（三七）の三名は引續き警視廳搜查二課清水警部の取調べを受けてゐたが近く傷害並に教唆罪で何れも送局されることになつた、取調べの結果許斐が門田氏を毆打した背後には前記大和、齋藤の兩人があり、兩名は何とかして城南寮の存在を世間に認めさせたいと協議の上知名の士を襲つて寮の名を高めんとし、偶々門田氏が大連方面で頗る評判惡きを聞き込みその裏には何等か不正行

滿鐵學校長會議
第二日午後再開續行

滿鐵學校長會議第二日の初等中等校長合同會議は七日午後一時半再開、滿洲情勢變化に應ずる在滿邦人子弟教育の根本方針確立に關する問題について協議したが、結局委員會を設置、實行可能の具體案を作ることゝし委員は追つて有賀[illegible]務課長より指名する、このほか支十六項の小學校における珠算、學部語、裁縫、手藝、敎科課程統一について協議同四時半終つた、なほ八日には午前九時より小學校長會議が催される

中西地方部長訓示

七日午前九時二十分より社員倶樂部において開催された滿鐵學校長會議において中西地方部長は大要左の如き訓示をなした

滿洲國家成立し王道政治の實現を見んとする今日滿洲に於ける諸民族の前途は洋々たるものであるが之等諸民族のためにこゝに理想境地を完成せしむることは我々邦人の責務と思ふ、從つてこれ等重要責務を負ふ邦人靑少年をして如何にして滿洲に永住せしむべきか又如何にして新國家の發達に協力せしむべきかの問題は在滿邦人教育上特殊なる重要問題で愼重に考慮すべきものと思ふ、この點に於て邦人子弟に對しては特に堅忍不拔の精神を具ふると共に剛毅闊達なる開拓者の氣魄を有せしむることを要すべく又士語に親熟せしめ寛宏の美德を養ひ民族協力の精神を徹底せしむることを必要とする、又滿洲の子弟は勞作を厭ふ氣風があるが特に勞作教育に就ては充分なる力を盡し着實なる靑年の養成に努められたい

出迎入船者は襟章を附ける
埠頭交通整理打合會

內地定期船發着時における船客並びに送迎人整理打合會は七日午後二時より埠頭婦人待合所において開催、埠頭側より關根所長中富營業主任、陸運より中村大尉、大阪商船側より高見支店長山邊船客主任折柄入港中のうすりい丸原田航海長、高橋事務長外ジャパンツーリスト、ビユウロー等より關係者約三十餘名集り協議を行つたが問題となつてゐた定期船出入時における船內送迎人の混雜整理に對しては

一、入港船の際は岸壁ブリッヂよりは出迎人に對し一切入船を許さず業務上必要なものに對しては着船と同時に岸壁の下より入船することにするなほ之は二十日入港定期船より實施するもので豫め入船者に對しては大阪商船より襟章を出す筈である（尙ブリッヂよりの入船者は乘客の上陸後はこの限りでない）

一、出港船に際しては今日迄の如く入船券を大阪商船側より發給するがこれもその數を少くする

一、その他埠頭待合所迄の陸橋には白線を敷き左側通行を勵行させる一方亂雜であつた客引を一所に集めて混雜を防止する

等協議の上午後四時散會

滿博で學生相撲
招聘の計畫

大連市催滿洲大博覽會では博覽會の會期中その呼びものゝ一つとして全國學生相撲聯盟を招聘すべく七日午後二時から市役所會議室に關係方面の參集を求め協議會を開いたが聯盟を招聘するとせば人員約百名、費用は計算約六千圓程かゝることゝ判明したので一寸行詰りを來しまづ金が出來てからといふことで同四時散會した

滿蒙熱患者送還數
市役所の調べ

滿洲國の誕生以來、いたづらな滿洲景氣に煽られて徒手空拳、一攫千金を夢見て滿洲へ滿洲へ——と流れてくる風來坊が少くないところが聞くと見るとは大變な違ひで來て見れば別に金のなる木もなく就職口が待つてゐるわけでもないので事志と違ひ忽ち路頭に迷つてその多くは無料宿泊所や簡易宿泊所の厄介となりルンペンの群に投じて行く、さうした手合はまだ多少は好いとしても中には懷中無一文となり靑雲の夢もすつかりさめ果て、內地に歸還を希望する者又は病弱路上に屁古垂れて行路病者となり市役所あたりの厄介になる者など少くないが、大連市役所で昨年中右のやうなヤクザ男を救濟して內地へ送還した數は五十一名でこの費用六百卌九圓であり、なほ行路病者として救濟した數は百一名、延人員一萬一千四百九十七名でこの金額九千百九十七圓六十錢である、この外求むるに職なく食ふに食なき貧困者救濟は六十一名金額八百四十二圓四十錢で市の豫算も殘り少くなつて了つたとこぼしてゐた

寒行で軍隊慰問

沙河口仲町三〇鷲尾常盛氏始め男女十名は過般來市內各方面を寒行してゐたが、七日午前中沙河口署に出頭し、寒行によつて得た金三十圓を軍隊慰問金として寄贈して行つた

目から火

暢氣な客引、市內セントラルホテルのボーターカリンケック（二三）は七日入港大連丸で青島より來連したが聞くところによると同人はさきに長春丸が大連出帆の際降り遅れて青島まで薩摩守を極めこんでゐたものだと大連に送還と共に水上署より不注意を目から火の出る程叱られてゐた

精勤賞授與

沙河口署では來る十一日山岡佐一、久米國雄平塚敬志の三巡查及び李成智、徐立鳳、石傳修三巡捕に對し精勤賞の授與式を行ふと

井上四段來連

日本棋院四段井上一郞氏は上海、青島等を經て七日入港の大連丸で上海興豐洋行の泉善治氏と共に來連したが約一週間當地に滯在、市內三河町の日本棋院大連市部において當地同好者の希望に應じて敎授をなし日本棋院春季の大手合せに間に合ふやう歸東の豫定であると

評議員に婦人
社員當選

滿鐵文書課のタイピストプールでも昨年も結束して社員會評議員選擧に二名の婦人代表を選つたが、今回も結束のうへ見事佐藤クニ子（總務部本室）中原勝子（鐵道部分室）の兩氏を評議員に當選せしめた

臭い所から寒い部屋へ
ある夜の醉ルンペン

六日午後八時ごろ市內西通り四六番地アパート二階森本吉太郎方の便所內へ日本人の醉つぱらひが紛れ込み臭いところへ坐つていゝ氣持ちになり大聲で唄をうたひ出したので折柄主人不在中の森本方では恐怖に戰き西廣場派出所へ訴へ出たので久間木巡査が駈けつけ同行しようとすると同巡査に食つてかゝり、派出所へ同行されてからも硝子窓を破壞し揚句の果は同巡查の睾丸を蹴り上げるなど亂暴の限りを盡すので遂に檢束し本署に留置した、右は市內西通八二番地柳原松四郎（四〇）といふルンペンで七日午後三時醉ひがさめてから壓司部長に散々油をしぼられ放還された

圖太い理髮職
空巢狙ひ開業

原籍金州會施家街、當時住所不定理髮職人姜成貴（三九）は不景氣のため失職し、何うせ暮し難い世の中なら太く短くと飛んでもない考へを抱き、昨年十二月七日市內三河町貸家業伊藤貫方の裏窓を破つて侵入し現金八十圓、ダイヤ入プラチナ時計時價五百圓、婦人持金側懷中時計時價四十圓を竊取したのを手始めに日本人專門の空巢狙ひを開業し、市內各所を荒し廻り、信濃町大華フミ方より現金一百圓を竊取し、各所の遊廓を泳ぎ廻り、六日午前四時頃露店市場遊廓に現れたところを張り込み中の小崗子警察署司法係員のため遂に逮捕されたが、尙餘罪も相當ある模樣で目下嚴重取調中である

安樂椅子

埠頭で犬好きで有名なのが計畫主任の膽津秀市氏、それに柔道五段の猛者江頭仁三氏、前者はシエパートの二歲犬、後者はブルドッグ、共に犬は好きだが萬事自由主義、犬を仕込む方の腕は無いらしい。

……◇……

兩氏の愛犬は競爭で時折行方不明になる、江頭氏の如きはそのブルのために何度新聞に名前を出されたか知れない、そのため江頭氏は最近到頭ブルを手離してしまひ些か寂寥を感じてゐる一方膽津氏のシエパートも負けてなるものかと屢々何處へか行つてしまふ「犬といふ奴は餘り自由主義はいけませんよ」とは膽津氏の述懷。

……◇……

ところが膽津氏、この間埠頭まで意氣揚々と連れて來たのは好かつたが一寸外出の間に何處へかまたも雲がくれ、二日ばかり經過するが音沙汰がない「大した犬ぢやないが居なけりや居ないで心配だ」と繁忙期の埠頭でやれ混保の野積場がどう、船繰りがどうと多忙なうちでも時々思ひ出すらしい、犬牌三八四號餘り利巧さうでないシエパートがウロ〳〵してゐたら知らせてやつて下さい。

海と空と（104）

高杉晋一郎作 橋本清史畫

敵（二一）

裏に逢つて歸つた日以來、逸見は病氣だと云つて、店の二階に寢たきりになつてゐた。さうして三日が過ぎた。勿論組合へも顔は出さず新聞は掲載禁止で何の報道もしてはゐなかつたので、組合や裏の上に落ちた事件は全然知らないでゐた。彼はまだ組合準備會員として名を入れてゐなかつたので、當局の手は彼の所まで伸びては來なかつた。

此の上事件を知るか捲き込まれるかしたら、彼の頭は狂つて了つたかも知れなかつた。否、むしろ事件に捲き込まれて馬鹿になるまで打ちのめされた方がよかつたのかも知れない。

彼は眼を瞑つたまゝ三日間を臥し續けて頭の苦しさに輾々とした。殆ど眠れなかつた。彼は出來るなら頭の中へ手を入れてがりがりと引搔き廻したかつた。

店の者が時々心配さうに覗きに來ては、食事を置いて默つて去つて行つた。何を訊いても逸見は一言の返事もしないからだつた。晝は階下から市場の喧騷が押し寄せ、夜は反動的に不氣味な程の靜寂だつた。二階には煖爐が無いので火鉢を持つて來て呉れた、然し火鉢の火など十一月の夜の寒さには何の役にも立たなかつた。また逸見には寒さはむしろ有難かつた。頭だけ戸外へ突出してさへゐたいほどだつた。

彼にとつて、裏は、言葉を大きくすれば殆ど崇拝に値する人物だつたのだ。ルーシニで逢つた夜以來、土岸が罵つてゐた時でさへも敢て反對し、信じ親み尊敬し續けて來た裏。その裏の手紙を枕の下に敷いて、彼は餘りにも考へる事で一杯だつた。

最初の夜は一睡もしなかつた。翌日も飯は殆ど食はなかつた。唯咽喉が乾いた。持つて來て貰つた鐵瓶から口飲みに水をがぶ〳〵飲んだ。さうして又頭をがつくりと枕につけた。その夜も殆ど眠らなかつた。明方になつてうとうとと眠ると惡夢に襲はれた。汗をかいてゐた。醫者を招ばうかと主人の言傳を小僧がいひに來た。小僧は噛みつくやうに怒鳴られて去つた。

「どうやら落着いたらしいですよ」

小僧がさう二階を憚るやうに小さい聲で主人にいつた時、逸見は流石に三日目の晝、地底に落ちるやうな眠りに入つてゐた。額に脂汗を滲ませて、それはむしろ眠りといふより昏睡なのだつた。

その夕方、日の暮れかけた頃、顔色の悪い、痩せたやうに見える逸見が二階から降りて來た。彼は飯を要求した。店の主婦が膳を出してやると、默つて捨犬のやうにがつ〳〵と食つた。

「おや逸見さん、何處へ行くんだい」

主婦は出て行かうとする逸見に驚いて狂人を扱ふやうに尻込みしながら云つた。

「大丈夫です。少し熱はあるかも知れませんが病氣と云ふ程ぢやないんです。どうしても離せない用があるんで」

氣味の悪い顔をした逸見が、尋常な事を云つてゐるので、主婦は何か怖い氣持で探るやうに見るだけだつた。主人も默つてゐた。

逸見は外へ出た。顔が少しむくんでゐるやうな感じがした。然しもう大丈夫だと思つた。冷たい空氣に觸れて頭が慰められる氣持だつた。彼は電車に乗つた。久し振りに外界の顔々が車内へ並んでゐた。何事もなさゝうな顔。彼は焦點のない眼でそれ等の顔をぼんやり眺めた。

電車を降りて彼は浪速通まで靜かに下を向いて歩いて行つた。冬でも人通りは繁かつたが、彼には群衆など眼に入らなかつた。

路地を曲つてルーシニの大口へ立つた。音樂の泥と酒と人のいきれが強く顔に當つた。彼は少し目まひのするのを感じた。壁によりかゝつて室内を眺め廻したが、ボールが見えなかつた。然しボールはもう彼の傍らへ來て立つてゐるのだつた。彼女は自分に氣附かぬ逸見の、形相の變つた顔に驚いた。

「どうしたの」

新刊紹介

▲東邦時論（二月號）定價五十錢、發行所東京市芝區琴平町四二番地東邦時論社
▲海防（第二號）定價二十錢、發行所東京市麴町區日比谷義勇財團海防義會
▲新興時論（新年號）定價五十錢、發行所東京市本郷區湯島三組町八一番地新興時論社
▲事業と經濟（一月號）定價五十錢、發行所東京市本郷區三組町八十一番地事業と經濟社

けふの放送

大連 JQAK 二月八日

▲午後六時 ニユース
▲六時三十分 子供の時間（子供の新聞）唱歌(イ)町の朝(ロ)南京こさば、大連伏見臺尋常小學校生徒三年前田明子、青山芳子、小川惠美子、杉山悦子、杉山澄子、松岡ヒロ、朗讀（滿洲讀本）「或る犬の話」同三年立花文平、對話唱歌「梅と鶯」同四年少女日置千蔭、脇坂滿洲子、河口秋江、渡邊あや子、梅村田るり子、鶯赤塚はとり、齊唱「鳥籠」同校生徒、童話「滿の衣」同四年池端外茂良、獨唱(イ)初雪(ロ)旅愁、同五年今西清子
▲英語講座「テキスト第十四課」大連第二中學校片山篤郎
▲マンドリンとバンジョ獨奏、マンドリン獨奏「ワルツ・コンチエルト」（ムニエル作）バンジョウ獨奏(一)行進曲「歡喜」（モレー作）(二)クロマティー、伊藤十五郎
▲狂言「松脂」シテ松脂の精土田他吉郎、アト亭主川野吉樹、小アト太郎冠者松本謙次郎、立衆客龜川允俊
▲映畫物語「仇討兄弟鑑」瀧愛幸 操曲瀧山良二
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK 二月八日

▲講演（六時三十分）「滿洲里籠城の思出」前滿洲里領事山崎誠一郎 ▲狂言（七時）「惡太郎」多々良外茂三、小早川清士、和田喜太郎 ▲哥澤（七時三十分）(一)戀すてふ(二)大阪城、唄哥澤芝メ松、三味線同芝壽春 ▲連續講談（七時五十分）「大岡政談天一坊」（第三席）神田伯龍

第十六回 滿日特選碁戰

互先 先番 渡邊英夫（三段） 中村勇太郎（三段）

●八一ワの四 ○八二ルの十 ●八三タの三 ○八四タの二 ●八五への十一 ○八六ニの九 ●八七ロの十 ○八八ロの九 ●八九ホの十一 ○九十ホの十 ●九一への八 ○九二イの五 ●九三ルの十一 ○九四ヌの九

●九五リの九 ○九六リの十 ●九七チの十 ○九八リの十一 ●九九チの十一 ○一〇〇リ十二

—【5】—

對局者の感想

白曰く 九十四は（チの十）の方へ打つべきでした、百の手も[illegible]

肩のコリと……便秘症 高血壓から 腦溢血

▽今こそ豫防と治療の時△

正規の快通は……血壓を低下す……

血管が老衰性硬化を來すと大腸の働きが鈍るから常習の便秘といつて毎日思ふやうに通じがありません、これが永く續くと血が頭に上つて、のぼせやめまひでフラ〳〵とします、またそのために腦溢血や重い腦充血で倒される危險があります、かういふ時には早速海貴來をのむと正規的の快通があるばかりでなく血壓も下つて腦溢血の豫防にもなります

又血管硬化の爲に腦内血行異常で不眠症を起します、寢就きが悪く折角睡氣がさしたと思ふと一寸した刺戟でどうしても眠られません殊に春先二月頃からこの不眠症が多くなります此時に劇藥のマスイ藥を大抵試みますそして習慣性となつて蓄積した毒素はなか〳〵消へないものがあります。

疲勞素を除き……生理的に眠れ

海貴來は毫も副作用がなく服用すれば大腦に休養を與へて疲勞素を除きグッスリと生理的安眠を得るのです此不眠症をすてゝおくと血壓は非常に亢進して腦溢血を起すことがあります。

四十歳以上の人が肩がコリ耳鳴を苦訴しますとこれは血管硬化の爲に血行異常を呈し爲に鬱血するので此場合にあんまに強く叩かせたりすることは危險ですなぜならば血壓の昇つてゐる時ですから動脈をひどく動搖させ血管が破裂することがありますから安靜にして海貴來を服んでゐれば鬱血も消散して血壓も安全に低下します。

檢尿藥公開す……自分で檢尿せよ

又五六十歳頃の中老人に手足や顔面に浮腫が現はれることがあります、これは多く萎縮腎で尿を檢査して見ると蛋白が出ます自分で左記の藥を藥局から買求め檢査してごらんなさい『十倍のスルフホサリチール酸水溶液』『稀醋酸』此二種です先づ檢尿を試驗管約三分ノ一位取り之に稀醋酸二三滴入れ振り一二分間放置し後スルホサリチール酸溶液三四滴入れて振る、蛋白がある時は直ちに白濁して現はれ、なき時は變色せず』萎縮腎は恐るべき尿毒症を併發しますから蛋白尿が出たら食物は牛乳、野菜、米飯を主として肉食、生玉子、さしみ等を多く攝ると壽命を縮めます。海貴來を常用して尿秘、便秘ともせぬ樣細心の注意を要します

春寒料峭の……二月は要心せよ

又冠狀動脈が硬化すると心臟の働きが鈍りますから歩行僅かで動悸息切、手足先のシビレを起し最も恐るべきは狹心症を發作して急死する例は決して尠なくありません故に海貴來を服用して動脈の硬化を治療すれば冠狀動脈の硬化も同時に加療ができますから狹心症の豫防にもなる譯であります、殊に春寒料峭の二月の候は一ヶ年通じて腦溢血の死亡率最高を示す惡月であります殊に年齢を見ますと四十臺の壯年者が多く又前途有爲の人士を一朝にして幽明界を異にするのは憂ふべきことですが之を未然に防ぐことが可能ですから身體に異常を起した場合即ち自覺症狀たるめまい、耳鳴、肩のこり、重頭、不眠等を覺えましたら直ちに海貴來を服用し攝生を守り最善の豫防法を講ずれば不慮の災難を免れ得ることが出來ます。

海貴來適應症

動脈硬化症、腦溢血、血壓亢進症、中風症、腦充血、腦神經衰弱、神經痛、リウマチス、ヒステリー症、心悸亢進症、頭痛、不眠症、便秘、利尿、肩のコリ、腰痛等。

海貴來藥價

百九十二錠入二圓、四〇八錠入四圓、六百四十八錠入六圓、千二百錠入十一圓、二千四百錠入二十圓 郵便カワセ又は振替注文は送料無料、代金引替は送料切手二十五錢必ず前納のこと

全國到る所の藥局藥舖にて販賣品切時は類似藥に迷はず直接 東京市本郷區菊坂町五十二番地 日本總發賣元河合洋行（振替東京四六一八二番）へ御申込を乞ふ。

滿洲日報
二月七日發行
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

勸告案の原則として滿洲國不承認を決定
きのふの十九國委員會

【ジユネーヴ六日發】本日午前の十九國委員會は四日の會議で決定した第三項による日本への新提案と、別に之が敗れた場合公表すべき第四項による報告內容中、その勸告の部分を討議し特にその基礎となるべき原則として左の諸點を決定した

一、滿洲國を承認せず且つ之と協力せざること
二、滿洲國の隣接國並に九國調印國に對し聯盟と協力するやう聯盟の勸告を通告すること
三、聯盟に代り極東の情勢に常に接觸を保つべき小委員會を組織する

而して勸告の部分の具體的原則としては左の諸點を決定した

一、不戰條約、九國條約、聯盟規約の三條約の尊重
二、リツトン報告書第九章一項より十項まで、卽ち所謂解決の十原則
三、滿洲國非承認主義、所謂スチムソン主義

而して全體的勸告の起草に際しては起草委員會に代表者を出してゐる各國の提議を歡迎する旨をも決定、且つ右全體的勸告の案文を起草せしむるため、九國起草委員會に對し七日會合すべきこと、更に本日の十九國委員會における討議の趣旨を基礎とし、起草に當り追つて開かるべき總會の本會議開會に先立ち更に一旦十九國委員會に成案を報告するやう指令するに決した、この結果、第四項による報告書起草は七日午前十時三十分から開く九國起草委員會に再度附議されることになつたが、既に滿洲國の不承認其の他重要なる諸點につき十九國委員會の議が纏まつた譯だから、九國委員會は右勸告案の起草から第四項による報告書が完成するまでには、此上の會合を必要とせず、その間日本案による和協手續きが達成されず、形勢が一變せぬかぎり來月中に第四項による報告可決の總會に至らん

勸告と日本の陳述書
リ報告に對する意見強調

【ジユネーヴ六日發】勸告草案審議の十九國委員會は十日頃開會と事務局では豫想してゐるが、十九國委員會から此の旨を內示されゝば日本代表部は和協が進行せぬ限り勸告案に對し第十五條第五項に依る當事國のステートメントを作り總會に提示すべき順序となるが、その內容は勸告案の內容次第だが、大體は在來の理事會に提出せるリツトン報告書に對するわが意見書が無視されてゐる點多きに鑑み、右意見書の趣旨を重ねて強調し、更にリツトン調査團視察旅行後滿洲國の形勢に重大なる變化が生じ居り、今や聯盟が如何なる勸告を爲すも動かし難き立派な獨立國の面目を整へつゝある所以を指摘し注意を喚起する方針である

【註】聯盟規約第十五條第五項、聯盟理事會に代表せらるゝ聯盟國は何れも當該紛爭の事實及之に關する自國の決定には陳述書を公表することを得

英佛も不承認を主張
第四項反古を見越してか

【ジユネーヴ六日發】本日の十九國委員會では英、佛大國も旺んに日本に不利な議論を行つた、英代表エデン氏は率先して滿洲國不承認を力說し

滿洲の現政權は承認に値すべき職責を具備してゐない、余は滿洲國不承認決議に贊成するものだ、列國は名譽にかけてこの勸告精神に反する行動を執り得ざるべく、然らずんばこの決定の効力は全然失はれるに至るだらう

次いで佛代表マツシグリー氏は進んで滿洲國との非協力を決定すべきを主張し、更にチエツコ代表ベネツシユ氏は滿洲國不承認に關する聯盟の勸告案に、米露の指示協力を求むるため「兩國に對し聯盟の勸告を通告すべし」との方針案を提議、會議は全員一致を以て之を承認した從つて第四項に基く報告書成文中に米、露兩國に對する通告案が挿入されることは確實と見られるに至つた、次いでスエーデン代表ウンデン氏

勸告の作成可決後における進展に對し或る種の遣左を續けることが望ましい、從つて余は勸告の實行狀態を監視するため或る種の委員會を任命せんことを提議する

右提議に對し委員會は何等反對しなかつたが、之が實行は多大の困難を伴ふことは各員の等しく認めるところであつたので、右提案に對する具體的方法審議は今後の會合に持ち越されることになつた、本日の會議で十九國代表が全員一致滿洲國不承認の思ひ切つた勸告原則を支持したことは、各方面から寧ろ異とされてゐる位で、規約擁護一點張りの小國代表も、從來比較的穩健論を唱へて來た英佛等大國代表が案に相違の強硬論を主張したのは、聯盟の紛爭事件審議始まつて以來の現象であつたとされてゐる、しかし之は既に日本との和協交涉が相當好望を取り第四項の勸告が反古となるを見越したものといはれてゐる

ス長官書翰の精神に酷似

【ジユネーヴ六日發】イギリス筋より確聞するに十九國委員會の滿洲國不承認に關する意向は昨年二月二十五日國務長官スチムソン氏から上院議員ボラー氏に宛てた書翰の精神に類似したもので、滿洲の現狀は不戰條約、九國條約と一致せざる旨を漠然ながら表示せんとするものであると

興安省要覽

【新京電話】興安總署では近く興安省要覽を出版し廣くこれを配布して正しい認識まで一般人の蒙古知識のレベルを高めやうとする計畫である

第四項に對する用意
松岡代表宛の回訓に附加

【東京七日發】內田外相は昨日午後既報の要旨を松岡代表宛に回訓したが、新方式は帝國政府の最終案たるべきを以つてこれ以上の讓歩的見解を有せず、特に滿洲國主權に關する條項は我承認に疑惑を生じ曖昧化す如きものを存置するを許さず、十九國委員會が新方式を容認せず、和協手續が失敗するとも帝國政府の責任ならず第四項に對する用意ある旨を責代表は了知されよと附け加へたのは注目されて居る

新方式に同意通告
代表部、總長に

【ジユネーヴ六日發】代表部會議は午後八時二十分散會後、佐藤代表は電話を以て杉村次長に對し、政府より新方式に同意し來た故、之をドラモンド總長へ傳達されよと申込んだ、杉村次長は多分七日の起草委員會終了後傳達し、ドラモンド總長は適當な機會に十九國委員會に諮る順序である、因に回訓中には若干の變更の箇所あつたが、これは單に參考のための注意書に過ぎぬ故、代表部の參考とするに止めしめ請訓案通り同意し來つたと通達することゝなつた

報告、勸告を見た上愈よ最後の決意
我代表部悲壯の緊張

【ジユネーヴ六日發】我代表部は午後七時より會議を開き先づドラモンド、杉村兩氏より示されたる新方式に對する本國政府の回訓內容を檢討したが、結局右は請訓趣旨を尊重し、若干の變更を加へたこと明瞭となつたので、これを以て和協に對する我最後案を提出に決した、席上、一代表は

十九國委員會が一種の精神錯亂狀態に陷り、純理論に心醉して徹底的に不承認主義より非協力主義まで猛進せんとしつゝある際、日本から斯かる意思表示をなすは無益であるから聯盟が反省するまで日本の提示を見合せては如何

との意見が出たが多數の意見は日本の主張が滿洲國の進歩と東洋平和維持確保の事實に適應せるものなることを、後の世界の識者に認めしむるを得ば、我外交史上無意義でない、もし聯盟が和協を放棄すれば我は既定方針に邁進し報告と勸告の實物を見た上で最後の決意を具體化するのであるといふこととなり悲壯の緊張を見せてゐた、斯くて我回訓案はドラモンド總長を經て十九國委員會に提示を依賴することに決定し午後八時二十五分散會した

勸告無視の場合の聯盟側の制裁
多數は穩和手段希望

【ジユネーヴ六日發】六日の十九國委員會において日本が第十五條による勸告を無視し、戰爭に訴へる場合、第十六條による制裁を爲すべきや否やも議題となつたが、第十五條無視の結果、自動的に第十六條の援用如何は純理論にして十九國委員會の多くは第十六條に據らず、第十條又は第十一條に據る穩和な制裁による意見有力であるが、一九二七年の總會では第十一條の「聯盟は國際平和を擁護するため適當且つ有効と認むる措置を採るべきものとす」を解釋し、被制裁國から聯盟各國の外交官引揚げ、海軍による被制裁國封鎖等の方法を意味し、第十六條による制裁の準備手段と看做すべきものであると定めた例がある

(註) 聯盟規約第十條 聯盟國は聯盟各國の領土保全及び現在の政治的獨立を尊重し且外部の侵略に對し之を擁護することを約す右侵略の場合又は其の脅威若は危險ある場合に於ては聯盟理事會は本條の義務を履行すべき手段を具申すべし△第十一條(一)戰爭又は戰爭の脅威は聯盟國の何れかに直接の影響あると否とを問はず總て聯盟全體の利害關係事項たることを玆に聲明す、仍て聯盟は國際の平和を擁護する爲適當且有効と認むる措置を執るべきものとす、此の種の事變發生したるときは事務總長は何れかの聯盟國の請求に基き直に聯盟理事會の會議を招集すべし(二)國際關係に影響する一切の事態にして國際の平和又は其の基礎たる各國間の良好なる諒解を攪亂せんとする虞あるものには聯盟總會又は聯盟理事會の注意を喚起するは聯盟各國の友誼的權利なることを併せて玆に聲明す

勸告案は十日採擇
總會は十四五日

【ジユネーヴ六日發】確聞するに七日午前十時三十分より再開豫定だつた九國起草委員會は事務局の準備間に合はぬため八日午前十時三十分まで延期に決定した、聯盟側の目下の豫定は八日の起草委員會會議で一氣に勸告案を仕上げ、若し出來なければ九日更に再開し十日十九國委員會を開いて勸告の假採擇を行はんとしてゐるが總會は十四、五日の豫定である

勸告受諾期日制限
一委員より提議

【ジユネーヴ六日發】六日午前の十九國委員會で一委員が四項に依る勸告中に兩紛爭國が右勸告を受諾すべき期日の制限を附すべしと提議したが、この問題はそれ以上討議されなかつた

コムミユニケ

【ジユネーヴ六日發】六日午前の十九國委員會は左のコムミユニケを發表した

十九國委員會は六日午前ノルウエー代表ランゲ氏を委員長として會合した、席上事務總長は委員會に對し氏の委囑された任務、卽ち日本代表部に對し最近の日本提案に關する委員會の見解並に委員會が採用するに決した手續を通告する任務を如何に事務總長が果したかを報告し、更に委員會に對し支那代表部は一月廿日委員會が日本政府の見解に應ずるため決議並に理由書原案に對し考慮する用意を有する事を通告されてゐる事を想起されたしと求めた、事務總長は更に日本代表部が委員會の新提案を審議中であると信ずべき理由を有する旨附言した、委員會は事務總長より報告された情報に徵すれば、その後未だ何等情勢に變化ないとの結論に達した、依つて和協手續が結局不成功に歸した場合、第四項の下に總會に提出さるべき報告に關する原則上の諸點につき討議を繼續するに決した、以上意見交換の結果委員會は起草委員會に對し報告書最終部分の豫備成文を準備し委員會に提出すべき事を命じた、起草委員會は明日午前會合する筈である

生命線滿洲と經濟統制方針
衆議院豫算委員會における永井拓相の答辯……(3)

砂田君 そこで私は――これは攻擊をする意味ではない、拓務大臣に愼重なる御考慮を願はなければならぬ、滿洲移民については、今日まで幾度やつても失敗に終つて居る、殊に先刻のお話によると「トラクター」を貸すといふお話もありましたが、滿洲における農業が、今日まで滿鐵其他が移民計畫をやつて悉く失敗したのは、文明の利器を持つて行くといふことであつた

初めは皆これで行けば非常な成功を收める如く思つてやつて見たのが皆失敗に終つた、機械を買ふ利息だけあれば人間が使へる國なのである、斯ういふ狀態の國であるから、今迄の日本の理想を以て日本で考へるやうな頭を以て行つた者は、悉く失敗に終つて居る、現に一番好い例は、滿洲に農業を起す計畫を以て、あの杞柳を植ゑつけた、卽ち柳行李にする杞柳を植ゑつけた、さうして安い勞銀の支那人に之をやらして、日本人が投資をして盛んにやつた、初めの間は非常に宜かつたが、三年もすると支那人悉く之を覺えてしまつたから、自分で作つて自分でやるやうになつて、今日日本の柳行李の產業といふものは、根柢から潰れてしまつた、斯う云ふものが非常に澤山にある、これは一つの例であるが、さういふ實狀にある處へ持つて行つて、山の中、人も居ない、何等の娛樂機關もない處へ而も勇氣旺々たる靑年を送り出すといふことは、非常に結構ではありまするが、これが永久にその土地へ土着して遣るといふのには、大體少くとも前途にこれだけの希望があるといふ產業施設が出來て後に斷行すべきことである、何が出來るか分らぬ、希望も何もない人の居ない處へ武裝して行つて儲けさいつて送り込むのでは、眞に過剩勞力を活用せんとする意味に相成らぬと思ふ、隨つて私はこの點については追窮するのではありませぬが、十分の研究と御考慮を煩はされなければならぬと思ふのであります

×

それから先刻、滿洲において肥料を安くする爲に硫安を造らせるといはれた、これは一昨日も太田君に商工大臣がお答へになつたが、私は之を商工大臣に伺はんと思つた、有無相通するといふ意味なれば、硫安窒素肥料といふものが何故に滿洲の地に適當なりやといはなければならぬ、硫安窒素肥料といふものゝ原料は空氣であります、滿洲の空氣と日本の空氣の間に差異のある筈はない、原料がこの空氣より外に何も要らない、其硫安窒素肥料を有無相通するといふので、日本で少いから外國で造らせる、玆に私共は非常な疑問を持つ、斯ういふ流儀で、此間のお話には、それに附け加へて更に進んで鐵の工業をやります、卽ち原料が向ふにあるから今度やる、これは長い間の懸案であるから、仕方がありますまい、今までにやる計畫が出來上つて居るのである、「アルミニウム」工業もやるのだ、原料があるからやるといふなれば、先刻の永井君のいはれた、總が出來るやうになれば新鐵會社を滿洲に造る積りであります、原料が向ふに出來るやうになれば、之を滿洲で造らせる積りであります、此處が拓務大臣のいはれる事と、農林大臣のいはれる事と、商工大臣のいはれる事と、此間の答辯が全く矛盾して居る

×

硫安窒素を滿鐵會社が計畫し出したのを私は聞いて居ります、併しながらこれはドイツの特許權を買ふて來て、非常な高い特許料を拂つてやるのである、今日日本で硫安窒素といふものを造るのには、日本の工場において全部の機械は出來る、これが私共が陸海軍の豫算に贊成するのも、斯ういふ點から出發して居る、熟練したる職工をして造り上げさせる事は、日本の產業の將來永遠に向つて活躍せしむる事になるのである、此前海軍が大勢の人の首を馘つた、色々の機械を造る最も熟練した人を馘にした、其人々が民間の工場に入つたから、今日は「スチール」を造る機械でも、或は硫安を造る機械でも、總てのものが悉く日本人の手に依つて造れるやうになつて居る、而も日本においては、此等の工業會社が盛んに起りつゝある、それ故に滿洲に持つて行つて日本の肥料を安くする爲にといふこれが私には分らない

×

日本の肥料を安くする爲に持つて行く、滿鐵は今僅だつて硫安を造つて居りますが、これは安くする爲に持つて來たといふ事は一遍もない、安くするどころでない、安ければ外國へ持つて出る、而も日本の統制の下にげ、どうしても置けない、これは大張外國なんです、さういふ點が先刻お話になつた點と全く矛盾した事が恐ら今日起つてゐる、これが將來に亙つて、若しお話の如く總が出來出す、さうすると此工業を起し、勞銀の安いものを使つて、日本でやるよりは外國でやつた方が安くつく、非常な安い人間が使へることになつて玆に資本家は兵方を喜ぶでありませう、資本家は喜ぶに違ひないが其爲には日本全體の勞働者の職は奪はれてしまふ、玆に重大なる關係があるから、之は確乎たる方針をお定めになつて進まないと、所謂植民地と申しましては語弊があるかも知れませぬが、日本が日滿條約によつて援けることになつたその國を援けるために、日本の國民を犧牲に供するといふことは容易ならぬことである、現にその例が朝鮮――日本における農產物の上に明らかに現れて來てゐるのである、さういふ點については十分にお考慮を煩はさなければならぬと思ふのであります、併しながら私はこれ以上深く追窮する意味ではありませぬ唯政府の方針のある所さうして確乎たる方針をお定めになつて進まないと、容易ならざることが再び起るといふことを御警告申すのであります

社員會幹事長後任選定難
現郡幹事長は失格

滿鐵社員會評議員選擧は六日各地一齊に擧行され、七日續々社員會本部に結果が報告されてゐるが、全部の決定を見るのは十日ごろとなる豫定である、今回の選擧で最も興味を以て見られてゐる點は

幹事長の 人選であり、投票前には郡幹事長の再選說、栗屋常任幹事說等が有力であつたが、この兩氏とも今回の評議員には選擧されず、從つて幹事長は評議員中より選擧すの規定によつて當然被選擧權がなく全然不可能となつた、而して實際問題として幹事長は當然大連在任評議員から選出される筈であるが、七日午前中に事務所に到着した大連關係の評議員選擧結果報告によれば明らかに幹事長選任難を物語つてゐる、卽ち前記郡、栗屋

兩氏失格 があり、目下のところ幹事長有力候補と見られる新評議員は總務部審查役伊藤武雄氏唯一人であり、但し午前中に到着の分は大連關係は約半數に過ぎず、埠頭の大平、鐵道部の平數地方部等は未だ何等の報告はないが、大體この形勢には變化のない模樣であり、殊に最近社員會の取扱つた問題等から推して將來とも社員會としては現業關係の重大問題が增加することは容易に諒解し得ることであり、從つて今後の幹事長は特に現業方面と何等かの關係或は經驗を持つ人を選ぶべきであるとの說が

相當有力 であり、且つまた伊藤氏としても幹事長就任を受諾するかは相當難色があり、かくして今回の幹事長決定は極めて困難な問題とされる形勢にある

恭親王赴京

【新京電話】舊清朝の恭親王は五日夜新京着の「はと」にて溥儀執政の誕生日お祝のため來京福順棧に投宿した

井上司令官けふ滿鐵を訪問

井上獨立守備隊司令官は七日午前滿鐵本社を訪問、林總裁等と約三十分懇談を遂げて辭去した

吉田顧問招待會

滿鐵では七日正午來連中の關東軍特務部顧問吉田大將を滿洲館に招待午餐會を催した

人事

▲伊藤成章氏(滿鐵々道部經理課長)七日午前八時着列車で歸任
▲三條茂氏(滿洲中央銀行大連駐在員)七日午前中央銀行大連支行設置挨拶の爲市內各方面歷訪
▲王學海氏(滿洲中央銀行牟字支行經理)同上
▲孫子一到氏(滿鐵運輸課長)七日午前八時列車で歸任
▲上村哲彌氏(滿洲國文教部學務課司長)同上來連
▲郡新一郎氏(滿鐵工務課長)同上
▲小關團藏氏(關東廳劍道範士)同午前七時着列車で來連
▲小須田常三郎氏(奉山鐵路顧問)同上
▲河邊義郎氏(吉長吉敦鐵路局技師長)同上遼東ホテル投宿
▲武部治右衞門氏(滿鐵商事部長)七日朝發鳩で新京へ

蛇角

雪、雪、雪の滿洲節、天公意あり、慶祝々々。

◇

滿洲國の獨立は事實だ、歷史だ、嚴として動かすべくもない。

◇

この事實を、歷史を、無視し抹殺せんとするものは、盲者か然らずんば狂者である。

◇

蛇角子は、十九國委員會なるもの、盲勇振り、乃至その精神錯亂振りを憐れむ。

◇

日本に感染して滿洲でもゴールド・ラッシユ――尤も強盜拉取なら滿洲の方が…

◇

エロカフエの夜風、彼方の雪を誘ふ、玆にも天公意あり。

「滿蒙の戰慄」休載

執政府に參集して萬壽節を祝賀
喜び溢るゝ雪の新京

【新京電話】七日は滿洲建國後最初の萬壽節さいふので全國民は双手を擧げてその喜びに浸つてゐるが、時節柄お祭り騒ぎは面白からずとの執政の意を體し賀禮簡單に執り行ひ原則として賀辭を受けず、たゞ判任官以上の滿洲國官吏のみの賀を受くることゝなり、午前十時までに禮裝の高官は白皚々たる雪景色の中を執政府に參集、十時半一同執政に鞠躬の禮をもつて萬壽を祝ひ執政を中央に記念撮影をなし次いで立食の宴が催された、なほ武藤大使は午前十一時二十分執政府に赴き接待役たる鄭國務總理、謝外交部總長等立會の下に執政に賀辭を述べて日滿國交の親善に寄與するところがあつた、因に官廳、市民は各國旗を掲揚して祝意を表したが前日來の大雪は全滿を清めて平和な萬壽節を表徴してゐた

東京で祝宴

【東京特電七日發】七日は目出度き溥儀執政の誕生日なので麻布の駐日滿洲國代表公署では日滿大國旗を入口に交叉し午前十一時より賀客ながら鮑代表が中心となり祝賀會を開き執政の萬壽を祈念遙拜式を行つた上祝宴を開いた

滿洲から王道政治
五色旗の意義を闡明

【新京電話】滿洲國國旗の意義に關して從來色々な說が行はれてゐたが六日の閣議で國旗の部を占める黄色は中央、青は東、白は西、黑は北、赤は南で滿洲を中心として王道を布く意義を强調するといふ見解に一致をみた

環境の整理が最も必要だ
滿鐵學校長會議第二日に
林總裁から訓示

滿鐵學校長會議第二日は初等中等合同會議で七日午前九時二十分より始まつた、林總裁を始め山西理事、中西地方部長、有賀學務課長、關東廳より田邊學務課長、滿洲國より文教部上村學務科長及び小學校長三十三名、中等校長十四名出席別項の如く林總裁の約三十分に亙る訓辭あつて次に中西地方部長の訓辭あり直に會議に移つた、今會議々案は十六項あるが第十二項までは滿洲國建設後の滿洲における教育根本方針確立方法に就いての議案であり十二項を一括して各提案者の說明を行つたが正午に至り說明を終つて一先づ休憩した、豫定より遲れた爲め該新教育方針に就いては午後より協議することゝし午後一時二十分より再開する三人寄れば文珠の智慧と云ふが斷く專門の而も經驗家が集つて研究するのであるから非常に立派な結果が生れる事と思ふ、理想案を具體化するのは容易でないが近き將來に實現するやう努力せられたい、最近教育の問題に色々な議論が出て居るが從來は智情意の中で智育のみが教育と考へられて居つたが、教育と云ふものは人格を修養しなければならぬ、人格も色々見方があるが今日では人間性とか人と云ふやうた觀念に向つて來て居るやうである、滿洲に於ては東洋平和確保のため種々な利權を得て居るが、この趣旨に於て教育を徹底させなければならぬ。教育に最も必要なことは環境である、獨創々々と云ふが、模倣を離れた獨創は意味を成さぬと同樣環境を離れて個人の教育と云ふものは完全には出來ない、環境の整理と云ふことが最も必要である、自由教育が一時喧しかつたが自由と云つても唯々生徒

大同自治會館と改名し自治組織
滿洲國官吏の獨身宿舍

【新京電話】滿洲國官吏の獨身宿舍である新京俱樂部は自七戸百數十名の日滿兩系男女官吏の一大世帶であるが、今回これを自治組織とすることゝなり大同自治會館と改名し、七日萬壽節の佳辰をトし午後一時よりこれが發會式を鄭國務總理始め關係者多數出席の上擧行するが、自治會は庶務、經理、學藝、運動、娛樂、衞生、保安の七部に分れ先づ手始めとして近く語學講習及び講演會開催の豫定である

精神病院は解氷を待ち着工
結核療養所は委員て研究
社會事業協會で協議

滿洲社會事業協會では六日午後四時より大連滿鐵社員俱樂部に於て委員會を開催
一、精神病院設立の件
一、結核療養所設立の件
を協議したが精神病院は既に關東廳より

年額 二萬圓づゝ三年間、滿鐵會社よりは年額一萬圓づゝ三年間、何れも補助を受くる事にほゞ諒解を得たので聖愛病院の支出額一萬圓、合計十萬圓の工費を計上し風光明媚にして閑靜な傅家庄海岸に設立を計畫、八年度解氷を待つて初年度補助額に不足の分はこれを一時他より融通を受け全部を完成すべく工事に着手する事に申合せた、結核療養所は貧困階級を主たる目標とするもので協會としては患者百名位を

收容 し得る療養所を紫外線の多い大連近郊の海岸に設立の外奉天、新京にも患者各五十名位收容し得る療養所を設立する希望の下に種々討議したが百名位の收容力ある療養所を設立せんとせば工費約七萬圓、五十名位の收容力ある療養所を設立せんとせば工費約三萬圓、合計十萬圓ばかりを要するのでこれが財源が問題となり議論の結果滿洲結核豫防會と

連絡 をとり實行委員を擧げてプランを樹てる事にして散會した

因に精神病院完成の曉これが經營方法は公營とするか官營とするかまだ決定せざるも多分聖愛病院が從來の行き掛り上移管經營に當るべくなほ結核患者は大

に勝手なことをさすと云ふのでは天才以外にはその目的は到底達ぜられない、アメリカでは六、六、三主義が唱へられ、我が國でも年限縮小が論ぜられて居るが先づ問題は教科書の完備である、外國語に對しては日本許りでなく各國共惱んで居るが要は教員養成問題である、教授法其の他に就て一層の研究が必要である、歐洲大戰後非常に生活が湊縮して來たのは悲しむべきことである、人々の慾望に應じて供給が考へらるべきである、內地、滿洲の教育もその通りで委縮して了つて居る

難產になやむ大連醫師會
愈々大連署乘出すか

新に發令實施された關東州醫師取締規則に基く醫師會の構成上開業醫と公私立病院に奉職してゐる非獨立醫師との間に利害相反する種々なる法文上或は實際上の問題を生じさきに醫師會に於て紛糾を釀し爾來辻、桐原正副會長はオール大連の醫師を包含する會を組織すべく奔走中であつたが依然藥價協定、會費などの點で開業醫と奉職醫との利害一致せず、今後なほ波瀾を豫想されるのでいよ〳〵大連署衞生主任蜂須賀警部が兩者の間に乘り出すことゝなつた模樣である、右に就き蜂須賀衞生主任は語る

兩者の話が纏まらぬ場合は乘り出してもいゝと思つてゐる、第三者から見ても獨立してゐるものと奉職してゐるものが同樣の權利義務を負擔して會を組織するといふことはむづかしいことであるから結局は會員を甲乙又はAB の兩種類に分けるやうな便法を執ることになるではないかと思ふ、强ひて利害の相反するものが一緖の會に加はらなくてもよいが取締官廳としては統一上一つの會に纏めたい方針である

ロシア捕鯨船三隻を沒收
船舶法違反で罰金

【東京七日發】浦鹽へ廻航の途中去る一月三日小笠原二見港に入港要塞地帶測量の嫌疑により橫濱に抑留された赤露捕鯨船アバンガルト、トウルドフロント、エンツジヤスト（各二六〇噸）及母船アレムト號（五〇〇〇噸）の處置に就いては告發に基き東京檢事局馬場檢事係りで取調べをなした上外務農林並に軍部側と協議の結果二見港入港の小舟三隻の船長を船舶法違反として起訴各罰金一千圓に處し右三隻を我國にて沒收するに決定した

同船は五ケ年計畫に依り浦鹽を根據に遠洋捕鯨の爲め派遣されたもので二見港入港は石炭補給の爲めで要塞地帶の不開港とは知らなかつたと稱してゐるが水深を測つた嫌疑濃厚なので檢事局は取調べの結果要塞地帶法に依る起訴を見合せ前記處分に附したものであり平時法律に照し外國船を沒收した事は我國最初の事である

ナヒモフ號引揚戰
三ッ巴となる

【東京七日發】かのナヒモフ號引揚げに就き例の一億圓の噂の金貨を繞り片岡弓八、藤井達二兩派が爭奪戰を演じてゐるが、これ等の睨み合ひた外に又復一のダークホースが現れた、これは京橋區築地二の二常盤に事務所を持つ福島右之助、市毛護郎氏等の一派で六日午後ナヒモフ號引揚げ同盟會の看板を揚げたがこゝでナヒモフ號引揚げは完全に三つ巴戰を演ずる事となつた譯である

然かもこの福島一派は昭和二年八月から引揚げ作業を始めたと言はれこの一月九日午前八時半に艦體の一部である同艦通風筒を引揚げてゐるが福島は優秀潛水夫九名を從へ七日午後零時四十五分東京發現場に急行したが十日頃から實際に金貨引揚をやるとの事である

ダンス問題から轉任させたのでない

官紀振肅に絡まる二警官の轉任問題に就き大連署警務主任楠田警部は左の如く語る

當署の署員監督は嚴格すぎるといふ怨嗟の聲が擡頭してゐるといふが、警察官が公私の生活上一般人より嚴格な樣式を强ひられることは當り前のことで官吏として服務規律に縛られることを覺悟で官吏となつてゐるのであるから自由な生活がしたければ官吏を辭めるより外はない、嚴格なのが當然であつて嚴格すぎると不平をいふのは間違つてゐる、しかし今回當署より二巡査が奉天署へ轉任したが、これはダンス問題に關聯して轉任させたといふのでは全然ない、兩巡査もこれがため非常に迷惑がつてゐるが當署としては全く事務上の都合に外ならない

鐵嶺附近に砂金ザク〳〵
愈よゴールド・ラッシュ時代

【奉天電話】北に南に滿洲は今やゴールド・ラッシュ時代を現出せんとして居るが、こゝに又新しく砂金がザク〳〵轉つて居ると云ふ景氣のいゝ話、場所は鐵嶺東北約二十支里の遼河上流柏家勾といふ部落一帶である、滿洲採金事業調査部では先般來調査中であつたがその結果、果して砂金が多數採掘出來將來有望といふ打診を下したので、いよ〳〵解氷期を待つて採金開始に着手することゝなつた、

從業員は昨年十二月凱旋した第○師團の除隊兵中から選抜されその結果戰功赫々たる宍戸曹長以下四十二名が榮ある最初の採金に當ることゝなつた、一行は一月以來鐵嶺工兵隊兵舍に起居し二月一日より採金に必要な學術を關東軍囑託早稻田大學理工學部教授山際滿壽氏から直接指導を受けてゐる、なほ近く百名の從業員が增加され同樣教育されることゝなつた

感激の四少年が血染の日の丸を
山海關の兵隊さんに贈る

六日午後五時頃四人連の少年が聖德街の派出所を訪れ「私達は今日學校で山海關事變のお話しを聞きまして、日本の兵隊さんの强いのに大變感心しました、これを山海關の兵隊さんにあげて下さい……」と小さな紙包みを置いて行つたので、これを沙河口本署に送り、板津警務主任が開いて見ると中からハンカチーフに血を以て日の丸を描き更に「祈皇軍之奮闘」と血書し、聖德街四丁目田中裕（一四）上村保雄（一三）澄田敏治（十）關武夫（一二）と四名の氏名を連署したものが現はれ、これと一緖に指を切つたと思はれる小刀一挺と少年らしい感激に滿ちた手紙が包んであつたので沙河口署でもこの少年達の志しを無にせぬため七日午前中に大連兵站支部を通じて山海關派遣軍へ右三品の運送手續をとつた（寫眞は血染の日の丸）

新生

基督教の無料奉仕の仕事です、願ひある人は御利用下さい、規則書進呈
東亞新生會滿洲部　大連薩摩町双葉學院內

今朝の雪はまたく暫くは寒

七日は前夜來の雪で點々と街路を屋根を白く清めた、冬盡きて春迎ふといふ節分、立春以來文字通り天候に惠まれ冬を忘れてゐた人々も、朝起きてやア雪かと驚かしたな、本格的な低氣溫を示してゐたが節分に入つてから氣壓の配置が崩れ出すと共に數日間續いてゐた滿洲方面の大陸高氣壓が東に移動しその後に二つ三つと極小さな低氣壓が通過し、通過すれば又後から低氣壓が出來るといつた調子で溫度が漸次高くなり最高零度以上五度まで示したわけである、何故に急に雪模樣になつたか若草山觀測所に聞くと

節分以來陽分結構なお天氣が續きました、この雪ですか、なアに北滿の方にあつた低氣壓が東の方に動き出したゝめ北滿の方は六日夜頃まで雪でしたが、今度は逆に黄河下流に副低氣壓が誘發して遂に南滿方面が七日朝から雪になつたわけで氣溫は最高一度五、それから段々低下して午前十時には零下四度五ですところでこの副低氣壓は東の方に直ぐ逃げたのですが又後に優勢な大陸高氣壓が頭を擡げて來たので溫度が少し低下するでせう、もう雪も止んだやうですが風が北から西寄になつたから並二、三日は又少し寒くなるのぢやないかと思ひますがね（寫眞は今朝の雪）

噂程でないエロ女給
今曉カフェー一齊臨檢

人氣 を挽回しようと惱み抜いた揚句が例のエロ戰術、エプロンガール達も收入の多からんことを望んでネオンの下に戀を囁くそこで一九三三年のうらぶれたカフェー街に俄然兎角の風紀問題が擡頭し、警察當局の惱みの種となつた、〇〇カフェーは私娼窟だ——〇〇カフェーは魔窟だ——といつた投書が毎日のやうに大連署に舞ひ込み、當局の神經をいやが上にキリの如く揉み、遂に同署では七日午前

一時 を期し伊藤、杉浦兩警部補が總指揮となり派出所員を動員し管內カフェーの一齊臨檢を行つた、先づ保安係のブラックリストから拾ひ上げたエロカフェー大洋、乙女、上海スタンド、ミスOK、リリー、銀座、綠水、クロネコ、ビリケン、滿洲、萬蔵の十一軒を中心として女給の外泊無屆使用、申告の寫僞等に就き鋭い眼をギョロつかせたのだから正にカフェー街にとつては時ならぬ嵐だつた、その結果

女給 の無斷外泊は一般の噂ほどひどくはなく單に一、二件を發見したのみで、中には最近內縁關係を結んで未だ警察への屆をしてゐなかつた者、客を送つて出て飛んだ濡衣を着せられたナンセンスものもあつたが兎も角この點では比較的良好であつたが、女給の無斷使用は可成り多く某カフェーの如きは十二三人の女給のうち許可のある女給はたつた一名で他は全部無斷稼業といふひどいカフェーもあり、同署では目下臨檢の結果を整理中で近く最もひどいのは

告發 し、嚴罰主義を以てカフェー街の淨化を計ることゝなつた

建國記念の懸賞募集
愈よ十日締切

【新京電話】かれて建國一周年記念大會中央委員會に於いて募集中のポスター宣傳標語作文などの各作品は締切期間切迫につれて續々殺到しつゝあるが豫定通り二月十日を以てこれを締切り十三日審査の上ポスター及び標語は直に印刷に附して全國に配布し大會當日使

ヘロインの密造工場
向陽臺で發見

大連署司法係では去る五日午後一時ごろ市內向陽臺一番地にヘロイン密造工場ありとの聞き込みを得春日部長以下刑事隊が踏み込み下寺定（二）西野留市（三）高田勇（三七）の三名を取押へヘロ製造器具多數を押收して引揚げた

右は昨年十二月二日から下寺が出資し西野、高田兩名を使ひ阿片を加工してヘロインを密造してゐたが其後原料阿片が騰貴し採算がとれなくなつたので密造を見合せてゐたことが判明、下寺外二名を宅下げし引續き取調中である

この懸賞募集は滿洲國建國以來最初の試みで滿洲國人側の應募は頗る旺盛で吉林、黑龍江省奥地及び內蒙古方面よりも應募するもの多く締切りまでには相當數に上らうが日本人側は極めて少數で中央委員會では作品は滿洲國語でなくてもよく滿日露英など何國語にてもよく多數の應募を希望してゐる

一年四十五回試合案を保留

【東京七日發】東京大學野球部聯盟では六日午後七時から東京會館で理事評議員聯合會を開き過般學校當局と文部省との間に成立せる一年四十五回試合案を聯盟の正式承認を求めたが種々議論あり結局最後決定を一週間保留し理事のみの會議を開き態度を決定することゝし十時半散會した

密輸阿片遺棄

水上署では六日午後より七日朝にかけて殆ど徹夜で全署員總掛り、長平丸デッキパッセンジャー五百餘名を取調べたが取調べ終了後の廊下に風呂敷包が二個遺棄されてゐるのを發見、開けて見ると阿片五貫目包みと三貫目包み合せて三千數百圓程度の物が包まれてある流石の水上署も飛び込んで來た樣な意外な獲物に吃驚したが取敢ず現品は沒收、犯人は何者か不明だが水上署の物々しい取調方に發見されるを恐れたものらしい

戰傷病兵凱旋

戰傷病患者四十五名は十日午前七時大連驛着十二日午後四時九番バースより照國丸にて內地に歸還する

全滿俳句大會

平原社主催の全滿俳句大會は二月十一日午前十一時より蘇家屯昭和通り料亭「喜鶴」にて開催する會費は金一圓二十錢（晝食つき）兼題は梅野五句、なほ當日は大連より三昧沙美、朱城、道貫、宰蕉、撫順より北鳴、古城子その他多數の出席ある筈

訂正 七日附本紙夕刊第二面原憲原少佐に關する記事中「ハイラル憲兵分隊長から」とあるは「ハルビン憲兵分隊長から」の誤りにつき訂正す

天氣予報

八日
北西の風（曇）後晴

各地溫度　七日午前十一時

地名	溫度	地名	溫度
大連零下	四	奉天零下	七
旅順同	四	新京同	一四
營口同	六	新義州	〇

けふの小洋相場（正午）
金百圓は一三三圓九〇錢

家庭

タタール人小學兒童の眼に映じた日本軍

☆☆☆☆☆☆☆

こゝに掲げたいたいけな作文はハイラル回敎協會のアリヤクジヨフ協會議長から服部少將にあて送つて來たもので、タタール人小學兒童の眼に映つた日本軍の規律正しいこと、やさしいこと、強いこと等々……がありのまゝ綴られてゐます、なほタタール人といふのは蒙古族でハイラル附近のタタール人は多分にロシア文化を呼吸してゐます

☆☆☆☆☆☆☆

仲よくなつた日本の兵隊さん

一番始め停車場で日本の兵隊さんを見ました、その後私のところに來ました、それで仲善くなりました、彼等は私を非常に愛して居ります、私は彼等に露語を教へ私には日本語を教へてくれました、私は大砲と自動車が氣に入りました

日本の兵隊さんは大層善良です、今私は日本語を知つてゐます「サイナラ」「アリガト」「クンニチワ」「ウイデナサイ」「クダサイ」彼等は働くことが好きです

十一歳（女兒）
バイチリヤ・クツナエワ

忘れられないやさしい日本兵

私は日本の兵隊の歩き方が好きです、彼等は働く事を嫌ひません、私の所に居た時には始終露語を勉強し、私等に日本語を教へました、彼等は非常に善良です私は決して日本の兵隊を忘れません、日本の兵隊は良好です、彼等の持つて居る自動車、飛行機、裝甲軌道車は私の氣に入りました、私にお土産を呉れました。

（女兒）
アフイフア・キルシエワ

☆

私は道で日本の兵隊さんと知り合ひになりました、私は風呂に案内してやりました、其の後私の所に來ました、彼等は私を大變可愛がりお土産を呉れました、私は日本の軍隊が好きです、大砲、飛行機、彼等は私達を大變可愛がります、だから私達は決して彼等を忘れません、私はたくさんの日本語を知つて居ます、日本の兵隊は大變壯健です、日本人は働く事が好きで強い國民です、だから私は日本人を愛します。

（男兒）
アブラル・アギシエフ

☆

私は道で日本の兵隊を見たばかりです、私は未だ日本人の友達を持つて居りません、それで私は日本兵に露語を教へた事はありません、日本兵の歩き方が氣に入りました、それから日本兵が子供を愛するのが氣に入りました、彼等は善良です、私は決して忘れません、日本兵は働く事が好きで器用で勇者で、そして又善良です。

（女兒）
キリケエワ・アシマ

日本軍が來て安心

日本軍の兵隊は私の氣に入りました、そして自分も一生懸命に日本語の勉強を始めました、日本の兵隊さんは善い人です、私は日本の兵隊さんの歩き方がすきです、日本の兵隊さんは非常に丈夫です、日本軍は私の氣に入りました

十一歳（女兒）
ハリルーラ・フーミン

「別れる時」私は泣いた　子供達を可愛がる

アビツウラ・チウリジン（女兒）

日本兵は私達子供を非常に可愛がります、私は私の處に泊つて居る兵隊にタタール語を書く事を教へました、私は日本の馬が氣に入りました、私は日本兵を愛します、彼等の服裝は上等です、彼等は私の處に永く泊つて居りました、さうして兵營に引越す時に私は泣きました、私は彼等が家より出て行く事を非常に悲しく思ひました、私は日本兵が大好きです、私は十歳です、日本軍は強くて頑固です。

日本兵は善い人

日本の兵隊さんが私の所に居つた時兵隊さんと仲善くなりました、兵隊さんは私に日本語を教へました、私は日本軍兵營に行きました所が大層秩序良く生活して居ます日本軍が來た時吾等は皆安心しました、そして各々安心して自分の仕事をする樣になりました、日本軍の總ては私の氣に入りました

十歳
アニウエル・キリケエフ

ミツタン　トンボ　ポンコ

ハシモト・キヨシ案並畫

ビシヨヌレニナツタケレド、セントウカンガ、タスカツタ。サア、コノツギハ、ナンニ、デアウカナ。ポツポツ、デカケルトシヨウ。

クライナミノ、アイダカラ、ヒトノコエガ、キコエル。ボンコガフネノサキニデテミタガナニモミエマセン。トニカク、コエノシタハウヘ、ハシレ、ハシレ

タスケテ、ヨンダノハ、テキノセンスイカンニ、ノツテヰタ、タマゲールチユウイデシタ。ダンダン、ツカレテキテ、イマニモ、シヅンデシマヒサウデス。

ヤウヤクミツタントボンコガ、コレテ、ミツケマシタ。オヤオヤ、テキノヤツダ、ソレデモ、カワイサウダカラ、タスケテヤラウ

また新しい空のスポーツ

最近ロンドンで又新しいスポーツが非常な勢ひで流行して來た、「フエザー・プレエン」といふ簡單な飛行機を使つてやる競技であるが、これはグライダー（無發動滑走機）とは大部趣きを異にしアマチユアーにも充分こなせ得る程簡單な飛行機であるといふ

（寫眞はその第一回大會がハンウオース飛行場で英國の著名な飛行家によつて行はれた時のもので飛翔中のフエザー・プレエン）

ゴールド・ラッシユ氣分（5）　世の中の耳は金へ金へ

金　金　金

難波生

就中差迫つた我國の慾望は金です、商工業が發達しても、爲替關係からいへば通貨の價値は減じ、物價騰貴で財政も窮迫すれば、農村も飛餓する一方であります、假し爲替は下落しても、内に資源を豐富に有する國柄であれば餘り苦痛ないが工業材料を外から仰がねばならぬ立場ではドウにもならぬ所要原料を安價に得るか通貨の基礎たる金を多量に取入れるか、この二つの課題が今や事實的論理を離れて、大衆の氣分を支配して居ます、殊に今までの自給自足問題は、兎角重きを食料に置かれて居たが、現在では食料以外の原料が必要程度を激增し、優秀な技術を有したこの民族が、爲替關係や、關税障壁などの障碍に依つて、文明國として當然の繁榮を期待し難いのであります、之が爲に起つた日滿經濟統制、植民問題でありますが、その中機械文明から見た林業鑛業の資源開發が唱道され出しました、唯だ林産にせよ、鑛産にせよ、資本的に開發されねばならぬ者と、大衆の興味と努力とに俟たねばならぬものとがあります、木材や、石炭、鐵、その他の工業用礦物は前者に屬し、同じ礦物でも貴金屬に關するものは、大衆的人氣を無視することは出來ません何れも結局は資本と組織との力を要しますが、金坑開發の如きは當初個人の冒險心に本づくことが少くない、それがゴールド・ラッシユの氣運であります

◇

かく言へばとて、私は決してゴールド・ラッシユを無條件に禮讃する者ではありません、併し人類移動の大勢を見ますと、その原因は決して單純でない、食はんと欲して進むのか、食を忘れて富を追求する力なのか、幾んど判別に苦しむのが人生の實相であります、人口過剰に苦しむ日本の植民問題がさうであります、大地を選んでその地に安住する、それが遂に衣食と富とを最も率直に取入れ得る定則であります、併し實際は十人中の九人までが、心のドン底に出稼根性を棄て得ない、新郷土建設は結果であつて當初の動機でなかつたのが非常に多い、それはそれでも好いのであります、要は移動の流れを成るべく活潑に多量ならしめることです、年々幾十萬の北支那移民が、寄せては返す波濤のやうな勢ひを示す、春來た者の大部は冬になればなだれを打つて歸省する、所謂富の追求者でありますが、さうする間に幾割かづゝ出稼地に落着くのです、日本からの海外移住も同樣であつて、大衆が自發的に進出する目的の領域が廣くならねばならぬ、それが眞の自力を發揮さす所以であります、殊に滿洲のやうな風土氣候の異る地域は、實際永く住まつて見れば非常な沃土であるが、遠くから想像すると如何にも殺風景です、それを他力本願で引出さうとする、何等か特殊の恩典がなければ人氣は動かぬ、滿鐵に入る、官吏になれる、滿洲國でも種々就職口があるといつても、それがドレだけ數の問題を解決し得ませうか、現にルンペンが都市生活を重苦しうして居るのみではありませんか、農業移民にしてが、初めから國家の補助を原則としての動向しか現れて居ないのであります

◇

かうした趨勢の打破はゴールド・ラッシユにある、二たびこの潮流が激成されると、數千、數萬の大衆集結は容易であります、ウラルの僻陬に多數の部落が散在し、北緯五十度六十度のアラスカにパイオニヤが入込んだのも、その先を倡ふたのはゴールド・ラッシユであります、前述加州の開發や、南阿の建設など又たその結果であります、林産にしてもさうです、ペルウとブラジルとの界地に、リベラルタがあります、海岸を距る幾千哩の未開地だが、そこに四百に餘る日本人が集結してゐます、一時は千人以上といはれたが、この地域に同胞の入込んだ動機は護謨採取であります、南洋ゴムの未だ盛んでない頃の南米ゴム熱は、ゴムの用途激增と共に非常な人氣を野生原料の採取に高めました、隨つて資本の有無に拘らず、富の追求者を彼地に引寄せた、間もなくブームは冷却したが、差引き四五百の同胞を現地に定着させて居ります、ラッシユの動機は異ふが成行きは同樣であります、況んや日滿今後の經濟關係は、直に兩國の不可離的意義を基調とするもので開發の餘慶と、それに依る種族の交錯狀態とは、數と量と互に相提携させねばならぬのでありますそれには既墾地に於ける産業の改善は勿論、未開地開發の人的細胞を多からしめねばなりませぬ、其處にラッシユの光明面があると思ひます

大連技藝で針供養

昔は毎年二月八日御事の日には一般の婦女も裁縫を業とする人も、春夏秋冬晝となく夜となく人間のためにほとんど休む間もなく働いてくれる針の勞をねぎらふためにこの日一日針の業をやめてその勞苦を感謝し、折れたり曲つたりして使用に堪へなくなつた針はこれを集めて淡島神社に納め供養をするのが一般の風習でした、近世になつてこの床しい風習はほとんどすたれましたが内地の所々の裁縫學校や技藝學校では今なほこの針供養の儀式を學校で行つてゐるやうです、大連では技藝女學校が例年行つてゐますが本年も今日がその日に當りますので講堂に祭壇を設けて折針を祀り、神官を聘し全職員生徒參列の上盛んな針供養をするさうです。

おいしいカギ

鑵詰の買ひ方上手

◇…鑵詰の品質の良否は開いて見なければわかりませんが新鮮か否かは外部から叩いて見て、ゆるんだ音がしたりブリキのお茶筒を叩いた時のやうな音のするのは腐敗した品です。又蓋を押へてペコペコするもの、或は反對に膨脹したものも腐敗してゐるか餘程古いものです。又鑵の錆たのも勿論古く、鑵を叩いた時の音はよくても脱氣孔が二つも三つも見えるのも不良の品です

◇…なほ鑵の内容物の多少は重さや振つて見た感じでわかります。しかしレッテルに内容が正直に記載されてゐるもの、推奬マークのあるものを信用ある店でお求めになれば先づ失敗はありますまい。

鰹節の使ひ方

◇…新しく鰹節をお求めになりましたら六七分間微温湯につけて外側がやはらかになつた時氣の子束子でよく擦つてかびやよごれを落し、黒い肉の部分や不潔な部分を削り去つて用ゐます

◇…おいしい煮出汁をとるにはこれをよく切れる鉋で薄く削り沸騰した湯に入れ鍋の蓋をしないでよく煮立たせますと上に泡が浮きますからこれを操ひとり汁のよく出た時分を見計らつて火から下します。二三分たつて少し冷めた所で絹漉にしますとすき透つたおいしい一番煮出汁が出來ます。更にその滓に水を加へてよく煮立て、前の樣に絹漉にしたのが二番煮出汁です。

滿日各地版

逃走した三勝部下首魁一名を逮捕す

列車中で格鬪の上引摺り降し　警乘員濱巡査の殊勳

【鞍山】鞍山守備上田〇隊の三勝部下武装解除を快よしとせず銃器所持の儘逃走した匪賊が鞍山附屬地管内に侵入し何事か劃策しつゝあるを探知した鞍山警察署では各所に嚴重なる手配をなし警戒中五日午後四時千山、立山間の警乘の任務に在つた濱巡査が千山驛より飛車せる擧動不審の一滿人を發見し立山驛着と同時に降車せしめんとした處抵抗の姿勢に出たので烱眼鋭く勇敢に飛び付き格鬪の上デッキまで引摺り出し飛降り逸早く捕繩を以て縛し派出所に於て手提鞄を取調べた處モーゼル拳銃及自衛團の大隊長正服、怪書類を隱匿して居たので本署に送り嚴重取調べ中であるが此奴は三勝部下全勝事齋世傑(二四)といひ今回の武装解除に反對の首謀者であること判明した鞍山署の大手柄である

滿工專を以て滿洲學生航空聯盟を組織せんとする計畫は車當局の練習用機ブスモス十二機がこの三校に貸下げられる模樣がありその結成は既に具體化し滿洲醫大では嚢に法政大學々生から一機を讓り受け之に力を得て既に自動車を以てガソリンエンジンの操作を練習中であるが、滿洲醫大航空研究會々長松井博士は近く赴旅工大、工專を訪問し聯盟結成の下相談を行ふ由

東邊道各地の經濟調査

省公署主として着手

【奉天】東邊道各縣における經濟調査は未だ不充分にして現下の情勢においては實地踏査の上適確なる資料を蒐集し以て將來のため對策指針を樹立する事は日滿兩方面における重要なる事業であつて將來の施策の基礎を得る可く省公署を主體として滿鐵並に安東商工會議所、同輸入組合も之に參加して二月中旬より約一ケ月の豫定で南部東邊道各縣の交通、工業、農林、鑛業一般經濟、教育、衛生、宗教の概括的調査を行ふ事となつた

遼河匪賊討伐慶祝大會

【奉天】遼河地帶の匪賊討伐は于芷山軍の手によつて決行せられ初期の目的を達したので八日頃盛大なる慶祝大會を開催する由である

不逞鮮人の殘黨沿線に潜入

秘かに組織再建計畫

【撫順】興京を中心に事變前まで東邊道鮮人間に隱然たる一大勢力を有し良民を苦しめてゐた國民府及朝鮮革命軍は事變後匪賊と合流一層反日行動をとり道般の日滿軍の大討伐により根據を覆へされて黨員は四分五裂となつたが、最近傳へらるゝところによれば生き殘つたる殘黨は目下秘に再建計畫を立て隊員募集其他策動してゐる由であるので在興京軍隊は更に殲滅を期し討伐しつゝあり蟠居の餘地なき彼等は昨今避難民を裝うて沿線に潜入してゐると

盤石地方鮮農撫順に避難

【撫順】瀋海線盤石地方は目下五六名組の小匪賊頻に横行して良家を苦しめつゝある由で同地鮮農二十七家族七十九人は居住に堪へず解氷期を目睫に見ながら耕地を捨て、五日奉天撫順方面に避難して來た

學生航空聯盟結成の準備

【奉天】旅順工大、滿洲醫大、南

萬壽節に各機關休業

【奉天】七日は滿洲國執政溥儀氏の誕生日に付き滿洲國側各機關は一律に休業し尚同日より三日間奉天各盾劇場に於いては休場した

商議々員選擧無競爭再選か

【鐵嶺】來る二十二日施行される當地商工會議所議員選擧の有權者名簿は六日から會議所内に備へて一般の閲覧を許してゐるが一級議員補缺には末廣榮二氏が起ち、有權者九名議員九名で無競爭となり二級は有權者七十名中失權者十名あり結局六十名で九名の議員を選擧する事となるが例によつて何等の競爭も行はれず現議員の再選と補缺二三名の新顔が出るに過ぎないと見られてゐる

協和會鞍山分會

各方面の名士參列し五日盛大に擧行さる

【鞍山】鞍山地方住民の協和親睦の實を擧げ地方文化の向上と産業の發展を期すべく先日より日滿有志間に計畫されてゐた滿洲國協和會鞍山聯合分會の發會式は鞍山中學校講堂に於て五日午後一時より擧行された

出席者は富永製鐵所長、泉警視、岡本憲兵隊長、林地委議長、久留島分會長、上田驛長、齋藤庶務係長、新聞記者等にして滿洲國側は奉天市政公署秘書長恩麟め劉二傑、唐馬寨、騰鰲堡、七嶺子其他各區長、村長、農務、商務其他五百五十餘名出席し定刻發起人古田傳一氏開會の辭と協和會創定の趣旨を述べ、福永源夫氏協和會創定宣言を朗讀、次いで役員選擧に移り久留島秀三郎氏を聯合會長に推薦し顧問として楊遼陽縣長、上田大隊長富永所長、泉警長を推薦し鞍山分會長福永源夫、劉二傑分會長柳條堂、唐馬寨分會長金牧文、七嶺子分會長張星橋、遼中縣南部分會長裴濟生氏等を選擧し評議員は林議長、加藤協會長、小野寺所長、間野院長、矢澤校長、日向校長、上田驛長、長井、梅根、矢野各課長等を選擧し新任久留島聯合會長の就任挨拶あり、鄭總理、謝外交部總長の祝辭代讀あり富永所長の發聲にて滿洲國萬歲協和會萬歲を三唱して閉式し

階下の體育館に於て祝宴を催し和氣藹々裡大盛況を以て午後三時散會した

「可愛い少女から慰問の手紙」

奉天守備隊員の感激

【奉天】酷寒の滿洲で鐵道警備に匪賊討伐に奮鬪しつゝある奉天獨立守備隊に對し内地の少女より左記の如き慰問の手紙に慰問金六圓の爲替を同封して來たので同隊でも非常に感激してゐた

滿洲の兵隊さん

大變お寒さが嚴びしゆう御座いますがお變りは御座いませんか私達は元氣で勉強致し居ります大變寒いので毎日こたつに這入つて居ります、此の樣に安心して居られるのも、皆な兵隊さん達の御蔭で御座います、お送り致しました品はほんの心持で御座いますが色々のやくに立ちましたら何にでも御使ひ下さい、此の爲替は私達の小使にためたものでほんの少しで御座いますが何かのたしにお使ひ下さい、呉々も御寒い折り御身體を御大切にして益々御國の爲めにお盡しになる事を御祈り申上げますさよなら

横濱市神奈川區南輕井澤三番地　尋常四年生　鵜倉玲子

同市同區桐畑二十四番地　尋常四年生　山口榮枝

不完全な自動車取締り

【奉天】奉天署では交通事故防止のため六日から全市の自動車々體檢査を開始したが過般行はれた交通取締りの際洩れたものもあり不完全な自動車が相當ある見込で之等不完全な自動車はその營業主に對し直に完全なものとするやう嚴命する筈である

貨車に轢かる

【撫順】五日午後三時頃古城子露天掘汪良屯ボタ捨場で石炭を拾つてゐた當地明星公司撿炭夫李小三の弟李小四(一三)は折柄ボタを滿載して進行し來たる貨物列車の前方を横切らんとしたが列車に捲き込まれ腰部を轢斷即死した

奉天の實業野球團早くも大飛躍計畫

新陣容確立に着手

【奉天】春色新なると共にファンの熱血を唆る野球シーズンが日一日と近づきつゝある時奉天實業野球團では知名士數氏を幹部に又創立以來の幹部等と協力して新春劈頭大飛躍を圖る計畫を樹てゝゐるがその選手の補缺れも亦超一級を網羅する新陣容を整へつゝある、即ち往年長岡、大櫻のバッテリーで州外野球大會に覇權を獲得した時以上の黄金時代を再現せんと意氣込んでゐる尚同野球部選手を希望するものは實力さへあれば詮衡の上どしどし入れることゝなつてゐるので希望者は左記へ申込まれたいと

滿洲オフセット印刷株式會社高橋氏、濱通二一本永隆輝氏、彌生町七酒井貞雄氏

柔道選手選拔

【鐵嶺】來る十九日奉天において開催される全滿段外者團體優勝旗爭奪柔道大會には鐵嶺からも六名の選手を選拔して全鐵嶺軍を組織し出場せしむる筈である

三角地帶討匪歌

步兵〇〇、二大隊

（その一）征途

一、時しも昭和七年の　師走の月の半ば頃　滿蒙天地に出動の　大命降下に勇み立つ

二、空すみ渡る十五日　腰に秋水肩に銃　父母兄弟の激勵を　胸に刻みて今しばし

三、國の干城と覺悟して　しばし妻子に別告げ　譽も古き此の軍旗　足並揃く堂々と

四、御神柱に詣でては　武運長久祈りつゝ　巍峰崩るゝ歡聲に

五、母國の市後にせり　沿道何處も國民の　熱誠溢るゝ聲援は　銃後の憂ひなからしめ

六、我等の意氣ぞいや騰る　關門過ぎていつしかに　朝鮮釜山に下陸し　防寒服の出立ちに　一路國境安東に

（その二）討伐行軍

一、二十日の未明安東に　汽車の勞れもどこへやら　三角地帶の討伐に　下車もどかしく出動す

二、酷寒零下二十餘度　三十臺のトラックに　分乘するや勇ましく　また見ぬ匪賊夢に見て

三、龍王廟や大孤山　嶮峨惡路踏破して　食糧難に苦しみつ　匪賊や見えぬ悲しさよ

四、高粱飯やキビだんご　うえを凌ぎて支那民家　武装も解かじ夢まくら　犬の遠吠夢破る

五、旅を重ねて岫巖城　殘虐に泣く良民は　我等を神と迎へけり　皇軍の武威此處も在り

六、御國を離れて十餘日　起き伏す里に家もなく　道なき道をたどりつゝ　士氣や益々旺んなり

（その三）轉渦湖附近の戰鬪

一、黎明告ぐる鷄鳴に　三十日の大晦日　岫巖西方五十粁　轉渦湖の狹谷地

二、達せし頃や十時半　巨岩絶壁そびえ立つ　據る岩影に敵五百　地の利を占めて我を射つ

三、頭上の彈丸はコダマして　據るべき地物更になく　嶮崖氷河の我が兵は　降る敵彈に應戰す

四、折しも早く我が曲射　上等兵の宮里は　山頂目がけて發火せり　巨砲の響き谷に滿つ

五、敵兵膽をつぶせしか　東方さして逃げ出す　すは今なりと我が兵は　あしゆ縫の如くよぢ登る

六、唯天運に任せつつ　危機一髮の此の苦戰　植村、佐藤、中俣は　名譽の負傷遂げにけり

七、敵の死傷や數知れず　又立つなきに散り〳〵に　行李も無事に我が隊は　田中大尉の指揮なるぞ

（その四）莊河警備

一、三角地帶の敵匪賊　鳴りをひそめて影もなく　新春輝く十九日　日滿國旗やひるがへる

二、莊河市民の慶祝會　銀翼光る大空に　東洋平和を語りつゝ　親交深き日滿旗

三、莊河警備の任受けて　縣公署に屯する　西も東も步哨立て　良民保護の昨日今日

四、使命や重し此の任務　大和兵士の特長は　仁義に依りて民護る　心安かれ莊河縣

五、印象深き三角地　踏破の道ぞ幾十里　健脚誇る日洲の　名も高千穗の峰の雪

稻葉氏の藥草講話會

【熊岳城】醫學者にして藥草研究者としての泰斗稻葉氏の藥草に關する講話は五日午後六時よりクラブ日本間において開催されたが、その弱年時代より實驗治療した實績によつて極めて有りふれた路傍の草葉根より極めて簡易に諸種の難病をも根治し得らるゝ家庭必須の知識にて殊に子を持つ母親には調理の上にも將又救急法としても是非心得て置くべき有効の藥草講演として聽衆に多大の感激を與へた因に稻葉氏は將來滿洲に於ける藥草研究のため今後暫く滿洲に留まることゝなつた

撫順の變死者が昨年中百人

邦人は男十二女六

【撫順】昨年中撫順警察署管内で自殺他殺或は天災其他により變死した者は總數百人に上りうち邦人は男十二人女六人で滿洲人八十二人邦人は九月の匪賊襲撃事件で意外に多かつた變死原因を見ると左の如く自殺は精神錯亂や病苦が主で縊死者が一番多く他殺は匪賊に虐殺された者天災其他では坑内の落盤壓死其他の事故による死亡者が多く餓死者も日滿人各一名あつた

精神錯亂五、病苦五、貧窮二、病情一、壓世一(以上自殺原因)縊死六、入水一、銃一、服毒三瓦斯中毒一(以上自殺)匪賊虐殺八、窃盜一、怨恨一、切諫一、(以上他殺)行旅病死三、餓死二轢死六、坑内壓死四八、其他一九(以上天災過失)

地方部長巡視

【遼陽】中西滿鐵地方部長は初度巡視として十一、二日頃來遼の豫定であると

旅順放送

▲黄金臺井上理吉氏長女良子孃は今回今井順吉、野崎正治兩氏夫妻の媒妁に依り目下大阪市の野村銀行勤務中である金谷宗一氏と婚約なり五日鮫島町出雲教會所に於て式典を擧げた、因に新郎新婦は八日大連出帆のうすりい丸にて赴阪

▲明治町四六中澤常吉氏方では二十二日四男昭正君が出生

▲丸龜町陸官三七荒木貞雄氏方では二十六日三女キミ孃が同上

▲鮫島町一〇五森工竇造氏長男良元(二四)君は五日死去

各地片々

◇遼陽　錦州飛行第〇〇隊の木下中尉は先般三角地帶掃匪の際岫巖附近に於て左大腿部に重傷を負ひ大石橋を經て遼陽飛行場に着陸衛戍病院に入院治療中であるが六日同隊長及中隊長は飛行機で見舞の爲め來遼衛戍病院に同中尉を見舞ひ即日歸錦した

◇撫順　撫順最初の公認ダンス教師島村雅夫氏は擁れて改築中の西四條通融合樓階の教授所が竣工したので六日からエルダ・ダンススタヂオの新看板をかけて本格的にダンス教授を開始したが當夜五時から記者團其他を融合樓に招待披露した

◇撫順　撫順縣當局は既報の如く稅收少く財政難で職員の俸給さへ支拂へぬ狀態であるので先般二名組四班を縣下各區に派遣したが今回更に二名組十二班を再派し徵稅の徹底を期してゐる

會と催し

●石岡所長招宴【遼陽】遼陽地方事務所長石岡武氏は八日午後六時から新聞關係者を正樂家に招待すると

●遼陽實生會組織【遼陽】遼陽實生會は見坊地方事務所長轉遼後教師の招聘も止め同好者のみ時々會合練習を續けて居たが今回大連の片桐師を毎月二回滿鐵社員俱樂部と電燈公司俱樂部に聘し研究することになり十日其の第一回を開催すと

沿線往來

▲石岡遼陽地方事務所長　六日鞍山往復

▲渡邊德重氏(遼陽地委議長)同上

▲中村信氏(同副議長)同上

▲米澤遼陽小學校長　五日赴連

青年熊岳城の首途(1)

第二次市民運動の烽火揚り八年度からの新躍進

熊岳城支局　谷秀一

少年熊岳城が日露役直後野草茫々たる原野の中に呱々の聲を上げて以來正に廿星霜、總ての陣立ても終り總ての設備準備も成つた今日、幾多天産物を埋藏する背後地を有しながら、幾多生産品の寶庫を有しながら、將又南滿唯一の天惠の温泉を有し、作物や魚貝類の限り無き生産區域を有しながら、如何なる支障のめか遲々として大正二、三年以後その發育の澁滯を見、全智全能の活動を阻害せられ沿線各地の目覺しき變遷に遲れ、旅大奉撫の發展に落ち發育不良の少年に過ぎない觀があつた

◇―◇

しかるに市民は今や滿蒙新國家の發展の緒に就ける今日、血さなり肉となりて北滿各地に今後大いに活躍を期待せらるゝ日東青年男女の第一線に於ける身心の慰安所療養所として、慈母の立場にあげる使命を全うすべく眞の樂天地溫泉場を活かし、生活必須品の供給所生産者の立場に於ける全滿的使命を全うする名もなごやかな熊岳城の青年期に入るを期待し希望し熱求せらるゝの秋、揃ひ立つて先づ市民自ら熊岳城の眞價を發揮し宣傳し、その筋の理解と後援とを待つて全滿居住民の批判と之に依る聲援とを求め完全なる全滿的大使命に向ひ躍進せんとしてゐる

◇―◇

昨年内に第一着手として警察署の礎地を作り、續いて滿鐵地方事務所の擴大を計るべく居住民發展の第二次運動に入らんとするのである、此の運動の爲めには地方居住民の代表者である地方委員一同は勿論、區長、日滿各要路者を始め全居住民の獻身的活動の烽火將に上らんとする新年劈頭、緊褌一番大いに市民の堅實なる覺悟と熱烈なる信念とを披瀝し何が故に全滿居住民の理解と贊助と聲援とを乞ふかを明かにし今後十年計畫完成の首途に向ふ事になつた

◇―◇

抑々熊岳城は昔時遼の熊岳縣を置いた處で其の城跡は停車場の西方十餘町、熊岳河の右岸にあり城廓の周圍二十五町、東北の二門及び現在尚其の面影を偲びに足る南門を有し、千餘の戸數及び住民四千餘、城壁は今や頽廢して見るべきものもないが南門の邊りは稍々舊態を止め、河を隔てゝ之を望む景色は又格別である、然し文化の惠澤交通の恩惠に遠ざかる城内は、現代人の輸送取引に適せずとして此の驛が我が軍の手に歸するや潮の如く驛前に建築して移り住むに至つた、今では此の驛前を呼んで熊岳城と稱し往昔から湧出する南滿唯一の溫泉場と稱するに至つた(寫眞は昔の面影を偲ぶ熊岳城南門附近)

滿洲日報
（明治四十一年十月二十五日第三種郵便物認可）

十九國委員會開會 依然『四項』で前進
『不承認』字句挿入決定

【ジユネーヴ六日發】十九ケ國委員會は全會一致滿洲國不承認條項を勸告案中に包含せしむべしとの原則を決定した尙委員會はリツトン報告の日支紛爭解決の原則十ケ條を勸告案の基礎として受諾すべき事に意見の一致を見た

【ジユネーヴ六日發】十九ケ國委員會は報告書中に勸告部分に關する豫備的審議を行ひ起草委員會の執るべき使命を決するため六日午前十時四十五分（滿洲時間午後五時四十五分）より事務局長室に開會された

【ジユネーヴ六日發】十九ケ國委員會は審議一時間四十五分にして午後零時三十分散會した、會議は第四項に依る報告書原則に關する討議を一先づ終つたので七日午前十時三十分九國起草委員會を開催するに決定した

勸告案に同意し得ず
來週初め最後處置敢行か

【ジユネーヴ六日發】聯盟內部の權威ある第三者の批評によると六日十九國委員會が起草委員會に明示した如き方針で勸告案を作成すれば右は到底日本の同意默認を求め得るが如きものでないのは明かと見られ、滿洲國の現狀を以て聯盟規約、不戰條約、九國條約、リツトン報告第九章、三月十一日の決議精神に總て反するものと解する點は最も日本の感情を刺戟すべく、右は「滿洲の現狀に對して」と明白に斷つた點で、彼のスチムソン氏がアメリカ上院外交委員長ボラー氏に宛てた書翰よりも遙かに強く、且別個の解釋の存在を許さぬ如き形式で我行動と國策を否定して居り、且報告第二部に「支那は九月十八日以後の事態に關し責任なし」と斷定せる點なども併せ考慮する時は、明らかに我に罪ありと非難せんとする意思を含み居るものである、これが如何なる程度に草案に實現されるか、我代表部は和協が放棄され且右案が具體的に示される迄は靜觀の態度をとる筈であるが、右が纏まり內示された後は內容次第で既定方針により斷乎たる最後的決意をなし、回訓を待つて斷行すべくその時期は多分來週初めと解さる

聯盟會議の決定を批判する力はない
スチムソン氏言明

【ワシントン六日發】ジユネーヴにおける六日の十九國委員會會議において米露兩國に對しても滿洲國に對する不承認且つ非協力の宣言に參加すべき事を要請するの原則が採擇されたとの報道に關し米國國務長官スチムソン氏は左の如く言明した

左樣な要請は無論國務省には到着してない米國政府は國際條約干犯の結果得られた如何なる成果も承認しない、從來の政策は變更してゐないが米國に聯盟國でなく聯盟のやつてゐることを批評することは差控へたい

余の忍耐は盡きず飽までもやる覺悟
首腦部會議後 松岡代表談

【ジユネーヴ六日發】首腦部會議後、松岡代表語る

今日の會議では政府の訓令を研究し、之が實行に關する決定を行ひその結果、明七日杉村次長にドラモンド總長と折衝して貰ふ事となつた、政府の訓令は代表部原案に多少修正を加へて來たが、大體は原案通りだ、自分は最善を盡す決心だ、余の忍耐は決して盡きてゐない、飽迄もやる覺悟だ

帝國は即時聯盟を脫退せよ
緊急國民大會の決議

【東京七日發】對國際聯盟緊急國民大會は東國一致各派聯合會主催で七日午後一時より日比谷公會堂に開催、聽衆は午前十一時既に蜿蜒長蛇の列を作つて公會堂からはみ出した、大會は定刻の一時より國歌合唱に開會し、內田良平氏の挨拶あつて後、土方寧氏座長となり前言決議をなし直に大會の名を以てジユネーヴの我代表に打電、一方石光中將外四名の代表は諭會に齋藤首相を始め外相、陸相を訪問した、各派代表演說は燃える熱と愛國の至誠に滿場の拍手に續き田邊安之助氏發聲の萬歲に同四時三十分盛大を極めて散會した

決議　帝國は即時國際聯盟を脫退すべし

松岡代表總長會見內容
委員會で報告

【ジユネーヴ六日發】松岡代表は四日ドラモンド事務總長と會見の際

若し聯盟が和協に失敗するやうなことになれば、日本は遺憾ながら脫退を餘儀なくされるであらう

といふやドラモンド總長は聯盟が日支紛爭事件に關しその行動を遲延する每に極東の情勢が惡化したのは遺憾である

と答へ松岡代表は

それは日本の責任ではない、寧ろ極東の情勢が然らしめたのだと說明し、この會見の內容はその儘六日の十九國委員會にドラモンド總長から報告された

滿洲事件費
八日公布

【東京六日發】政府は六日の院內閣議で貴に兩院を通過した昭和七年度歲入歲出總豫算の外昭和七年度各特別會計歲入出豫算案の兩追加豫算案を決定上奏御裁可を仰ぎ來る八日公布實施することとなつた

鈴木侍從長
西園寺公訪問

【興津六日發】鈴木侍從長は五日午後四時四十六分三島驛着同夜は藤枝重砲兵聯隊長宅に一泊六日朝…

衆院豫算分科會

第一分科會

【東京六日發】衆議院豫算第一分科會二日目は六日午後一時五十分開會、大臣に對する質問は外相參內のため後廻しとし、中野寅吉君、華春及朝鮮滿洲事件に關する救濟方法に就き質問し、溝政務次官、目下大藏省當局と折衝中なる旨答辯し次いで中村嘉壽君より北海道漁場燒打事件に對する政府の救濟法を質しこれにて政府委員に對する質問を終り二時十五分休憩二時三十五分再開喜多壯一郎委員より祕密會の要求ありと政府に通告し同四十分祕密會に入つた

祕密會では松本忠雄君二重外交並に外相の外交態度に關し內田外相の所信を質し再び公開

武富濟君　司法部內に於ける共産分子は今回の檢擧に依り絕無となりたるや又部內より再び斯る不祥事を起さぬ樣何等か新らしき採用方法、監督法、指導法を講じたりや

小山法相　絕無と斷言は出來ぬが今のところなし、又採用監督に就いては監督會議に於て萬遺憾なき樣完璧を期することにした

武富君　過般減俸問題に關し判檢事が反對の急先鋒となつた國家の安固は司法官と軍隊に依り維持されるに拘らず斯る騷ぎを起したことは遺憾至極であるが之れは減給に失する爲めと思ふ數字を以て御示し願ふ

小山法相　政府委員より調査の上答へる旨を述べ更に武富君語を繼いで司法官の俸給を論じ待遇改善論を一席まくし立て五時三十分散會

貴院豫算分科會正副主查

【東京六日發】貴族院豫算委員會は六日午前左の如く分科會正副主查を互選した

第一分科會主查	前田 利定子	（研）
同 副主查	西條 隆英男	（公）
第二分科會主查	渡邊 千冬子	（研）
同 副主查	小畑大太郎男	（公）
第三分科會主查	鷹司 信輔公	（火）
同 副主查	野村 益三子	（研）
第四分科會主查	黑木 三次伯	（研）
同 副主查	川崎卓吉氏	（同和）
第五分科會主查	藤村 義朗男	（公）
同 副主查	片桐 貞央子	（研）
第六分科會主查	兒玉 秀雄伯	（研）
同 副主查	藤田四郎氏	（同和）

第三分科會

【東京六日發】衆議院豫算第三分科會（大藏省所管）は六日午後二時開會堀切大藏次官から大藏省豫算案につき說明後爲替對策につき長島隆二君（政友）の質問に對し

堀切次官　現狀より下げたくない考へである、併し實勢以上に上げぬ考を持つてゐる、尙電力會社が外國から支配されさうだといふ時初めて政府が出動すべきで今日まだその必要なし

大山斐瑳麿君（政友）　今後電力外債利拂は益々困難とならうと思ふ之ば金再禁止の國策に依るのだから救濟の要なきや

堀切次官　其の考へなし

長島君　今日の如く爲替が廿弗前後に安定してゐれば平價切下げは最早考慮すべき時期でないか

堀切次官　弗や磅の將來も考慮し左程急ぐ必要なしと思ふ

山本慎平君（政友）昭和三年金融恐慌後の特融回收狀況につき質問あり大久保銀行局長之に答へ午後五時散會した

第四分科會

【東京六日發】衆議院第四分科會は六日を以て陸軍所管事項の討議を終了し次回は七日午後一時開會同日及び明日の午前を以て海軍所管事項に就き討議の筈である

滿洲の經營目標は樂土基礎建設
荒木陸相質問に對して答ふ
貴族院本會議（七日）

【東京七日發】貴族院本會議は午前十時三分開會、國務大臣に對する質疑に入り

津村重舍君（研）前回の首相の答辯は曖昧である、首相の兩院議員訪問は如何にしても不可である、現在沈滯せる官界の綱紀振肅のため老朽淘汰新進拔擢の意志なきか、陸相には滿洲國への方策、文相へは藥品の自給自足、商相には國產自動車工場の確立につき伺ふ、又諸改正案に當つて執るべき方策如何と質し

齋藤首相　兩黨總裁訪問の際內閣の進退については絕對に觸れなかつた、官紀振肅は良いが熟練者は排斥する理由はない

荒木陸相　滿洲の經營目標は日滿兩國共榮による滿洲樂土を築くにある、軍は之が基礎建設の第一線に當つてゐる、利權漁り等惡說のため誤解を受けるものがあるかも知れぬが健全なる資本家の進出は妨げぬ

鳩山文相　和漢藥研究のため早くから之を認め、富山藥專その他において目下頻りに研究を重ねてゐる

中島商相　自動車工業の發達については大規模の企業統制方針により企業合同を圖り國產中型貨物乘合車の製造獎勵に力を盡してゐる

代つて金杉英五郞君（研）學童藥養問題に入り各國の給食兒童に對する國費給食狀態を述べ總數百萬圓を經過する學校採食事業校、各官給食は合理的に行はれてゐるか

文相　給食事業として食物に非ざるものを食用せしめ居ることなし、昨年九月から實施したこの事業は實績未詳なるも喜ばれてゐる、方法は兒童の自尊心を傷つけぬこと及び榮養の點に誤りなきを期してゐる

と答へ斯くて午前十一時五十五分散會

秦氏の逝去に弔辭を議決
意匠、貨幣法案委員附託
衆議院本會議（七日）

【東京七日發】七日の衆議院本會議は午後一時十一分開會劈頭秋田議長は「秦豐助君の逝去は哀悼に堪へぬ」と報告し之に關し田中隆三君（民）登壇

田中隆三君（民）　秦君の逝去は痛惜に堪へぬ院議を以て弔辭を贈りたい

と前提し同君の經歷功績を述べ動議の說明をなし議長より弔辭案文朗讀、滿場一致可決次いで日程に入り質問を延期して

一、意匠法中改正法律案（政府提出）

一、貨幣法中改正法律案（政府提出）

を上程何れも委員附託續いて私鐵に關する二法案を委員附託の後午後一時三十分散會した

借換得べき公債額
富田局長の說明

【東京七日發】衆議院豫算第三分科會にて中島彌團次君（民）より現在の公債總額中借換へ得べき公債は幾らあるかとの質問に對し富田理財局長は左の如く說明した

現在內債總額五十一億五千萬圓其の內据置期間中のものと借換へ得べき狀態にあるものとを內譯すれば次の通りであつて、借換へ得る公債は內外債合せて五十一億圓である

（內債）据置期間中のもの六億五千萬圓、借換へ得るもの四十五億圓

（外債）据置期間中のもの七億九千萬圓、借換へ得るもの六億圓

同分科會にて中島彌團次君は更に鮮銀增配、東拓外債兩問題につき質問した

秦前拓相葬儀

【東京七日發】前拓相、政友會顧問秦豐助氏の葬儀は七日午後二時より芝增上寺に於て道重大僧正導師の下に嚴かに執行された、此日天皇陛下には特に午前十一時大金侍從を勅使として御差遣御弔問あらせられ靈前に祭粢料を賜つた、葬儀には鈴木葬儀委員長以下多數參列午後三時より告別式に移り齋藤首相以下各閣僚、若槻民政黨、安達國民同盟總裁等數千の參列者あり盛儀を極めた

祭粢料を賜ふ

【東京六日發】長き患ひでは秦豐助氏逝去の趣聽し召され六日祭粢料金一封下賜の御沙汰あり葬儀委員長山崎達之輔氏は午後四時宮內省に出頭し拜受した、尙葬儀當日たる七日午前十一時勅使を御差遣せしめらるゝ筈である

高橋藏相登院

【東京六日發】返り初日來貴族院に高橋藏相の出席を見なかつたのは物淋しいのみでなく、漸く物議の種を播かんとしてゐたが、高橋藏相は本日久し振りで貴族院本會議に出席した

吉田大將來連

關東軍特務部顧問陸軍大將吉田豐彥氏は杉本中佐帶同六日午後七時五十分着列車で來連したが、驛ホームには十河、山西兩理事初め多數の出迎へあり、直に遼東ホテルに投宿したが、七日は午前九時より滿鐵に林總裁其他を訪問、午後は市內滿蒙資源館、大連機械製作所等を視察し、八日出港のうすり丸で上京の途につく筈である

奉天總領事に蜂谷氏
六日附で任命

【奉天電話】奉天總領事は永らく缺員であつたが六日附をもつて元奉天總領事蜂谷輝雄氏が總領事に任命された、蜂谷氏は近く着任する筈である

平田晉策氏の南京軍部視察
時節柄注目さる

【東京六日發】陸海軍に關する諸種の著述を以て名ある平田晉策氏は南京國府參謀本部視察のため八日夜八時二十五分東京驛發神戶より乘船上海に上陸し上海市長吳鐵城の歡迎を受け直に南京に赴き一週間滯在の上審に國府參謀本部の內情を視察し歸朝することゝなつた、平田氏は帝大國防研究生河永氏慶應同科生武藤兩氏を伴ふことになつた、支那が時節柄その參謀本部を平田氏の爲に開放することになつたのは頗る面白い現象であるとさ、駐日支那公使蔣作賓氏が非常に斡旋した外上海では吳市長南京では戴天仇が斡旋したので南京では主として戴天仇が接待の任に當る筈である

產金買上總額
七千八百萬圓

【東京七日發】大藏省發表——大藏省が昨年三月產金買上げ制度實施以來一月二十日迄買上げたる產金は九千九百三十貫、價額は七千八百五十八萬圓である

燃料工業班主査

滿鐵計畫部では燃料工業班主查深山達藏氏が滿安會社に轉出したゝめその後任を詮衡中のところ昭和三年から五年まで北大で燃料學を講義してゐた福永登氏に白羽の矢をたて近く氏の任命を見ることゝなつた、福永氏は大正九年東大工學部應用化學科の出身である

滿洲國參議 田邊氏の橫顏
我遞信事業の偉大な功勞者

◇…【奉天電話】滿洲國新參議田邊治通氏は六日午後一時安奉線にて奉天驛着同三時五分新京へ向つた、髭顏のムツツリした長編の田邊新參議がヤマトホテルに小憩中を訪ふと「別に土產話もないよ」といつてアッサリしたもの「でも貴方には大變期待をかけてゐますよ」と水を向けると「そいつは……だが、來たからには大いにやるつもりだ」と意氣込みが面上に現れる

◇…氏は非常にとつつきは惡いが話してゐる間に次第に味が出て來る、情誼も厚く、後輩の面倒もよく見る、今を時めく今井田朝鮮政務總監等も氏に認められ、支持されたものだ、氏は今年とつて五十四で官界には餘り惠まれなかつた、明治三十八年東大の佛法科を出て遞信省に入つたのが官界への振出し、それからずつと遞信省に腰を据ゑ、その間に動かすべからざる勢力を省內に植ゑ付けた、三十七歲の若さで勅任官になつたのは遞信省內では氏が最初であつた

◇…大正十年に東京遞信局長となり、次いで遞信省通信局長に榮轉したが、大正十二年省內に捲き起つた遞信閥と管船閥の抗爭の犧牲となつて遂に官を退いた、その間氏の殘した業績は實に偉大なものがある、今の簡易保險局を創設したのも氏だ、郵便法、電信法等現在行はれてゐる遞信關係の法規は殆ど氏の手によつて創案されて居る、昭和二年田中內閣の成立と共に出て、大阪府知事となり氏の行政手腕を遺憾なく發揮したが、昭和四年例の選擧干涉事件の責を負うて、鈴木內相に殉じ、再び氏は浪人生活に入つたのである

◇…氏は鈴木政友會總裁とは姻戚に當るが大の政黨嫌ひである、氏は寧ろ平沼派に屬し國本社の理事として終始皇室中心主義に立脚活動してゐる、軍部の受けも非常に良く關東軍の將星とは親密の間柄滿洲國の參議としてこの上もない適材であらう、林產に放牧に、棉花に、內地では行ひ得ない、生產事業をこの滿洲に勃興させたいといふのが氏の念願である、日滿兩國非常時に際し果して如何なる業績をこの新興滿洲國に樹立するか、今後の氏の活動こそ我等の大きな興味である、氏の夫人は東京芝區白金三光町の自宅で今年目白の女子大を出る令孃の教育に當つてゐる（寫眞は田邊氏）

田邊參議着任

【新京電話】新任滿洲國參議田邊治通氏は六日午後七時五十分日滿要人の出迎へを受けて着京、直に中央ホテルに入つたが往訪の記者に語る

滿洲の治安が想像以上に確保されてゐたことはむしろ意外だつた、この狀態ならもう安心して建設事業に着手することが出來る、害も存外少い、この程度の家さなら家が見つかり次第家族も呼び寄せる考へだ、今日の日程は別に公式なことはなくただ舊友を訪問する位に止める積りだ、滿洲に對する抱負もあるが着任早々今日具體的には述べ得ない事情の判り次第ダン／＼實行に移る積りだ

次の夕刊大衆小說

東天紅
田中純 作
林一三 繪

目下連載中の直木三十五氏作の『滿蒙の戰慄』は、大好評のうちに近く完結するので、次は田中純氏作の『東天紅』を揭載いたします、挿畫は林一三氏に委囑し、本紙夕刊紙上に生彩を添へることにしました、その作、その繪は必ずや讀者の期待に背かぬものと信じます

作者の言葉

今度、滿洲日報のために小說を書き始めるに當つて、僕の特に深く愉快に感ずる點が三つあります。

第一は、前作者直木三十五君が、僕の二十年來の親友であり、その傑作「滿蒙の戰慄」の後を受けて、僕が登壇し得るといふことです。同じく貸家に引越すにしても、前住者の素性が知れてれば、何となく安心して引越せるといふもの。僕は、前作者の備へて置いて吳れた舞臺の上で、思ひ切り大膽に踊れるわけです。

第二は、この新聞の配布地滿洲には、僕の少青年時代の友人が多數居住して、現にその新國家のために活躍して居ることです。僕は、每朝、これらの舊友に呼びかけることによつて、元氣を新にすることが出來ますし、それらの舊友はまた、僕の名を思ひ出すことによつて、幾らかの慰めを得て吳れるでせう。勿論、僕は、それら友人のためにこの小說を書くわけではありませんが、しかし、最初から、讀者との間に深い親和を感じて執筆し得ると云ふ幸福な機會は、僕の一生の中にもさう度々は來ないことでせう。

第三は、この小說が、これ迄夢想さへしなかつた多數の新しい讀者、殊に、新獨立國滿洲の國民諸君によつて讀まれることを期待し得ることです。檣に依つて結ぶものは、また檣によつて別れるかも知れませんが、文に依る交りは永遠に亘ります。それは、魂と魂とを結びつけるからです。僕は、この作品が、滿、日兩姉妹國大衆の結合のために、何ほどかの貢獻をなし得ることを祈りながら、この稿を起すことに無上の喜びを感じてゐます。

【寫眞は田中純氏】

熱河省境に出動の 雜色軍約十萬
湯玉麟が學良に悲鳴

【新京電話】張學良の兵力移動は既に完結し滿州及び熱河省境方面に出動した雜色軍の兵力は商震、龐炳勳、沈克、高桂滋、宋哲元を合して約十萬に達してゐる、最近南京からの使者は二百萬元の軍費を携へて北上したがその大部は雜色軍の懷柔費に利用するためであるといつてゐる、しかし雜色軍の中にも勝算なく戰鬪の先陣を承ることの愚なることを悟つて不滿を抱くものも少くない

【錦州特電七日發】目下熱河省内は北方より入る雜軍と南方より入る學良系正規軍のために省内は充滿し被服、食料は缺乏し夜明けに鷄鳴を聞かぬはまだしも日沒に犬の遠吠えすら聞けぬ有樣で殊に凌源、平泉、赤峰附近の住民は山間に彷徨ひ續々關内に向け避難中であるが湯玉麟はこれがため張學良にこの上の軍隊入境は見合せて貰ひたいと盛んに泣き付いてゐるとのことである

學良が西北方へ 根據地移動
最後の場合對策として

【奉天電話】張學良は過般南京に蔣介石を訪問した際蔣より二百萬元の軍費支給をうけて歸來しまた蔣は學良軍以外の雜色軍に對しても相當軍費を支給してゐる事實あり、學良は滿洲に對してなほ**積極行動**を續け殊にその義勇軍の如きは依然前線において活動を續けるのみならず義勇軍李春潤の如きは新に東邊道に在る一部朝鮮革命軍司令梁瑞鳳等と結託して擾亂をはかるべく平津地方において中學卒業以上の有識青年中より東北義勇軍特殊連絡員なるものを募集し既に四千名の應募者を得たといはれてゐるが最近學良は湯玉麟並に關鐵山に對してその**根據地を**西北に移すことに關して諒解を求めた事實がある

右は最近熱河においては軍隊義勇軍民團軍その他の武裝團體充滿し物資は極度に缺乏して住民の省外へ避難するもの續出し一方軍隊等に對する給與不足のため各軍の行動敏活ならず、さきにわが軍のため追はれて黑龍江省から熱河省に逃げ込んだ李海青の如きは再び開魯附近から元の黑龍江省に向つて移動を開始し高力板において滿洲國の張海鵬軍と遭遇してその前進を阻止されてゐる狀態であるに鑑み

張學良は 最後の場合における對策としてその根據地を西北地方に移すことを決意したもの丶如くである

湯玉麟正規軍 凌源一帶に進出

【奉天電話】張學良の正規軍の熱河侵入により後退してゐた湯玉麟の正規兵は最近又もや凌源、凌南朝陽附近に現れ反日滿的氣勢を揚げてゐる

何柱國軍が 九門口破壞準備
わが第一線部隊警戒

【山海關六日發】張學良より最後的の命令を受けた何柱國は九門口破壞準備に移れるもの丶如く、石河右岸地區の何軍陣地は五日夜來俄に緊張の色を呈し、山海關、九門口のわが第一線部隊は嚴重に警戒してゐる

九門口の蟷螂は鄭桂林軍

【新京電話】鄭桂林は一月下旬に北平から九門口西北方一里半に在る賀家庄に歸來し學良から一週間以内に九門口奪回を命ぜられたとし義勇軍の主力を同地に集めてゐるが過日來屢々九門口のわが警備隊正面に來襲しその都度損害を受けて撃退されてゐるのは鄭桂林の部隊と思はれる

馮、老兩匪軍 阜新を荒らす
住民わが飛行機を待望

【新京電話】關督下窪に蟠居してゐた馮占海軍はわが軍の爆擊を恐れて數日來阜新に流れ込んで來たその數は四千にして大部分は騎兵であるが素より維持紀律の行はれる筈なく小銃とわづかな彈丸を所持してゐるだけで給料は八ヶ月間不渡りと稱し盛んに掠奪を行ひ附近住民を苦しめてゐる、また于芷山の率ゆる滿洲國軍に追はれた老北風軍も目下阜新縣に逃入し老は自ら義勇軍司令と稱し兵力一萬五千と號して最近移動の目的で縣内の馬車を全部徵發した、住民は日本軍の飛行機が匪軍威嚇の目的で飛來し來ることを希望してゐる

露領遁入を 王徳林後悔
露官憲の冷遇で

【新京電話】東寧から露領へ遁入した王徳林は家族並に部下を合せ男女四千名に上り露支國交恢復のため相當優遇を期待されてゐたが赤軍に武裝解除された後ニコリスクの監獄署に收容され一日黑パン半斤と僅かの副食物を給せられ冷遇され其後ウラジオへ護送されたがウラジオでも同樣冷遇され一歩も外出を許されず嚴重に監禁されてゐるので内心遁入を後悔してゐる樣子である、尙蘇炳文は二月一日部下四十名と共にトムスクよりウラジオに向つたが近く船便で南支へ向ふ見込みである

于芷山軍凱旋

【奉天電話】四角地帶に蟠居の老北風、雙天等の匪賊討伐に出動してゐた、奉天警備司令于芷山軍は同地帶の匪賊を完全に掃蕩し多大の功績を納め多數の武器彈藥を押收して于芷山司令始め各部隊は七日午後二時四十分奉天に凱旋した目下同地帶は政治工作に入り着々進捗中である

護國少年團の 在滿將兵慰問

淺草區吾妻橋に本部を置く護國少年團では最近沖口團長以下代表者十數名が在滿將士慰問のため慰問袋數百個をトラックに滿載して陸軍省を訪問し恤兵部の手を經て關東軍へ贈與方を願ひ出でた、十歲前後の可憐な小軍人の心からなる贈物に當局では大いに感激してゐた(寫眞は陸軍省に於て)

一層圈

齋藤首相の級友

非常時日本を背負つて立つ齋藤首相と兵學校時代机を並べたクラスメートで、日本海の海戰當時前に死の濃霧の重圍から我が上村艦隊を無事に鎭南浦の根據地へ先導した殊勳の船長、勳五等瀧井源藏氏が名も源藏と改めて東京瀧野川の東京養老院に餘生を送つてゐることがこの程明かになり世の同情をひいてゐる、同じ一つのクラスから一人は今を時めく總理大臣に、一人は侘しい養老院に……その餘りに甚だしい境遇の變化が人々の口の端に上つてゐる、この老船長は安政六年生れ、今七十五歲だが「もう一度船に乘りたい、齋藤さんですか?さあ學校の成績は餘り良い方ぢやなかつた」……と元氣はいゝ

奇怪な僞名受刑者

同一の犯人が前科十五犯を三人の名前で受刑したといふ探偵小說にでもありさうな奇怪な竊盜常習犯が居る、岡山縣上房郡高梁町生れ住所不定三宅銀次郎(四一)といつて松山市でスリを稼いで居るところを逮捕されたのだが當時から小寺岩吉と僞名し檢事局までその名前で押し通したが愈々公判となつてこの事實が露顯した、この男今まで中山筆吉、大橋幸太郎、三宅銀二郎等々親族知己の氏名を巧に僞名し前科十五犯の内には曾て福岡鹿兒島及松山地方裁判所で大膽にも中山筆吉、中山春太郎等の名前で判決を言渡され受刑してゐたことさへあつた、今度の公判でそれが判つたのだが僞名發覺の端緒は保存してあつた受刑者の指紋が一致してゐたのと本籍地に身許照會したところが僞名の本人が死亡してゐたゝめだつたとの事である

七丈の大佛建立

四十年の政界生活をサラリとやめて、今は山形縣天童に引込んでゐる西澤元代議士がドエライ計畫を立てたといふのは海拔四百五十尺の舞鶴山頂上に、奈良の大佛さんより一丈六尺五寸も高い七丈の大佛を建てるんださうである、但し五ヶ年計畫の由

產調リングを發明

多產に惱む婦人に捧げるニュース――即ち効果まさに百パーセントといふ產兒調節用器具が京大產婦人科研究室の醫學士太田武夫氏によつて發明された、今までに產調器具として種々雜多なリングが市場に販賣されてゐるが、どれも絕對的に保證出來ないものばかりで、最も完全とされてゐる獨逸のグレーフエンベルグ氏創製にかゝる產調リングさへ失敗の例があることから、太田醫學士は東京大助教授萩内收理學博士の援助によりグレーフエンベルグ氏の產兒調節用リングを改良して、理論的にも實際的にも効果觀面の器具の發明に成功したのであつた、これを子宮に挿入するのは至極簡單で、挿入後すぐ歩行出來るがまた取り外しも出來るし痛むとか下り物の心配も絕對に不必要だといふから多產婦人には全く晴れやかになる發明に違ひなからう

警戒陣を尻目に また七人組強盜
暴れる恐怖の奉天

【奉天電話】ギャング橫行におびえ切つて居る最近の奉天にまたまた拳銃強盜團が突如として現はれ過般八幡町の邦人宅を襲つた強盜團同樣拳銃を突き付け憎惡な暴行を一時間餘に亙つて行ひ悠々と引上げ邦人士の度膽を拔いた事件がある、邦人宅を襲つた七人組の強盜團も奉天署捜査の活動にもかゝはらず未だその端緒さへ得られない六日午後五時といふ宵の口、市内江島町一番地錦昌鑛店々員曹延雲(二□)高子修(二□)方に各々拳銃を所持した強盜團侵入し拳銃をつきつけ家人をしばり上げ金品を強要して散々暴行を行つた上大洋百五十圓その他貴金屬を強奪一時間後悠々と引き上げた、急報に接し奉天署河野司法主任等現場に急行すると共に直に全市に嚴重な非常線を張つたが未だ逮捕に至らず右強盜團は二日夜邦人宅を襲つた七人組強盜團と同一犯人と見られて居る

奉天署 俄然緊張
拳銃強盜容疑者三名引致

【奉天電話】最近頻々として起る奉天の拳銃強盜事件に關し奉天省では連日連夜不眠不休の活動を續けてゐるが七日午後二時頃その容疑者三名を奉天署に引致し取調べた結果、何ものかの端緒を得たもの丶如く同署では俄然緊張し午後四時河野司法主任は警備隊を引率して某方面に向つた

刑事を裝ひ 阿片と金を奪ふ
二人共謀の惡漢逮捕

【奉天電話】石川縣生れ奉天商埠地南三經路中島方淺田政吉(二□)は奉天城内鼓樓南で石炭商を營んでゐたが淺田は千代田通り三番地公合棧第七號に止宿してゐる滿洲人姚煥濤(二□)が禁制品を密かに取扱つてゐることを種に淺田方に同居の大野川定男(二□)と共謀して五日夜兩名姚方に赴き淺田は禁制品五百圓を購入の相談中、大野川は後より刑事を裝ひて入り込み領事館警察署員の名刺をつきつけて恐喝し机の抽斗に在つた大洋七十四元と阿片五百匁を強奪、大野川はそのまゝ行方をくらました、被害者姚は刑事で誰の金まで持つて行つたことに不審を抱き早速右の旨を奉天署に屆出た、奉天署では司法刑事出動し淺田につき嚴重取調べの結果右の事實が判明し一方大野川を檢擧すると共に大野川が城内の知人宅に預けてゐた阿片を證據物件として沒收した

時局關係者表彰調査進捗

滿鐵の時局關係者表彰に關する調査は其後進捗し日本人社員についてはほゞ完了し今後は滿洲人社員工事請負人および傍系會社に移る筈だが、その人員は日本人社員一萬七千人、滿洲人社員七千人、工事請負人及び傍系會社員二千人計二萬六千人である

移民團犧牲者に 軍人同樣の待遇
拓務省より軍部へ交涉

【新京電話】チヤムス移民團は二月十一日紀元節を期していよいよ冬營生活に別れを告げて營業地永豐鎭に向け出發するが拓務省當局は現在の移民が未だ屯墾兵たるの域を脫せず地方の警備に任ずるを義務の一とし既に兩三回に亙つて匪害を救つた事實あるに鑑み若し將來犧牲者が出た折出征兵とほゞ同樣の待遇、たとへば靖國神社に祀るとか或は論功行賞をなすとかいつた途を開かれたいと軍當局に對し交涉するところあつたが、これに對し軍當局もわが對滿移民政策上尤もなことゝして目下考慮中であると

必要學科目に付 視學員を設ける
滿鐵の中學校長會議

滿鐵の學校長會議は六日午後二時より引續き行はれたが午後には林總裁が出席一場の挨拶を述べた後引續き中等學校長會議案について逐條審議された、主なる議案のうち決定せるものは中等學校視學員制度復活の件については學科目を選んで必要なる學科目について視學員設置することに決定、教育制度審議會設置の件については別に研究し可否を決することゝなつた議案審議は三時に終り直に座談會に移つて星野商工課長、千種衛生課長も交はり教育問題について坐談討議し同四時半散會した、なほ七日には午前九時より各中等學校小學校長の合同會議がある

寒行て軍隊慰問

沙河口仲町三〇鷲尾常盛氏始め男女十名は過般來市内各方面を寒行してゐたが、七日午前中沙河口署に出頭し、寒行によつて得た金三十圓を軍隊慰問金として寄贈して行つた

無段者の爭霸に 二十一團體參加
十九日奉天で柔道戰

滿洲柔道有段者會では來る二月十九日午前九時より奉天中學校講堂に於いて第十一回全滿洲無段者團體優勝旗爭奪戰を舉行するが申込締切りの結果左記二十一團體の多數が參加することとなつた、なほ同會では同日試合終了後昭和八年度の第一回審議會を開催する

安東滿鐵道場、大連第一中學校A組、大連第一中學校B組、營口柔道部、奉天醫科大學A組、奉天醫科大學B組、南滿工業專門學校A組、南滿工業專門學校B組、大連第二中學校、旅順工科大學、大連商業學校A組、大連商業學校B組、鞍山警察署、新京警察署、撫順中學校A組、撫順中學校B組、遼陽柔道部、大連警察署軍、沙河口柔道部、滿鐵育成學校、大石橋柔道部

朝鮮の警官に 滿人より感狀

【京城特電六日發】平安北道楚山郡道津駐在所の警部補西岡、巡査吉岡政人、金守業の三氏に對し輯安、寬甸の兩縣下滿洲國人有力者九十六名から三枚の感狀に紀念牌各一個宛を添へて贈呈した事を平北警察部から總督府警務局へ報告された、右三氏はかねて滿洲事變勃發以來身を挺して匪賊の出沒はげしき渾江口附近に於て賊徒の動靜を探つて縣下住民に其連絡をはかり保護救助に努力したその功績尤も顯著なりとし滿洲國人の等しく感銘する處であるとてその勞を犒ふべく賞牌と感狀を贈呈して來たのである、滿洲國人から我警察官の表彰は前例がなく之れが初めてゞ警務局では大喜びである、尙詳細な實情を調査の上警務局においても何等か表彰の方法を講ずる模樣である

萬國道德會 全滿に躍進

【新京電話】昨年八月新京城内西五馬路石維楨などが發起の下に組織せられたる萬國道德會は三百餘名の會員を擁し南關に小學校を西四道街に講演所を設立し一般民衆の道德、教育、風俗の改善教化に全力を注ぎつゝあつたが更にこれが徹底を期すべく今回全滿各地に分會を設立し會員の勸誘を爲すに

建國記念祝賀會準備會議

【新京電話】新京時局後援會では七日午後一時から地方事務所々長室に同會相談役尾山憲兵中佐、田中副領事、高山所長、興平取引所長、松川郵便局長等の臨場を求め地方事務所から荒木時局後援會長神崎、島名副會長、稻葉庶務係長小野寺庶務主任、野村社會主任など集まり來る三月一日の建國記念祝賀會の下準備打合せ會議を開催したが議案は左の通りである

一、當日は各戶に滿洲國旗及び日本國旗を掲揚する件
二、執政に賀詞を捧呈のこと
三、新京驛前の廣場その他適當なる場所に「建國記念日」などの文字入電飾をなすこと

決定した

門田代議士毆打犯人送局

【東京七日發】門田代議士毆打犯人福岡縣人元明大學生柔道四段許斐氏利(二□)及び關係者赤坂區一ツ木町城南寮主元明大學生藤三男(二□)同顧問大和宣次郎(二□)の三名は引續き警視廳捜查二課滿永警部の取調べを受けてゐたが近く傷害並に教唆罪で何れも送局されることになつた、取調べの結果許斐が門田氏を毆打した背後には前記大和、藤の兩人があり、兩名は何とかして城南寮の存在を世間に認めさせたいと協議の上知名の士を襲つて寮の名を高めんとし、偶々門田氏が大連方面で頗る評判惡きを聞き込みその裏には何等か不正行爲の潛むものとして其の第一着手として許斐をして同氏を毆らしめたものである

●訂正● 五日朝刊七面奉天附屬地憲兵分隊にて阿片窟を檢擧し日滿知名士を拘引云々は事實に相違點あり訂正す

安樂椅子

「ヤレ三井物產が混保大豆十車をしてやられた」「ソラ金城銀行がまた十九車してやられた」謎さ、國際ギャングの活躍さ、謎の運送副狀を巡つて噂話の賑しい折柄、輸送關係者はいづれもオツカナビツクリ、所謂羹に懲りて膾を吹くの譬へに洩れず眞物とハツキリ判つて居る副狀まで、一々眼鏡にかけて檢べて見る丹念さ。

……◇……

といふのは、例の僞造副狀といふやつが、遂に專門係員の鋭い眼さへ誤魔化し、悠々通過しただけあつて、その紙質といひ、活字體といひ、ゴム印からサインに至るまで、一見眞物そつくり、素人眼には「こゝが怪しい處だ」と指されて見ても「ハテナ?」と首をひねる程の精巧さである。

……◇……

そこで「二度あることが三度あつては……」といふので、埠頭事務所の輸出係りでは、中島主任以下その道の專門家達が、輸送副狀の屆く度毎に「それツ」とばかり、鵜の目鷹の眼、熱心に覗き込んでゐるが、これまでの例によると、ホン物とニセ物の差は、僅かにサインの筆跡が顯微鏡的に違ふばかり、したがつてその判別も却々骨が折れるので係員何れも汗ダクダク「これぢやア全く痩せますよ」とは中島主任の話。

海と空と（104）

高杉晋一郎作　橋本清史畫

敵（二）

裏に逢つて歸つた日以來、逸見は病氣だと云つて、店の二階に寝たきりになつてゐた。さうして三日が過ぎた。勿論組合へも顔は出さず新聞は掲載禁止で何の報道もしてはゐなかつたので、組合や裏の上に落ちた事件は全然知らないでゐた。彼はまだ組合準備會員として名を入れてゐなかつたので、當局の手は彼の所まで伸びては來なかつた。

此の上事件を知るか捲き込まれるかしたら、彼の頭は狂つて了つたかも知れなかつた。否、むしろ事件に捲き込まれて馬鹿になるまで打ちのめされた方がよかつたのかも知れない。

彼は眼を瞑つたまゝ三日間を臥し續けて頭の苦しさに輾々とした。殆ど眠れなかつた。彼は出來るなら頭の中へ手を入れてがりがりと引搔き廻したかつた。

店の者が時々心配さうに覗きに來ては、食事を置いて默つて去つて行つた。何を訊いても逸見は一言の返事もしないからだつた。晝は階下から市場の喧騷が押し寄せ、夜は反動的に不氣味な程の靜寂だつた。二階には煖爐が無いので火鉢を持つて來て呉れた、然し火鉢の火など十一月の夜の寒さには何の役にも立たなかつた。また逸見には寒さはむしろ有難かつた。頭だけ戸外へ突出してさへゐたいほどだつた。

彼にとつて、裏は、言葉を大きくすれば殆ど崇拜に値する人物だつたのだ。ルーシユで逢つた夜以來、土岐が罵つてゐた時でさへも敢て反對し、信じ親み尊敬し續けて來た裏。その裏の手紙を枕の下に敷いて、彼は餘りにも考へる事で一杯だつた。

最初の夜は一睡もしなかつた。翌日も飯は殆ど食はなかつた。唯咽喉が乾いた。持つて來て貰つた鐵瓶から口飲みに水をがぶがぶ飲んだ。さうして又頭をがつくりと枕につけた。その夜も殆ど眠らなかつた。朝がたになつてうとうとと眠ると惡夢に襲はれた。汗をかいてゐた。醫者を招ばうかと主人の言傳を小僧がいひに來た。小僧は噛みつくやうに怒鳴られて去つた。

「どうやら落着いたらしいですよ」

小僧がさう二階を憚るやうに小さい聲で主人にいつた時、逸見は流石に三日目の晝、地底に落ちるやうな眠りに入つてゐた。額に脂汗を滲ませて、それはむしろ眠りといふより昏睡なのだつた。

その夕方、日の暮れかけた頃、顔色の惡い、痩せたやうに見える逸見が二階から降りて來た。彼は飯を要求した。店の主婦が膳を出してやると、默つて捨犬のやうにがつがつと食つた。

「おや逸見さん、何處へ行くんだい」

主婦は出て行かうとする逸見に驚いて狂人を扱ふやうに尻込みしながら云つた。

「大丈夫です。少し熱はあるかも知れませんが病氣と云ふ程ぢやないんです。どうしても離せない用があるんで」

氣味の惡い顔をした逸見が、尋常な事を云つてゐるので、主婦は餘計怖い氣持で探るやうに見るだけだつた。主人も默つてゐた。

逸見は外へ出た。頭が少しむくんでゐるやうな感じがした。然しもう大丈夫だと思つた。冷たい空氣に觸れて頭が醒められる氣持だつた。彼は電車に乘つた。久し振りに外界の顔々が車内へ並んでゐた。何事もなささうな顔。彼は焦點のない眼でそれ等の顔をぼんやり眺めた。

電車を降りて彼は浪速通まで靜かに下を向いて歩いて行つた。冬でも人通りは繁かつたが、彼には群衆など眼に入らなかつた。

路地を曲つてルーシユの入口へ立つた。音樂の混と酒と人のいきれが強く顔に當つた。彼は少し目まひのするのを感じた。壁によりかゝつて室内を眺め廻したが、ボールが見えなかつた。然しボールはもう彼の傍らへ來て立つてゐるのだつた。彼女は自分に氣附かぬ逸見の、形相の變つた顔に驚いた。

「どうしたの」

Kiyo.

第十六回　滿日特選碁戰

互先　渡邊英夫（三段）
先番　中村勇太郎（三段）

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

—【5】—

●八一ワの四　○八二ルの十
●八三タの三　○八四タの二
●八五ハの十一　○八六ニの九
●八七ロの十　○八八ロの九
●八九ホの十一　○九十ホの七
●九一ヘの八　○九二イの五
●九三ルの十一　○九四ヌの九
●九五リの九　○九六リの十
●九七チの十　○九八リの十一
●九九チの十一　○一〇〇リの十二

對局者の感想

白曰く　九十四は（チの十）の方へ打つべきでした、百の手も向さうでした

新刊紹介

▲東邦時論（二月號）定價五十錢 發行所東京市芝區琴平町四二番地東邦時論社
▲海防（第二號）定價二十錢、發行所東京市麹町區日比谷義勇財團海防義會
▲新興時論（新年號）定價五十錢 發行所東京市本郷區湯島三組町八一番地新興時論社
▲事業と經濟（一月號）定價五十錢、發行所東京市本郷區三組町八十一番地事業と經濟社

けふの放送

大連 JQAK　二月八日

▲午後六時　ニユース
▲六時三十分　子供の時間（子供の新聞）唱歌（イ）町の朝（ロ）南京ことば、大連伏見臺尋常小學校生徒三年前田明子、高山芳子、小川惠美子、杉山悦子、杉山澄子、松岡ヒロ、朗讀（滿洲讀本）「或る犬の話」同三年立花文平、對話唱歌「梅と鶯」同四年少女日置千蔭、脇坂滿洲子、河口秋江、渡邊あや子、梅村田るり子、鷲赤塚はさり、齊唱「鳥籠」同校生徒、童話「麻の衣」同四年池端外茂良、獨唱（イ）初雪（ロ）旅愁、同五年今西滿子
▲英語講座「テキスト第十四課」大連第二中學校片山篤郎
▲マンドリンとバンジョ獨奏、マンドリン獨奏「ワルツ・コンチエルト」（ムニエル作）バンジョウ獨奏（一）行進曲「歡喜」（モレー作）（二）クロマティー、伊藤十五郎
▲狂言「松脂」シテ松脂の精土田他吉郎、アト亭主川野吉樹、小アト太郎冠者松本謙次郎、立衆客龜川允俊
▲映畫物語「仇討兄弟鑑」瀧愛幸　撰曲瀧口良二
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK　二月八日

▲講演（六時三十分）「滿洲里籠城の思出」前滿洲里領事山崎誠一郎
▲狂言（七時）「惡太郎」多々良外茂三、小早川清士、和田喬太郎
▲哥澤（七時三十分）（一）戀すてふ（二）大阪城、唄哥澤芝〆松、三味線同芝壽春
▲連續講談（七時五十分）「大岡政談天一坊」（第三席）神田伯龍

ハルビンの一年前を回顧（上）

神藏特派員發

二月五日は皇軍の哈市入城の一周年記念日だ、當時の在留同胞三千は入城直前の緊張しきつたあの光景を思ひ出して嚴粛な氣分に立ちかへつてゐる、北滿の同胞にとつては永久に記念すべき祝日だらう

記憶を新にして當時を回顧して見やう

吉林政府から任命された于琛澂新護路軍司令の指揮する吉林軍に對し舊護路軍司令丁超、二十六旅長邢占海、依蘭鎭守使李杜等が聯合して露骨な挑戰的態度を示したのは一月下旬だつた、叛軍聯合軍は反滿洲國の色彩を明かにし吉林から派遣された要人の一團を追ひ返し二十六日四千の部隊を傅家甸に集結し愈々要心堅固な陣形をとつて同日火蓋をきつた、この日から火事場のやうな所謂ハルビン事件が始まつた、民會評議員や總領事、警察署長等は鳩首協議をこらした、在留邦人の男子が召集され義勇團が組織されそれ〴〵配備についた、總領事からは邦人保護のため至急出兵ありたしと急電が關東軍司令部や中央政府に發せられた、一方英米佛伊その他の領事團はこと重大と見て緊急領事會議を開き吉林政府と反吉林軍司令部に在留外人の生命財産を確實に保護し得るやと詰問的警告が發せられる、市中は着劍の反吉林軍兵士が右往左往し邦人は生きた氣もない

◇

これが事變のその前後昭和七年一月二十六日のハルビンだ

この日始めてわが偵察機がハルビンの碧空高く夕日を映じて飛來した、邦人中の婦人や子供は危險も忘れて外に飛び出したりバルコニーに出たりして熱心にハンカチを振つた、皇軍が確に來るとの信念が邦人の腦裡に深くきざまれた偵察機は幾回となく在留民の頭上を旋回し同胞の安全を充分確めて歸つた

二十七日は更に危險は刻々と加はり傅家甸東方では兩軍交戰の銃聲が聞え清水少佐の偵察機が敵彈を浴び故障を生じて不時着したことは皐身特務機關にかけつけた編井大尉の報告に依つて知つた、即刻義勇團から五名の決死隊が選ばれた、清水少佐及び飛行機保護の爲め危險を犯して急行した、だが運かつた、飛行機を保護して現地に踏み止まつた清水少佐は反軍の騎兵數十名の襲擊を受けて戰死した後だつた、當時目擊した一露人の談によると反軍は飛行機を占領すべく唯一人の清水少佐に對して一齊射擊を浴せた、少佐は身を躍らして機關銃臺に飛び乘つたが突嗟の出來事で敵の背後には露滿人の群衆がまだ立ちふさがつてゐた少佐は手を振り大聲で「早くのけのけ」と日本語で叫んだが敵はこの機に乘じて益々猛射を浴せ少佐の最後の應戰も效なく全身蜂の巣のやうになつて壯烈な戰死を遂げた、義勇團は涙を揮つて少佐の死體を收容して引揚げて來た

◇

二十八日前會評議員が如何にして傅家甸の在留民を救出するか對策を協議してゐた甲斐もなく同地の國際倉庫には爆彈を投ぜられ醫村洋行は掠奪され内地人一名、鮮人三名は發見されて虐殺され平野國際社員は逮捕されて袋たゝきにあひ最早手の下しやうなき狀況だつた、正金、東拓、鮮銀、國際、警官派出處、滿鐵、領事館に收容された婦人や子供はたゞ胸をとゞろかせる丈けで皇軍の入城を今か今かと神かけて祈る許りだつた、男はなれない銃を抱へて不眠不休で連日警備についた、東支南部線は鐵道、電信、電話も不通となりわが軍の狀況が判らない、一刻千秋の思ひである、密偵の情報が來た、反吉林軍幹部は日本人義勇團の武裝解除についてしきりに協議してゐる、馮占海一派は强硬論を唱へてゐるが丁超は反對してゐる、然し宮長海の如きは日本人全部をやつゝけてしまへと激昂してゐるとのことであつた……それも覺悟の上だ、賊の手に捕へられるよりも在留民全部華々しく最後を飾らうと悲壯な覺悟を決めた、孤立無援の間にあつて義勇團の意氣正に天を衝く槪があつた（寫眞は入城直後停車場前に於て皇軍の示威大分列式）

柔道は鐵嶺 劍道は開原優勝

兩警察署對抗試合

【鐵嶺】鐵嶺警察署對開原警察署の柔劍道試合は六日午前十一時より鐵嶺に於て開催されたが會場たる警察練武館には加藤開原長山鐵嶺署長を始め石塚領事於保少佐沼縣各方面の觀戰者多く頗る緊張した試合で特に柔道は肉彈相搏ち火華を散らし開原軍力戰苦闘したが遂に及ばず六對三を以て鐵嶺軍勝然し劍道は開原軍劈頭香山石井の二勝者を出し意氣鋭く見えたが米川山部相ついで退き龜山、岩松再び二連勝して頽勢を挽回せるも渡邊、瀬川退いて一進一退最後の大將組藤井、開原木野勝敗を雙肩に擔つて起ち木野一本を先取し優勢に見えたが藤井又巧に小手を一本取つて同點となり優劣容易に決しなかつたが木野の最後の一擊見事に極つて遂に最後の凱歌を擧げ五對四鐵嶺軍惜敗した戰績左の如し

▲柔道之部

開原		鐵嶺
木戸	×　○	岡本
片桐	△　△	萩原
濱越	×　○	大村
小暮	×　○	井川
堀籠	×　○	毛利
後藤	○　×	坂元
三重	×　○	乾
坂下	○　×	大島
宮田	×　○	森本
柴田	△　△	福井
福島	○　×	平岡

▲劍道の部

開原		鐵嶺
香山	○○　××	植田
石井	○×○×　○××	卜部
米川	××　○○	生駒
山部	××　○○	勝目
龜山	○○　××	吉田
岩松	○○　××	平尾
渡邊	××　○○	佐藤
瀬川	××　○○	豐増
木野	○×○×　○××	藤井

終つて署構内廣場に於てヂンギスカン鍋の饗應あり來賓共に六十餘名盛宴を張り開原選手は三時發歸開した

青年同志會の鮮人救濟

【安東】過般成立した安東青年同志會はその社會事業の第一聲手として東邊道一帶の貧困鮮人救濟を計畫し在安各學校生徒を通じて古着その他の寄附を募集中であつたがその第一回約三千人分の古着を安東朝鮮人會内の貧民に施與し一般鮮人から多大の感謝を受けてゐる

武士は相身互ひ 日滿兩軍の友情

三角地帶討匪挿話

【安東】安東守備隊が去る一月中旬三角地帶討匪中糧秣輸送のため友軍である奉天軍第一旅のトラックを借用したが守備隊ではその御禮として金一封を第一旅に贈つたところ第一旅は「武士は相身互である」と固く辭して受取らず、守備隊の懇請で已むなく一應受領したが五日改めて右金一封を守備隊に慰問金として贈つたので日滿兩軍の美しい友情の現れとして一般に深い感銘を與へてゐる

町名番地改正 臺帳縱覽

【鐵嶺】滿鐵地方部の所管整理に伴ふ當地附屬地内で町名や番地の變更されたところがあり改正帳簿は來る十日から二十日まで當地圖書館内に備へつけて一般の縱覽を許す由町名番地の變更とは例へば從來松島町に編入されてゐたものが五條通りに編入された地區があるなどである

王子製紙飛躍

共榮企業會社及び鴨綠江製紙と提携

【安東】王子製紙會社はかねて滿洲進出を企圖しつゝあつたが今秋十一月頃より建築用材及び木材パルプ内地供給を目的として事業を開始する共榮企業會社及び最近事業著しく好轉しつゝある鴨綠江製紙會社との提携なり、王子製紙は右兩社との間に原料パルプ供給と製品販賣に關し相互扶助的契約を取結ぶことになつた模樣である、右に伴ひ鴨綠江製紙はパルプ增産のため吉林若くは鏡泊湖、牡丹江附近に分工場を設置する計畫である

原口氏離鳳

【鳳凰城】既報大連鐵道部庶務課に榮轉せる鳳凰城驛長原口吉次氏は五日午前八時の急行にて日滿官民多數の見送りを受け赴任した、なほ後任驛長星野幸吉氏は五日午後三時着列車にて着任したが驛頭には多數の出迎へがあつた

新京夜話

この頃の新京、四溫でなく偉く暖かさがつながつたが六日未明から珍しい大雪、七日にも續きさうな模樣だ▲この暖かさの祟りで猛烈な寒威が襲來しようとの豫想ではある▲滿洲國の再生弘報處嘸だけは古いことだが生れ出る惱みは人選難かどうぢや▲いつもながら新京のタクシー不足には何れもが惱まされてゐるのに補助交通機關の馬車、人力車も最近影が少く不便は全く徹底した形だ▲カフエーや小料理店では依然として拳銃の誤發傷害事件があり、呑むにもウツカリ出來ないワイ▲新京驛一の食道樂やよい、部屋も綺麗で料理も極上、大入滿員は新京景氣の一證サ▲七日は萬壽節でお休みの滿洲國、全滿大官連の慶賀上京目出度い限りである▲交通部總長丁鑑修氏の駐日第一次大使内定は日滿兩方面に頗る人氣がよい、丁氏後任に金璧東氏擧げらる▲旅館組合の五十錢値上げ問題はこの際値下げが人氣を呼ぶといふものだ値上げよりサービスの改善、御馳走や設備の改善をやるべし▲新京視察で五六日以上の滯在者は安い下宿屋を大歡迎して旅館より遙かによいとはよく聞くことだ

斷髪支那服で現はれた清香

金波樓の逃亡藝妓

【鐵嶺】昨年十一月十九日行方を晦まし巧に逃走した當地金波樓の抱藝妓清香は其後杳として消息を絶ち北滿の人跡疎らな山中に潛伏してゐるとの噂もあり樓主も最近は殆ど諦めてゐたところ五日朝斷髪に支那服といふ異樣な服裝でヒヨツコリ鐵嶺に現れ而も一枚一千數百圓といふ札束をポンと投出し前借解決の交渉を開始したので樓主もビツクリ逃走後警察の手數を煩はしたので本署に屆出で目下取調中であるが前借さへ拂へば問題なく解決するらしいが清香は再び北滿で稼ぐらしく現在チチハルの北方名も無い部落に居るさうで逃走潛伏中の述懷を聞くと矢張り腥に傷持つ身は寸時も安心が出來ず日本人の姿さへ見れば鳥の羽音にも驚くやうな恐怖を感じ夜もおち〳〵眠られないと言つてゐるさうな

滿洲國協和會が同情週間開催

各機關と協力貧民救濟

【新京】三月十日の建國記念日を有意義ならしむるため滿洲國協和會では二月五日より二十日に至る十五日に亘つて同情週間を開き一般日滿有志の同情を仰ぎ寄附金品を滿洲國貧民救濟に當てることになつた、之がため協和會では市政公署、首都警察廳、商務會、農務會等と連絡をとり要救濟貧民の調査をなすと共に大々的に寄附の募集にかゝつた、建國記念日を迎へて協和會の今回の擧は饑と寒さに惱む貧民にとつて一大福音である

小倉石油の新京進出

【新京】小倉石油會社では新京の發展性と今後の石油需要增加を見越し新京並に隣接地區に同會社の販賣所を設置するに決定し既に新京では三笠町四丁目丸加洋行を北滿總代理店に指定積極的に活動を開始した、從來新京には德士古及美孚の兩石油會社の販賣所があつたが兩者間の猛烈なる競爭の爲め德士古は敗れ目下營業を繼續してゐるのは美孚だけでありこの間小倉石油の進出は期待されてゐる

眼病を治し 目を美しくし 紫外線の害を防ぐ

眼科藥の最高峰＝販賣高東洋一

特製 大學眼藥

醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 吉田義治氏
醫學博士 山中崔之氏
醫學博士 豐田正達氏
推奬

日本内地では誰方でも一つお持ちの

新發賣

人造 鼈甲ケース付

新装品

優美な様式………
高雅な色調………
モダン・ケースの誕生!!!

『安打です、歡迎です、大歡迎です。』

特製「大學眼藥」の新らしい飛躍!

モダン・ケースは、流行界に目藥界に素晴らしい新記録を作りました。今の時代は、人々が時計を必要とすると同じ程度に目藥の必要を感じる時代に迄、進んで來て居ります。

家庭では………お祖父様からお孫さん迄
會社では………社長様から小使さん迄
銀行では………重役様からタイピストさん迄
學校では………校長様から一年生の生徒迄
百貨店では………店長様から賣場の娘さん迄

あらゆる階級の人が、あらゆる場所で……街頭で、芝居で、映畫館で、運動場で、教室で机の前で、鏡台の前で……この鼈甲ケースを取り出して、二段蓋を引きあけ、特製「大學眼藥」を點して居られます。目を大切にせなければならない近代人のこの姿が、街から街へ氾濫して、其處に新らしい日本の姿を知る事が出來るのです。

特製「大學眼藥」はいつも手離せません。

▼寒い風が目を痛めます、御歸宅になつて……是非一滴!
▼勉學の好機、讀書の季節です就寢前に忘れず…是非一滴!
▼秋の紫外線、冬の白雪の反射が目の大敵です…是非一滴!
▼スポーツの觀戰、スキーヤー演劇、映畫の觀賞等、目の疲れた時こそ……是非一滴!
▼細い仕事や強い光線で眼病を起さぬ樣に………是非一滴!

トラホーム、其他あらゆる眼病を早く治すには勿論の事、常に特製「大學眼藥」で目を守り下さい

人造 鼈甲ケース付
一瓶入 三十戔
二瓶入(ケースは一個) 五十戔

ケースなし
小瓶 二十戔
大瓶 三十戔
德用 五十戔
(小兒用) 二十戔

各藥店にあり

一劑にて三作用を兼ねる

驚くべき藥効の進歩

＝痛まず、シマズ、心地良くキク＝

1 治病作用

第一に……眼病を治す藥効に於て、學問上最高標準の卓越せる効果があります。而も「氣持よく早く治す」といふ事が、他に比類なき特製「大學眼藥」の特色であります。

シムとかイタムとかカユイとかいふ感じは少しもなく目に見へてズン〳〵眼病を治して行きます。

(一瓶毎に「大學洗眼藥」といふ目を洗ふ錠劑が添へてありますから、合理的治療が一層早く完全に行届きます)

適應症

○トラホーム ○結膜炎 ○角膜炎 ○やに目 ○ほし目 ○光線による眼炎 ○凝り目 ○疲れ目 ○突き目 ○血目 ○たゞれ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○打ち目 ○なみだ目 ○はれ目 ○麥粒腫 ○くもり目 ○雪目

2 美眼作用

第二に……目を美しくパツチリさせる働きがあります。どんよりと濁つた眼や細い醜い眼も特製「大學眼藥」を一滴點せば忽ち涼しく冴えていき〳〵となります。その上、眼の中が爽快を感じ、目性がよくなり、目が疲れない樣になります。

3 紫外線防止作用

第三に……光線中の紫外線を防止して目を保護する力があります。

強烈な光線の直射や反射によつて目を痛めるのは、光線の中の紫外線の爲めであります。光を見て眩しいと感じる時は既に紫外線の害を受けてゐるのであります寒國で雪目に罹るのは、雪の上にキラ〳〵反射する太陽光線の紫外線によつて目が害されるからであります特製「大學眼藥」を點眼すれば、紫外線を防止して目を保護しますから、丁度色眼鏡を掛けて光線を遮るのと同じ効果があつて、而も色眼鏡を掛けた時の樣に鬱陶しい暗い感じは少しもありません。

以上三作用が一つになつて働く

以上の治病、美眼、紫外線防止の三作用は、別々に働くのではなく、互に相伴ひ相助けて強大なる複合的藥理作用を營み、病眼者にも、健眼者にも、十分なき効果を現はします。この獨特の働きこそ、特製「大學眼藥」を眼科藥の最高權威として自他ともに許し、眼科學の泰斗たる五大博士が口を揃へて推奬せらるゝ所以であります。

小兒の眼病には特製小兒用大學眼藥

特製小兒用大學眼藥は、頑是ない十才以下の小兒の眼病に對して痛がらせず早く治す獨特の調劑に成るもので、小兒用目藥の元祖として多年深き御信用を受けて居ります。

參天堂株式會社

大阪市東區北濱一丁目

366

CURIOUS SHOP

國難日本刀（236）

高桑義生作
京極佳夕畫

危機日東國（一）

夕まぐれ。

神奈川の宿を出た二挺の宿駕籠、東海道をひたすらに、江戸へひた走りに走る。駕籠かきは屈强の手揃ひ、かけ聲も威勢がいゝ。

鶴見をあとに川崎。

そこで、新手の駕籠に乘りつぐので、あらはれたのは、松平主税助と中瀨萬次郎だつた。

駕籠かきは瀧のやうな汗を拭つてゐた。乘人の二人も、びつしより汗にまみれながら、

「お疲れであらう」

と主税助がねぎらふと、

「あなたこそ……」

と萬次郎は答へた。二人はよほど火急の用件を帶びてゐるものだらう、汗も拭はず、わづかに一杯の茶に咽喉をうるほしたばかりで新たな駕籠の人となつた。

品川にさしかゝつた時、駕籠は幕吏に遮られたが、主税助のいち言は、たちまち彼等を平伏させた。そして宿場で、更に乘り替へて、まもなく神田駿河臺、小栗上野介の屋敷に乘りつけた。

主人上野介に對面した主税助と萬次郎は、

「大事でござる」

といつた。

「ウム」

上野介は冷徹な瞳を澄まして、うなづいた。當然變事を豫想しなければならなかつた。

上野介等徳川幕府の恩義に生きる者が、幕府の頽勢を挽回し、昔日の威力にかへすために、策動してゐる事、幕府の策——それは朝廷の背後に、最も大きな力となつてゐる長州征伐——その軍資金が幕府にないので、何處からかそれを仰がなくてはならなかつた。ひと頃フランスとの協調が進んだが宗教問題から挫折し、更に公使レオン・ロセスの信頼すべからざる事を知つて、望みを失つてから、例の銃砲火藥の購入に奔走した竹本淡路守の意見に從つて、アメリカから借入れることにした——それは前にも述べた通りだ。金額は一千萬弗、老中板倉周防守が、サンダースンと會見したのも、その件を談したのだつた。

幕府の威權回復黨——といふべき人々は、小笠原長行、小栗上野介を中心とする譜代と恩顧の幕臣である。ところが、長行はイギリスに償金交附を獨斷でやつた事から、朝廷に强要された幕府から處罰されて、現在はその中心運動から除かれてしまつた。長行の處罰も、背後からの長藩の策動に據るのである。從つて、上野介が筆頭の人物となつてゐる。

彼は、アメリカからの借入一件が、不調になつたのではあるまいか、少なくもそんな處が突發したために、二人が急遽歸京したのではあるまいか——と思つた。

「上野殿、例の借入は、止めにいたすほかはありませんぞ」

と、だしぬけに主税助はいつた。

「なるほど表面無條件といふ事になつて居るが、彼の遠望、今、われ／＼に恩を賣りつけて、次にはそれを楯に、幕府を脅かし、さうして最後に、日本國を自己の權力下に置かうとするものです。如何ともすることが出來ないであらう。手も足も出ないであらう。唯々諾々として彼に屈服するほかはないであらう。けつして彼は白紙の好意を、親切を示すのではなくて、實に左樣な恐るべき野心を包んでゐる。われ／＼がそれを知らずに、彼の甘言に惑はされて居つたのは、かへすがへすも迂闊であつた。上野殿、さうではあるまいか」

「ほう、突然のお言葉——何を以て左樣にいはれるのでござるか？何か左樣な疑ひを感じさせる事實がありましたのか？」

「されば……」

佳夕畫

キネマと演藝

片岡千惠藏復歸か

日活を脱退した片岡千惠藏は嵐寛壽郎で國定忠治の供養等して第一回作品の準備を進めてゐるが日活側では日興の石井氏が兩者の間に立つて過日來奔走中であつたが、日活としても常設館方面の切なる希望もあり千惠藏を復歸せしむるの有利説が俄然擡頭し來たので杜重支店長は千惠藏に會見を申し入れたところ千惠藏に於ても四圍の情勢より見て自分の面目がたつならばと云ふことになり杜重、千惠藏第一回交渉が行はれたが兩者の主張は意外に接近したもの、如く或は急轉直下復歸するのではないかと見られてゐる

隱密七生記
澤田清主演作品
日活館上映

完結篇十卷　とにかく息もつかせぬ筋の疊み展開法等相當小氣味のいゝスピードをみせてゐる、物語は或る遺言狀を繞る隱密の暗躍を描いたもので追ひつ追はれつのスポーツ的興味をふんだんに盛つた吉川英治の原作を八尋諒が脚色し清瀨英次郎が監督したもの

……◇……

◇大衆的に傑出してゐるといふので日活賞を貰つた作品だ相だが事實頗る面白い、伊藤大輔の作品をグッと大衆的にしたやうな感じ、最後の結末が多少變な處へ持ち込んだ嫌ひはあるが「海鳴り」への字幕で誤魔化して救つてゐる。

……◇……

◇俳優は澤田清が主役となつてゐるが海江田讓二が相手に相當重要な役に立廻つてゐる、澤村國太郎はラストに一寸顔を出すだけ、女優の鈴村京子の進境は一應認めてやつていゝだらう、最後に酒井宏のカメラのよさを特記して置く。

伏見は單に特別出演

昨年末日活を妹信子と共に退社し木内興行部に入り淺草金龍館に出演した伏見直江は、その後日活側からの懇請により、日活復歸を傳へられてゐたが、最近入洛し橫田日活社長宅に於て橫田社長、杜重關西支店長と會見したが、伏見は日活復歸の形式をとらずフリーランサーとして大河内と共演で前篇を製作した二映畫——「三萬兩五十三次」と「薩摩飛脚」——の後篇に特別出演する事に決定した

うわさ話

[illegible]記者で內地滯遊の久松清をきつかけに撮影界が多少動搖し▲既報の如く日活館に入つた栗田君は昨夜つるやで關係者を招いて披露なぎをするし▲中央映畫館のトロ愛光君は肋膜を患つて以來健康勝れず四日限り退館して靜養する▲その穴は帝國館の支那芝居が今月一杯延期になつたので香川繁華君がスケる▲常盤座で封切した問題の名映畫「街の灯」は十四、五日來天で上映する豫定は嬉しいニュース

財界の好轉を反映
會社成績向上
上半期百社の業績

本社經濟部調査

昭和七年度、下半期における滿洲事業會社（滿鐵傍系會社を除く）の成績を昨年度上半期に比較すると、連年不振狀態に推移した諸會社も滿洲國の經濟的建設の進捗、インフレ景氣等の好影響を受け業績好轉の兆を示し、配當復活又は增配せる會社も尠からず、從つて配當平均率は著しく向上を示してゐるので所謂インフレ景氣によつて株式市價も可なり騰貴をみたるも株式利廻り平均は昨年上半期よりも好利廻りを示してゐるが、本年度上半期決算を終つた在滿會社百社につき本社の調査した成績を示せば左の通りである

配當會社は百社中三十一社
繰越二十九、缺損四十

本社調査による在滿株式會社百社の內、昨年度下半期決算において株主配當を行つた會社は三十一社、利益金繰越の會社二十九社、全然缺損續きのもの四十社であるがこれを事業別にみると

▲銀行（六行）配當三、繰越〇、缺損三
▲取引所及信託會社（十社）配當六、繰越二、缺損二
▲商事信託會社（十五社）配當一、繰越七、缺損七
▲電氣運輸會社（八社）配當四、繰越四、缺損〇
▲紡績、製粉、製糖會社（七社）配當二、繰越二、缺損三
▲土地、建物、倉庫會社（十三社）配當四、繰越三、缺損六
▲飮食料製造會社（十社）配當二、繰越三、缺損五
▲石、木材、窯業會社（十三社）配當三、繰越三、缺損七
▲諸製造工業會社（十二社）配當四、繰越四、缺損四
▲雜業會社（六社）配當二、繰越一、缺損三

右の通り最も不振狀態にある會社は無盡經營の信託會社と、好況時代に濫設された證券不動產信託會社であつて、配當を行ひ得る會社は僅か蓬萊無盡の一社のみで（尤も第一無盡會社は配當を行ひたるも本社調査會社以外なるを以て茲に除く）其他は殆ど整理會社として殘骸を止むるに過ぎない、次いで成績不良の會社は土地、建物倉庫、石木材、窯業、鑛業、紡績、製糖等で比較的業績良好の會社は取引所及取引所信託會社、運輸、電氣、製造工業、飮食料製造會社の一部に屬してゐる、しかして右諸會社中主なる株式銘柄三十四種につき配當及び利廻りをみるに配當株の市價平均は二十八圓六十三錢に對し、配當率平均は七分五厘利廻り平均は七分六厘七毛で、之れを昨年度上半期に比較すれば株式市價平均は二圓八十九錢の値上りを示し、配當率平均は一分四厘を增加し、株式利廻り平均も六厘七毛の向上を示してゐる、今大連株式市場において賣買が行はれてゐる株式銘柄三十四種の拂込株式市價、配當率、利廻りを示せば左の如し

各社の配當利廻り表

銘柄	拂込	時價	配當	利廻
正隆銀行	五十圓	二一、〇〇	三分	〇・七一四
同一新	廿五圓	一〇、〇〇	同	〇・七五〇
同二新	十二圓半	六、〇〇	同	〇・六二五
滿洲銀行	五十圓	二一、〇〇	三分	〇・七一四
乙・新	十二圓半	一六、〇〇	同	〇・七〇三
丙・新	卅七圓半	一六、〇〇	同	〇・六二五
商業銀行	五十圓	四〇、〇〇	八分	一・〇〇〇
五品	二十圓	三〇、〇〇	越	―
豆信	五十圓	五七、〇〇	八分八厘	〇・七七二
新豆	十二圓半	二八、〇〇	同	〇・三九三
錢鈔	十二圓半	二九、〇〇	一割四分	〇・六〇三
開原取信	五十圓	五一、〇〇	六分	〇・五八八
同新	十二圓半	一四、〇〇	同	〇・五三六
奉天取引	五十圓	四三、〇〇	一割	一・一六三
安東取新	十二圓半	九、〇〇	越	―
長春取引	十二圓半	一二、〇〇	損	―
公主嶺取引	卅七圓半	四〇、〇〇	七分五厘	〇・七〇三
滿鐵舊	五十圓	六三、〇〇	六分	〇・四七六
滿鐵新	卅七圓半	四八、〇〇	同	〇・四六九
金福鐵路	廿五圓	七、〇〇	越	―
車夫合宿	廿五圓	二〇、〇〇	八分	一・〇〇〇
蓬來無盡	十二圓半	一三、〇〇	一割	〇・九六二
滿洲興業	廿五圓	二五、五〇	八分	〇・八〇〇
滿洲製廳	十七圓半	一五、〇〇	一分	〇・八〇〇
滿蒙興業	卅七圓半	一七、〇〇	六分	〇・七〇〇
郊外土地	十二圓半	九、〇〇	越	―
星土地	十二圓半	四、五〇	四分四厘	〇・六一一
大連製氷	五十圓	七一、〇〇	減	―
同新	十二圓半	二五、〇〇	一割二分	〇・八四五
ペイント	三十圓	一六、〇〇	同	〇・六〇〇
大連工業	廿五圓	二三、〇〇	越	―
大連機械	五十圓	六〇、〇〇	九分	一・〇二三
大連火災	十二圓半	一〇、〇〇	二割五分	二・〇八三
四平街取引	十二圓半	一〇、〇〇	六分	〇・七五〇
配當會社平均	十二圓半	二八、六三	四分	〇・五〇〇
			七分五厘	〇・七六七

（二月六日現在本社經濟部調查）

貨車繰り順調で沿線滯貨激減
舊正前の半額に減少

滿鐵々道部配車係では舊正（一月廿六日）後の持込閑散期に全力をあげて滯貨の一掃につとめてゐたが、結果は豫想以上の好成績を收め一月二十日三十萬六千餘噸の滯貨を見てゐたものが、六日現在では約半數の十六萬餘噸に減少した而して配車係では十日ごろには滯貨は十五萬噸までに減ずるものと見て居り、從つて輸送は特別な事情の發生を見ない限り今後は極めて順調な輸送を見ると豫想されてゐるが、更に滯貨の殆ど全部を占める混保大豆の滯貨狀況を見るに去月二十三日の一萬六百二車（約三十一萬八千噸）は七日現在では四千七百七十八車（約十四萬四千噸）に激減した、なほこの混保大豆の滯貨激減も前記の理由が最大

電燈廠と滿電合同
新に電氣會社計畫
資本金總額一千萬圓

【新京電話】新京特別市電燈廠と南滿電氣との合同問題は全滿電氣統制の根本案が確立せざるため電燈廠、滿電當局の下相談のみで何等具體化せず、そのまゝ推移し今日にいたつてゐたが、いよ〳〵新國都建設第一期五ケ年計畫と共に

新建設地 の電氣瓦斯設備案確定、五ケ年七百五十萬圓をもつて電氣瓦斯設備を完成することゝなつた、その施設並に營業權は特別市政公署行政區域のことゝて電燈廠に歸屬するものであるが、年額十五萬圓の電氣施設は事實上不可能であるので建設局、資業部並に市政公署において具體的協議を進めた結果、急速に懸案たる滿電と電燈廠との合同を促進し、本年秋までには附屬地の電氣事業を滿電より分離せしめ新たに資本金一千萬圓程度の日滿合辦株式組織の新會社を設立新京特別市行政區域內の電氣統制を斷行

新首都の 電氣瓦斯施設の完璧を期することゝなつた、因に新會社の正式成立までは新國都建設地の電氣施設は滿電の手で行はれる筈である就て具體的協議を遂げることになつたが、その規模は前回の博覽會に於けるよりも大きく豫算にも十萬圓を計上しその事業計畫に就ては大體前回と大同小異であるが內容は時勢に順應可成り變化がある模樣である

支那の對外貿易激減の內容
二十年來の大不振ぶり

上海稅關發表の統計により一九三二年中における支那の對外貿易を見るに（單位海關千兩）

	一九三二年	一九三一年	前年對比割合
輸出	四九二、六四一	九〇四、七一三	五四三
輸入	一、〇四九、四六	一、四四八、七六七	七三五
合計	一、五四一、八八八	二、三五三、四八〇	六五〇
入超	五五六、八〇五	五四四、〇〇三	―

を示し前年に比し輸出は四割六分七厘、輸入は三割七分五厘、總貿易額に於て三割五分强の大激減を示し十年來の

最低 記錄を現出してゐる卽ち一九二二年の貿易額十六億五千九百九十餘萬圓に次ぐ大不振で殊に輸出に在りては一九一八年世界大戰以後十五年來の不振を示し銀價低落以來の計算から行けば二十年來の不振、卽ち輸出は一九一三年の六割八分、輸入は七割八分といふ慘澹たる有樣である、而して一ケ年を通覽すれば上半期は稍良好なりしも下半期に於て顯著なりしは、七月以降の滿洲國の海關接收に基く大連港外滿洲國諸港喪失の結果によるものであることが窺はれる、而して入超に就て見ると一九二一年度より三千二百六十餘萬海關兩增の五億五千六百萬海關兩に達し、殊に上半期の入超は三億八百十八萬九十海關兩、下半期は輸出稍增加し、二億四千八百四十一萬六千海關兩にて

結局 前記の入超で止まつたがこの入超額を一九一二年（民國元年）のそれに比すれば實に五倍で、歐洲大戰當時卽ち一九一九年（民國八年）の入超最低記錄に比すれば三百四十四倍に達してゐる、かく貿易不振の原因は前記滿洲國海關接收並に上海事變による打擊も一因たるを失はないが主要なる原因は長江沿岸奧地の水災による打擊の未回復並に世界的經濟恐慌によるものと思はれる

……の原因であることは勿論であるが例の中央銀行の奧地大豆買付による逆輸現象から最近持込が減少したことも、一つの理由であり、今後とも中央銀行の態度如何は相當滿鐵の輸送に影響するものと見られてゐる、左に七日現在混保滯貨の數量を各線別に示せば（單位車）

▲奉鐵二一▲京鐵一、一九九▲吉長一、一四九▲東支三六一▲齊克六八▲洮昂二一四▲四洮一二▲瀋海一、四四二▲吉海三二二▲計四、七七八

八年度賣炭計畫
商事部愼重研究
採炭は七百萬噸內外か

炭況回復の結果滿鐵商事部の八年度賣炭計畫は更正の必要に迫られ更正數字の確實を期するため、南支および日本市場の情報を蒐集中だつたが、他方炭礦の採炭計畫をも更正せねばならず、この方は準備に相當の時日を要するので

これ以上 遷延を許さざるに至り、六日午前および午後に亘り商事部長室に十河擔當理事、武部商事部長、弟子丸輸出、前田地賣の兩課長ら參集、協議した結果商事部案を決定、武部部長はこれを携へて、七日午前九時發列車で撫順に赴いた、撫順においてはこの案を基礎として久保部長、大垣次長、その他の關係要員參集して八年度採炭豫定數量を決定し、さらにこれを鐵道部にも移牒して關係三部それ〴〵

八年度の 石炭採掘、輸送販賣の計畫を確定する筈、しかして六日の商事部會議の結果は秘密にされてゐるが、採炭豫定量七百萬噸に決定したものゝごとく、七年度の更正採炭豫定量五百八十萬噸に比すれば百二十萬噸の增加で從つて撫順炭礦においては機械設備、人員その他の增加を要する筈

一月中撫順炭成績
地賣炭四割五分

撫順炭の一月販賣數量は左のごとくである（單位千噸）

	七年度	六年度
社用	一一八	八九
地賣	二三九	一三三
朝鮮	三八	三〇
內地	一五七	一八三
海外	八一	六四
船焚	六八	五一
計	六九六	五五〇

卽ち昨年同期に比し十四萬四千噸增である、しかして內地向を別として各仕向先は全部顯著な增加を示してゐるが、就中地賣は四五％

博覽會協贊會九日開催

今夏開催の大連市催滿洲大博覽會をして所期の目的を達成せしめ、その成功を期するため大連商工會議所が中心となつて日本人側の協贊會を設立これが委員十五名の顏觸れは既報の如くであるが、其後高田會頭、市理事者の數次に亘る會合により大體機構も判明したので、いよ〳〵九日午後三時半より各委員の參集を求め、初委員會を開催、協贊會の規約、事業計畫等に

實施後の影響を理由に陳情運動
爲替管理法案を前に
上京中の古澤氏が專ら奔走

【東京特電七日發】既報爲替管理法案は近く議會に提出され、相當論議の上結局兩院を通過するものと觀られてゐるが、これが實施の曉には在滿金融業者は多大の打擊を受くることゝなり、殊に大連錢鈔市場の如き頗る脅威を感じたので古澤事務の上京中を幸ひ滿洲における金融の實情を政府に具陳し關東州內及び滿鐵附屬地に對しては已むを得ずんば特例を設けられたき旨懇請するところあり、更に目下政府委員として上京中の西山財務局長にも同樣陳情方を懇請したが、右につき西山局長は橫山理財課長を上京せしめ、種々の資料を中央政府に提供、在滿金融業者を直接壓迫せざるやう特例を作ることに努力する方針の如く、目下極秘裡に大藏當局と打合せ中である

實行委員を選定運動に邁進
中銀の特產買付につき

【新京電話】新京商工會議所委員會では去る四日午後三時より同所において永原會頭以下委員列席の上開催されたが低利資金融通請願運動に關する報告に次いで目下問題化されて居る中央銀行の特產買付に關し一國の紙幣發行銀行が廣大なる資金を有して時價を無視し特產物の買付を行ひ民業を壓迫するが如き業務をなすは不合理なりと實行委員五名を擧げてこれが停止方を軍部及び總領事館を通じて交涉する一方輿論喚起のため各地の商工會議所と聯絡を保ち當路を歷訪陳情することゝなつた、因に實行委員は永原岩雄、石崎廣治郎、出島定一、山中佐吉、福田右一の五氏である

關係者を歷訪低資融通を陳情
千葉豐治氏の談

【東京特電六日發】在滿邦人の農業者代表田邊前滿鐵理事、千葉豐治氏等は此程上京永井拓相、大藏當局、滿洲關係代議士を訪問低利資金融通の陳情に奔走中であるが千葉豐治氏は右に就き語る

永井拓相にも會ひよく事情を具陳し更に仙波代議士その他滿洲關係代議士の援助を求め目的を達成したいと思つてゐます、吾々の希望する要旨は滿洲に施行せんとする不動產融資損失補償法のうち「銀行に對する不動產を抵當とする債務辨濟のために當該不動產を抵當とする貸附」とある項目內に「東拓その他より在滿邦人農業者が負つてゐる債務辨濟のための貸附」なる一項目を挿入せられたきこと

一、今回滿洲に向けられんとする不動產融資金額は一千萬圓に限られある樣子なるに對し、東拓會社の滿洲に於ける不動產擔保融資は一千三百八十萬圓內外ある由なるを以てその內より特に農業關係の約二百五十萬圓を限定し融資を得たきこと

一、農業改良のための新資金として百萬圓の低利貸附を受けたき

特產買付問題を長官總裁に陳情
重要物產組合が主動となり
書面は高田會頭が持參

滿洲重要物產組合では七日午後二時より組合樓上會議室に役員會を開催、滿洲中央銀行の特產買付問題に對し大連側當業者の對策を決定する筈である、卽ち全滿主要市場に於ける中央銀行の買付の實情については大體情報を蒐集し得たので、關係要路に對する陳情文の原案を役員會に諮り字句の修正を行ひてこれを決定し、大連油房聯合會、重要物產取引人組合の贊成を求め、特產三團體の組合長連名を以て武藤長官及滿洲中央銀行總裁に對して陳情書を提出の筈で、右は大連商議としても重要なる關係があり、幸ひに高田會頭が十二日新京に開催の民團總話會に出席するので高田氏がこれを携へ詳細陳情することになる模樣である

滿洲中銀支行大連に新設
四月早々開業

滿洲中央銀行は創立以來既に半歲を經過、着々內外兩方面に亘つて陣容の整備、舊制の改革に邁進して來たが、內容の充實と共に愈々積極的活動を行ふことゝなり、大連にも從來の滿洲中央銀行奉字支行、江字支行、吉字支行の三支行を合併した滿洲中央銀行大連支行を設置することゝなつた、事務所は山縣通永衡遺蹟を改築目下工を急いでゐるが、三月中には完成し遲くとも四月早々より開所の運びに至る模樣でそれまで敷島町公濟棧に假事務所を置き執務して居る

……一、將來の邦人農業發展のため根本策として滿洲拓殖銀行とも稱すべき滿洲の實狀に即したる金融機關の設立を切望する

……の激增ぶりで、支那外市場も爲替安に乘じて依然好況で、輸入稅賦課の影響が現れてゐない、內地向が減少したのは、輸送難の結果需要に應じ得なかつたゝめで、若し供給さへ十分だつたら恐らく近年の大賣炭記錄を出したものと見られてゐる、なほ四月一日以來の總計は五百六十萬七千噸で昨年の五百十四萬一千噸ふりなほ少いのは秋口までの不振の創痍がなほ癒えないことを示すものである

前週中の手形交換高

大連手形交換所における前週中の手形交換高は金手形五千五百三十三枚、金額二千六百五十九萬七千六百二十七圓、銀手形一千二百七十枚、金額一千〇三十萬一千百五十三圓であるが、これを前々週の交換高に比較すると

	枚數	金額（圓）
金	六六六（增）	一五六、六〇〇、七一四（增）
銀	六〇（減）	四、六七〇、五五七（增）

右の通り金手形は枚數、金額共增加を示し銀手形金額も增加を示せるは銀、特產市場の舊正明け立會開始により手形の流通增加を來したゝめである

黄塵

◇…滿洲中銀の特產買付に對する防止運動が日を趁つて熾烈になつて行く模樣だ。地元の新京では永原商議會頭はじめ交涉委員達が銀行當局を訪れて卽時停止の談判をしたやうだが、銀行側はどう答へたか。

◇…もと〳〵銀行側として今度のことが本來に戻つてる位のことは承知してるのだから何れは何等かの緩和方法を取ることだらうが、斯樣な全滿的運動に對しては獨り銀行側のみならず政府筋でも何とか對策を講じて貰ひたいと當業者では希望してる。

◇…ことしは雪が足りないとて奧地の農民は非常に困つてるとのはなし、といふのはこの程度の降雪量では地下はイクラも濕はない、從つて播種季に大きな支障を見るからださ、滿洲では雪は正に豐年の兆らしい。

市況（七日）

特產

大豆低落
銀高と買氣薄で

今朝の定期は大豆は買氣薄で低落を辿り豆粕も相伴ひて軟弱を示し、豆油も軟弱、高粱は强調に軟調を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	五〇〇	五〇〇	[illegible]	[illegible]
三月末	五〇九〇	五〇九〇	[illegible]	[illegible]
四月末	五一五〇	五一五〇	[illegible]	[illegible]
五月末	五一〇〇	五一〇〇	[illegible]	[illegible]
六月末	五一三〇	五一三〇	[illegible]	[illegible]

出來高 百五十八車

▲豆粕（軟調）單位厘

出來高 四萬九千枚

▲豆油（軟調）單位錢

▲高粱（軟調）

出來高 七千箱

▲包米（出來不申）

出來高 四十四車

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五〇七〇	五〇[illegible]
大豆（裸物）	出來高 百車	
普通大豆（袋物）	五〇六〇	五〇[illegible]
出來高	二十車	
豆粕	一六三〇	一六[illegible]
出來高	三萬枚	
豆油	一四三〇	一四[illegible]
出來高	二千箱	
高粱	二六一〇	二六[illegible]
出來高	四車	
包米	二六〇〇	二六〇〇
出來高	三車	

豆粕生產高（七日）一一〇、〇〇〇枚

定期喰合高（六日帳入）

		前日對比
大豆	四五二六車	[illegible]
高粱	一一〇八車	[illegible]
豆粕	三四七七千枚	[illegible]
豆油	一〇五五百箱	△一[illegible]

錢鈔

聯盟懸念で當市小聢り

今朝の日米爲替は三回とも弗四分の一と十六分の三高、米日も二十五仙高の二十一弗三十[illegible]

株式

內地株不透明

◇現物前場（銀建）

豆

けさ大豆は買氣薄の氣に下り低落を辿り▲豆粕、豆油は大豆安に伴つて軟弱、高粱も銀高に押されて軟調を

銀

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	九六〇	九七〇	九六〇	九六〇
遠期	九六〇	九六五	九六〇	九六〇

出來高（近期三百二十四萬圓 遠期七百十三萬圓）

銀塊は倫敦八分の一安、紐育同事子孟買休會にて標金保合、滙申七十二兩九五〇、滙煙七十兩一〇、大洋九十七圓四十五錢を入れ、當市は聯盟の形勢惡化を眺めて却つて小聢りを呈した

市場電報（七日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一六片一六分三
同　先物	一六片八分七
紐育銀塊	二五仙八分七
孟買銀塊	―
スチール	二六弗八分七
アナコンダ	六弗八分七
英米爲替	三弗四三仙二分一
米日爲替	二一弗二五仙
米支爲替	二六弗二分一

神戶日米

第一回	二三弗四分一
第二回	二三弗四分一
第三回	二三弗四分一

棉花

米棉

現物	六仙〇〇
一月	五仙九六
三月	六仙〇六
五月	六仙一四
七月	六仙二五
九月	六仙三六
十一月	六仙四五

大阪株式　東京株式　大阪期米　神戶期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　橫濱生糸　印度麻袋

上海爲替情報　爲替相場　奧地市況　當市弱保合　公設市場だより　各地特產發送高　大連埠頭着荷高

商品　麻袋保合　綿糸軟弱